

医療法人誠和会 年報

平成 25 年度

目 次

巻頭文	1
法人理念・病院理念・院是	3
患者さまの権利と守っていただく事項	4
倉敷記念病院臨床倫理の方針	5
概要	6
沿革	11
職員数	12
組織図	13
会議・委員会組織図	15
統計資料	
病院統計	
検査科	19
内視鏡	21
薬剤科	22
放射線科	23
栄養科	25
リハビリテーション科	27
医事課	28
地域医療連携室	30
健診部	32
医療秘書課	33
介護部門統計	
介護老人保健施設 福寿荘	34
有料老人ホーム せいわ	35
グループホーム コージー	36
小規模多機能 和	37
通所リハビリ せいわ	39
デイサービス せいわ	40
倉敷記念訪問看護ステーション	41
せいわ介護サービスセンター	42
倉敷西高齢者支援センター	
活動実績	
診療部	43
診療案内	
診療部勉強会	
読んで効く処方箋	
講演活動・学会発表活動	

分担執筆	
論文	
協力型臨床研修病院 研修医受入実績	
看護部門	59
看護部の理念	
平成 25 年度の取り組み	
院内・外における看護研究発表会	
実習受け入れ	
地域との関わり	
介護部門の取り組み	
介護部門	63
介護部門勉強会	
介護塾	
せいわいきいきサロン	
委員会活動	
リスクマネジメント委員会	65
感染対策委員会	67
労働安全衛生委員会	70
教育委員会	71
CS 向上委員会	75
福利厚生委員会	87
広報委員会	89
健康作り教室委員会	91
糖尿病教室	93
総務部	95
子育て支援	
見学の受け入れ	
職員表彰歴	
庶務課活動内容	
エコ活動実績	
受賞歴	
地域活動	
メディア掲載	

発刊にあたって

医療法人 誠和会
理事長 小出 尚志

このたび、医療法人誠和会では、組織活動の記録としての年次報告書を発刊することになりました。振り返りみれば、当法人では、過去においても平成2年に倉敷記念病院22周年、老人保健施設福寿荘開設記念誌が編纂されていますが、平時からの年間の活動をまとめた記録は残されていません。

およそ会社や団体と名のつく組織では年次の決算報告書とともに事業（活動）報告書が出されます。前者は会社法や法人法など法律で義務づけられており、事業活動の健全性や持続可能性をみるうえで不可欠です。勿論、当法人でも作成されています。しかし、お金の動きをみるだけでは組織活動の内容や具体的な成果などはわかりません。そこで必要になるのが事業（活動）報告書です。

医療・介護の現場で私たちが日々接するのは患者様であり、介護を必要とする高齢者の方々です。一人一人が個別のニーズを持った「人」ですから、平均的な物差しで測った対応では済まされません。そして、多様かつ多忙の業務は365日24時間決して止まることはありません。これらの日々の業務活動が積み重なれば、その結果としての「業績」となります。これにより、自らを褒める、あるいは反省することにもなるでしょう。一年を振り返り、年々の足跡を記録にとどめ、纏め、その評価を繰り返す。これによって組織が成長していくことができるのだと思います。

法人における年間の活動報告の作成はかねてからの念願であり、このたびの発刊を大変喜ばしく思っています。企画から資料収集、編集、発刊まで総力を挙げて取り組んでいただいた総務部の皆さんをはじめ、ご尽力を頂いた全ての職員の皆様に心から感謝を申し上げます。



小出理事長 赤木名誉院長 津田施設長

発刊によせて

医療法人 誠和会 倉敷記念病院
名誉院長 赤木 和彦
(病院創立者 元理事長)

「年度報は過去と未来の道しるべ」

医療界の 60 年前と、現在未来はドラマチックに変化し続けていることがよくわかります。

今後はすべてのことに関心と情報を持ち続け社会に貢献するという医の原点を強く目指しながら職場の近代化に皆力を合せ進むことが自分自身の誇りと満足が得られ人から尊敬され感謝され幸せな人生となることと思います。

未来を目指す一大史料となることを願います。

発刊によせて

医療法人 誠和会
介護老人保健施設 福寿荘
施設長 津田 昭次

この度、誠和会で年報を発行する話となり、改めて福寿荘の開設当時を回顧すると、将来の高齢化が見え始めた頃で、現在の当荘の 23 年の歴史は、特に、我々の世相の予測そのままです。

職員は 91 名

病床数 150 床

この間、介護のニーズに合わせて増改築を行い、介護の質の向上に努めました。

最近、倉敷市内、急性期病院のリハビリ依頼も増え、ご家族の満足を得られるべく、努力をしています。

今日、改めて年報を作成して感じたのは、日頃の職員の介護内容が明白に認められたと自負しております。

これを機に、更に一層の介護の質の向上を求めて努力を続ける所存です。

法人理念

すべては患者さまのために

病院理念

「元気になれる」病院をめざして

病院院是

1. 患者さまの安全と安心を第一に考えます。
2. 慈愛の心をもって優しい態度で接します。
3. 患者さまの尊厳と権限を尊重します。
4. チーム医療を推進します。
5. 医療の継続性を大切にします。
6. 地域の健康に奉仕します。

患者さまの権利と守っていただく事項

I 患者さまの権利

倉敷記念病院は患者さまの権利を確認し尊重します。

患者さまには

1. 十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」あるいは「受けない」という選択をする権利があります。
2. 自分の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
3. いかなる状況においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
4. いかなる差別もなく、平等な医療・看護を受ける権利があります。
5. 自ら受けている診療について、情報の提供を受ける権利があります。
6. 医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

II 患者さまに守っていただく事項

患者さまと病院の双方が互いに尊重し、協力し合って初めて十分な医療サービスが可能となります。このために、患者さまには次の事項を守っていただきますようお願いいたします。

1. 身体的・精神的状態について必要と思われることは、できるだけ正確に、詳しくお教えてください。
2. ご自身が受けられる医療行為については、十分な説明を受けたあと納得の上、その医療行為を「受ける」あるいは「受けない」を選択してください。
3. 身体的不調を感じたときには即座にお知らせください。
4. 病院内では礼節を守り、他の患者さまに対する思いやりを忘れないでください。
5. 病院の器物は大切に扱ってください。
6. 病院では禁酒です。また、敷地内は禁煙です。

1. 知識と技術の習得に励み、温かな心をもって医療の質の向上に努める

生命に関わる重大な業務に携わる者として、常に向上心を持ち、知識・技術の習得に努めて
病院全職員による、チーム医療で円滑・敏速な活動を行う。

2. 患者の権利と自律性を尊重し、患者の視点に立った医療を行う。また権利には義務が伴うこと並びに医療の不確実性について患者に理解を求める。

全ての患者に平等の心で接し、治療・診断について誤りのない情報を伝える。しかし時には予測不可能
で患者にとって受容できない結果を生む場合もあるので、医療の不確実性についても理解を求める。

3. 診療情報を適正に記録・管理し、開示請求には原則として応じる。

個人情報とは個人に帰属するものであり、本人の同意なしに他人に漏らすことはできない。

4. 地域の医療・保健・介護・福祉を包括的に推進するとともに、関係諸機関・施設等との連携・協力関係を構築する。

病院には、医療に加えて、保健・介護・福祉にも包括的な連携を推進する必要があり、その為にも地域の医療機関、介護施設ならびに行政機関等と緊密な連携を構築する。

5. 人の自然な死に思いをいたし、緩和医療を推進し、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

自ら身体を動かすことが出来なくなり、食事摂取もできなくなった高齢者に対して行われる延命処置に対して行われる延命処置として胃瘻造設等の妥当性が問われるようになってきた。我々は人の自然な死に思いをいたし患者および家族の意思を尊重して、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

概要

病院の概要（平成 26 年 6 月 1 日現在）

名称	医療法人誠和会 倉敷記念病院
所在地	〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831 番地
院長	小出 尚志
副看護部長 看護部長代理兼務	齋藤 美和子
事務長代理	景山 靖
電話番号	(086)465-0011
FAX	(086)465-9199
事業者	名称:医療法人 誠和会 法人所在地:岡山県倉敷市中島 831番地 法人種別:医療法人 代表者氏名:理事長 小出 尚志 電話番号:(086)465-0011
開設	昭和 43 年 7 月 8 日
病床数	194 床 一般病棟 58 床(うち、亜急性期病床 8 床) 回復期リハビリテーション病棟 50 床 医療療養病棟 38 床 特殊疾患病棟 48 床
看護体制	7:1(一般病棟入院基本料)

届出リスト(平成 26 年 4 月 1 日現在)

	NO	届 出 内 容
基本診療料	1	一般病棟入院基本料 (7 対1)
	2	回復期リハビリテーション病棟入院料 I (体制強化加算)
	3	療養病棟入院基本料 1 (8割以上)
	4	特殊疾患病棟入院料1
	5	亜急性期入院医療管理料 1・2
	6	診療録管理体制加算 2
	7	救急医療管理加算
	8	療養環境加算
	9	重症者等療養環境特別加算
	10	療養病棟療養環境加算1
	11	重症皮膚潰瘍管理加算
	12	褥瘡患者管理加算
	13	栄養管理実施加算
	14	栄養サポートチーム加算
	15	医療安全対策加算 1
	16	短期滞在手術基本料2
	17	医師事務作業補助体制加算(50 対 1)
	18	患者サポート体制充実加算
	19	退院調整加算 1
	20	退院調整加算 2
	21	救急搬送患者地域連携紹介加算
	22	救急搬送患者地域連携受入加算
	23	総合評価加算
	24	データ提出加算 2
	25	急性期看護補助体制加算(25 対 1)
特掲診療料	26	検体検査管理加算(Ⅰ)
	27	検体検査管理加算(Ⅲ)
	28	薬剤管理指導料
	29	コンタクトレンズ検査料(Ⅰ)
	30	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	31	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	32	運動器リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	33	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	34	がん患者リハビリテーション料

35	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) 別添 1 の「第 40」の 3 の注 5 に規定する施設基準
36	運動器リハビリテーション料(Ⅰ) 別添 1 の「第 42」の 3 の注 5 に規定する施設基準
37	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)(医科点数表 第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術)
38	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
39	CT 撮影及び MRI 撮影
40	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
41	麻酔管理料 1
42	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6 に掲げる手術
43	医療機器安全管理料 1
44	神経学的検査
45	神経磁気診断
46	集団コミュニケーション療法料
47	地域連携診療計画退院時指導料 1
48	がん治療連携指導料
49	肝炎インターフェロン治療計画料
50	在宅療養支援病院
51	ニコチン依存症管理料
52	院内トリアージ実施料
53	夜間休日救急搬送医学管理料
54	糖尿病透析予防指導管理料
55	在宅時医学総合管理料及び特定施設入居時等医学総合管理料
56	外来リハビリテーション診療料 Ⅰ Ⅱ

訪問専門クリニックせいわの概要(平成 26 年 6 月 1 日現在)

名称	訪問専門クリニックせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
所長	櫻井 恵
電話番号	(086)460-0070
開設	平成 20 年 8 月 18 日

介護部門 施設・事業所の概要(平成 26 年 6 月 1 日現在)

名称	介護老人保健施設 福寿荘
所在地	岡山県倉敷市中島 831 番地
施設長	津田 昭次
電話番号	(086)466-0119
FAX 番号	(086)465-2537
介護保険指定番号	介護老人保健施設 (3350280024 号)
開設	平成 2 年 10 月 22 日

名称	有料老人ホームせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
施設長	景山 靖
電話番号	(086)460-0070
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護(3370205209 号)
開設	平成 20 年 1 月 1 日

名称	グループホーム コージー
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 6
施設長	泉 真規子
電話番号	(086)460-3818
FAX 番号	(086)466-2099
介護保険指定番号	認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護(3390200420 号)
開設	平成 21 年 10 月 1 日

名称	和(なごみ)
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 3
施設長	野田 雅志
電話番号	(086)460-1919
FAX 番号	(086)460-1920
介護保険指定番号	小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護(3390200743 号)
開設	平成 24 年 3 月 1 日

名称	倉敷記念病院 通所リハビリテーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0020
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(3310210418 号)

名称	デイサービスせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)460-0010
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所介護、介護予防通所介護(3370205183 号)

名称	倉敷記念訪問看護ステーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号(FAX 兼用)	(086)465-0121
介護保険指定番号	訪問看護(3360290062 号)

名称	せいわ介護サービスセンター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-6355
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	指定居宅介護支援事業所(3370200184 号)

名称	倉敷市倉敷西高齢者支援センター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086)466-3156
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)(3300200056 号)

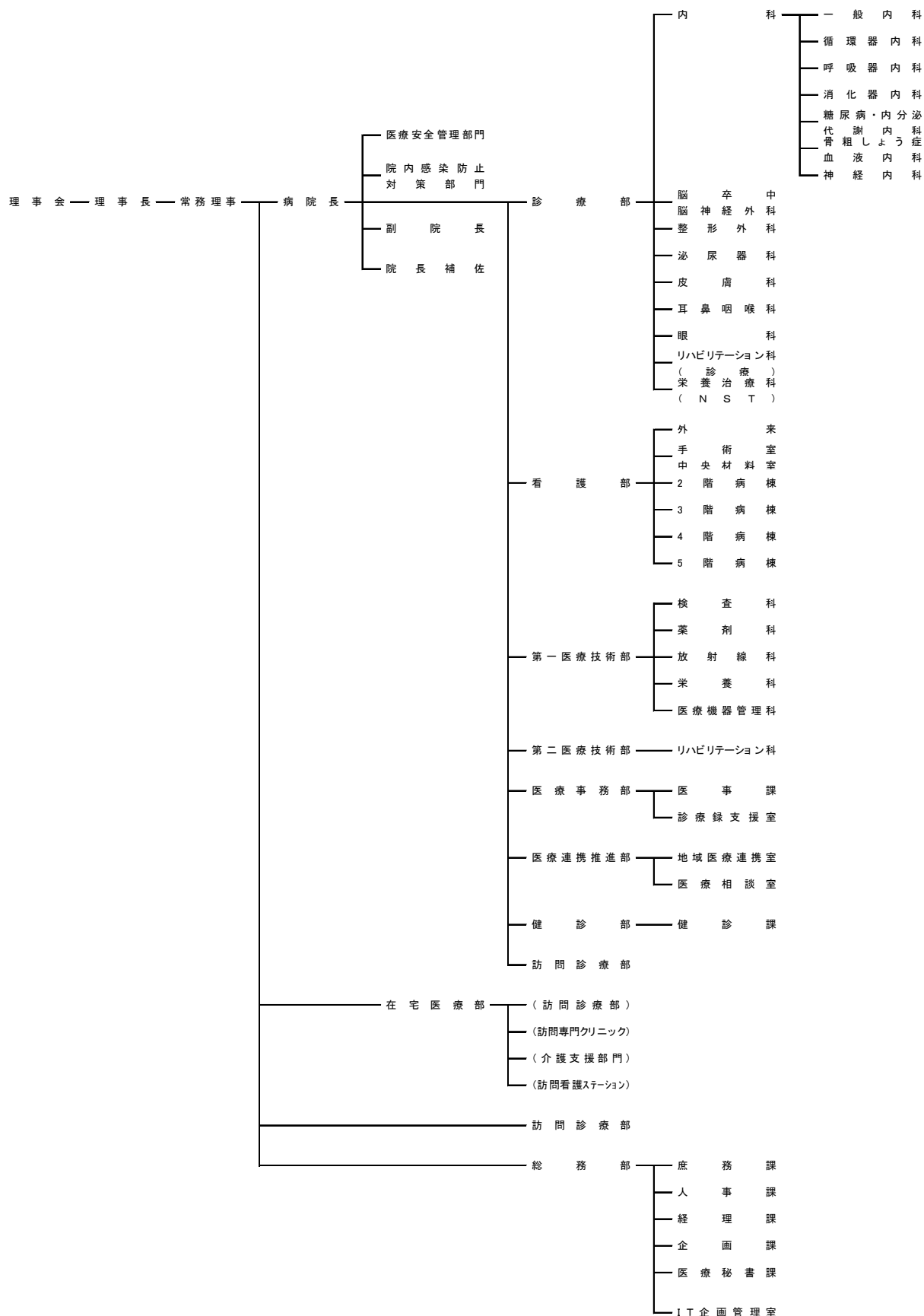
職員数

職種別人数(平成 26 年 3 月 31 日現在)

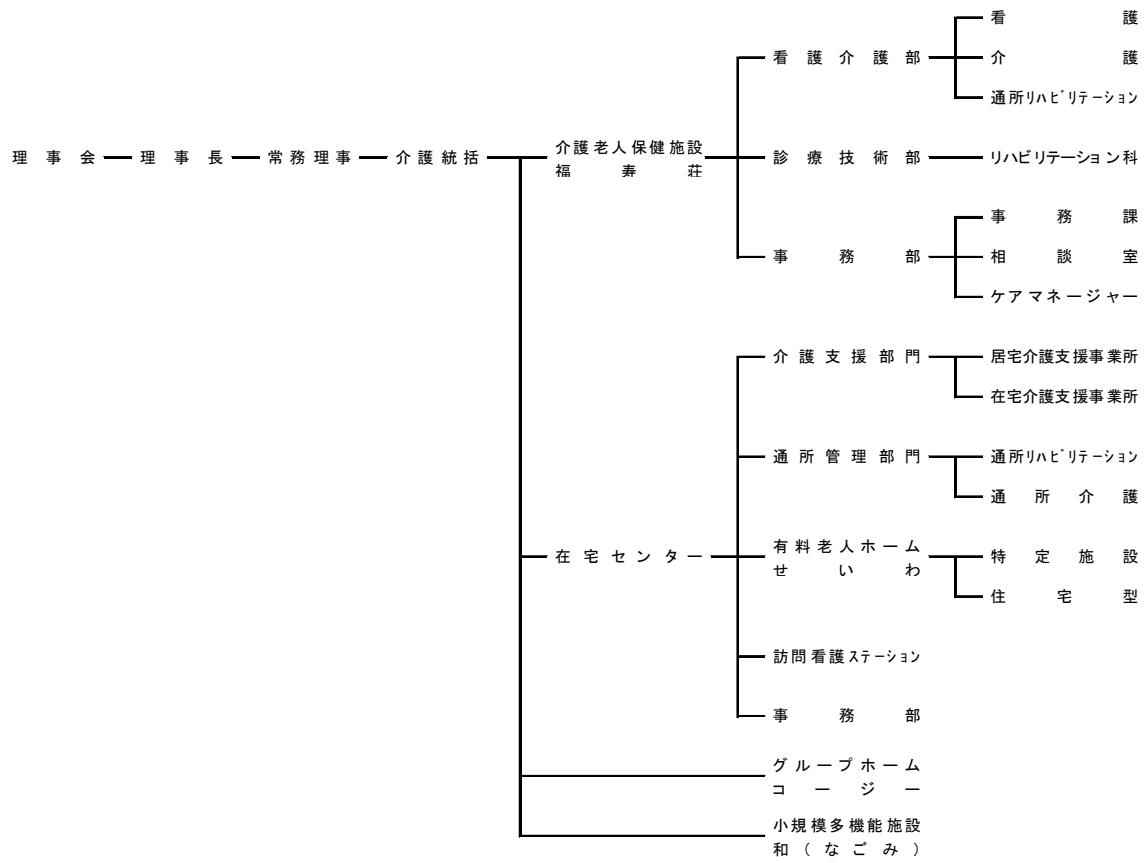
職種	人数(人)
医師	21
看護師	172
薬剤師	6
薬剤助手	1
管理栄養士	5
診療放射線技師	6
臨床検査技師	7
臨床工学技士	1
理学療法士	30
作業療法士	27
言語聴覚士	7
歯科衛生士	2
視能訓練士	1
音楽療法士	1
リハビリ助手	3
介護福祉士	134
介護士	49
社会福祉士	6
相談員	6
介護支援専門員	14
クレーン	3
事務員	45
用務員	3
送迎運転手	10
合計	560

組織図

医療法人誠和会 倉敷記念病院

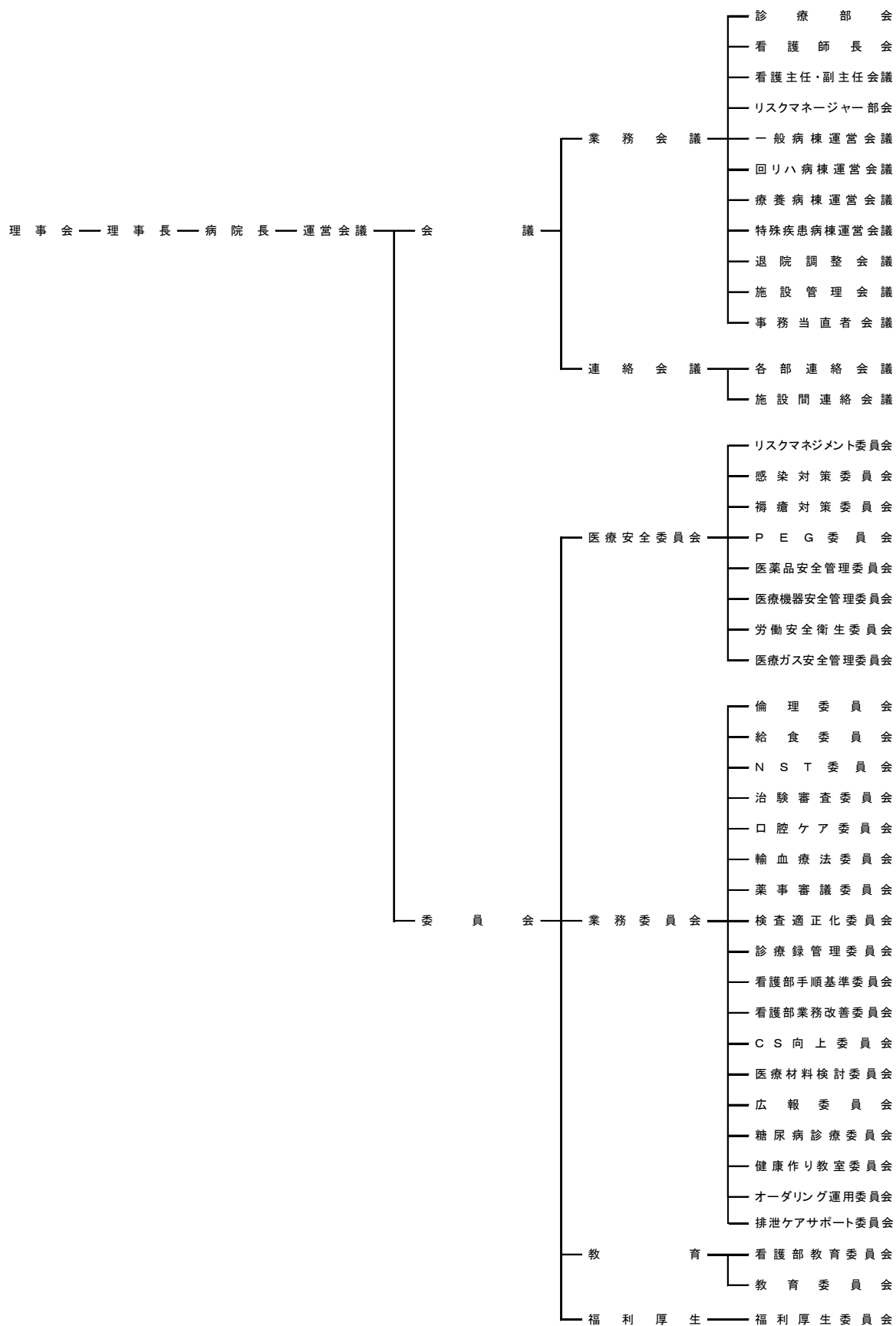


医療法人誠和会 介護部門

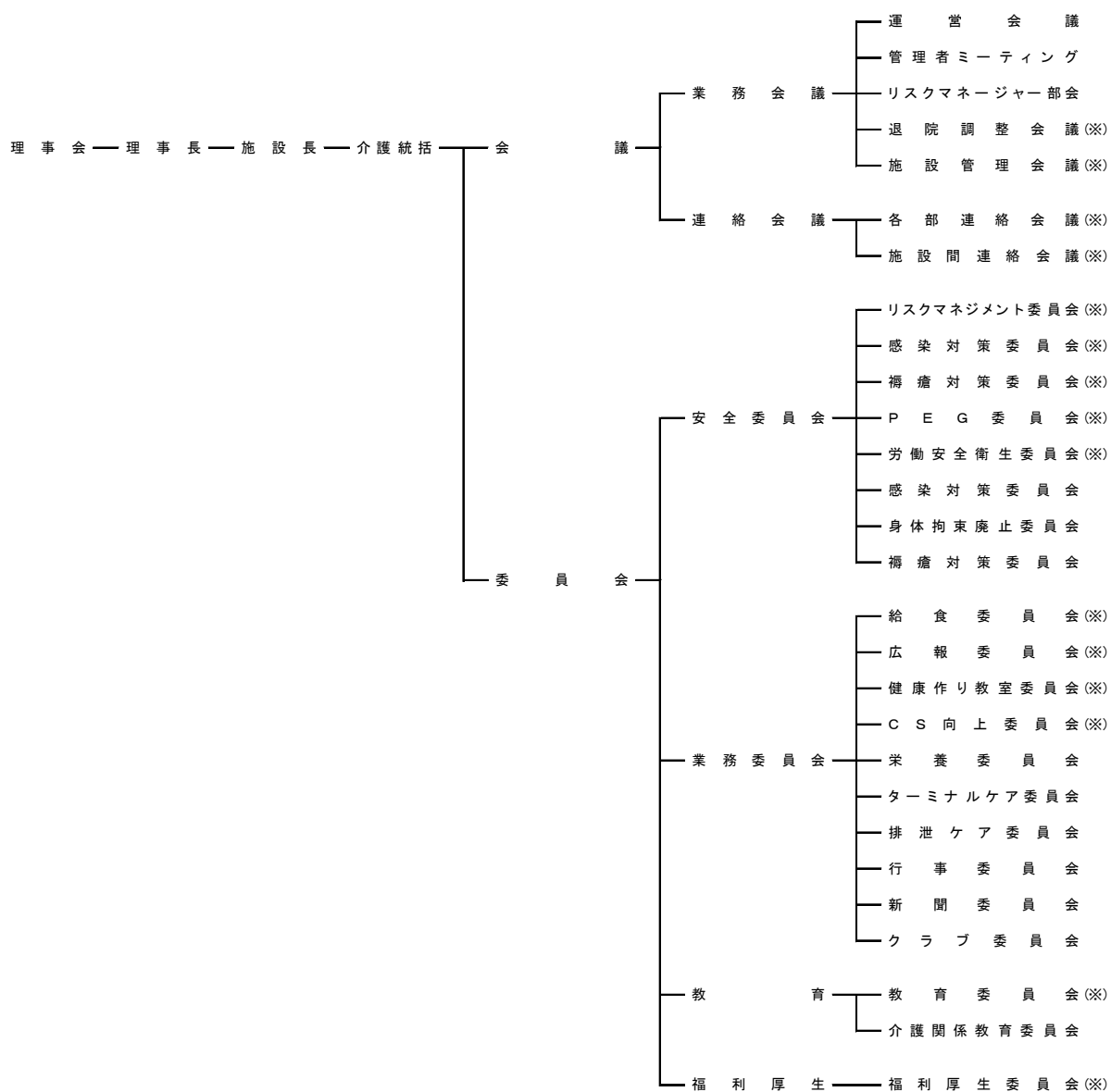


会議・委員会 組織図

倉敷記念病院 会議・委員会

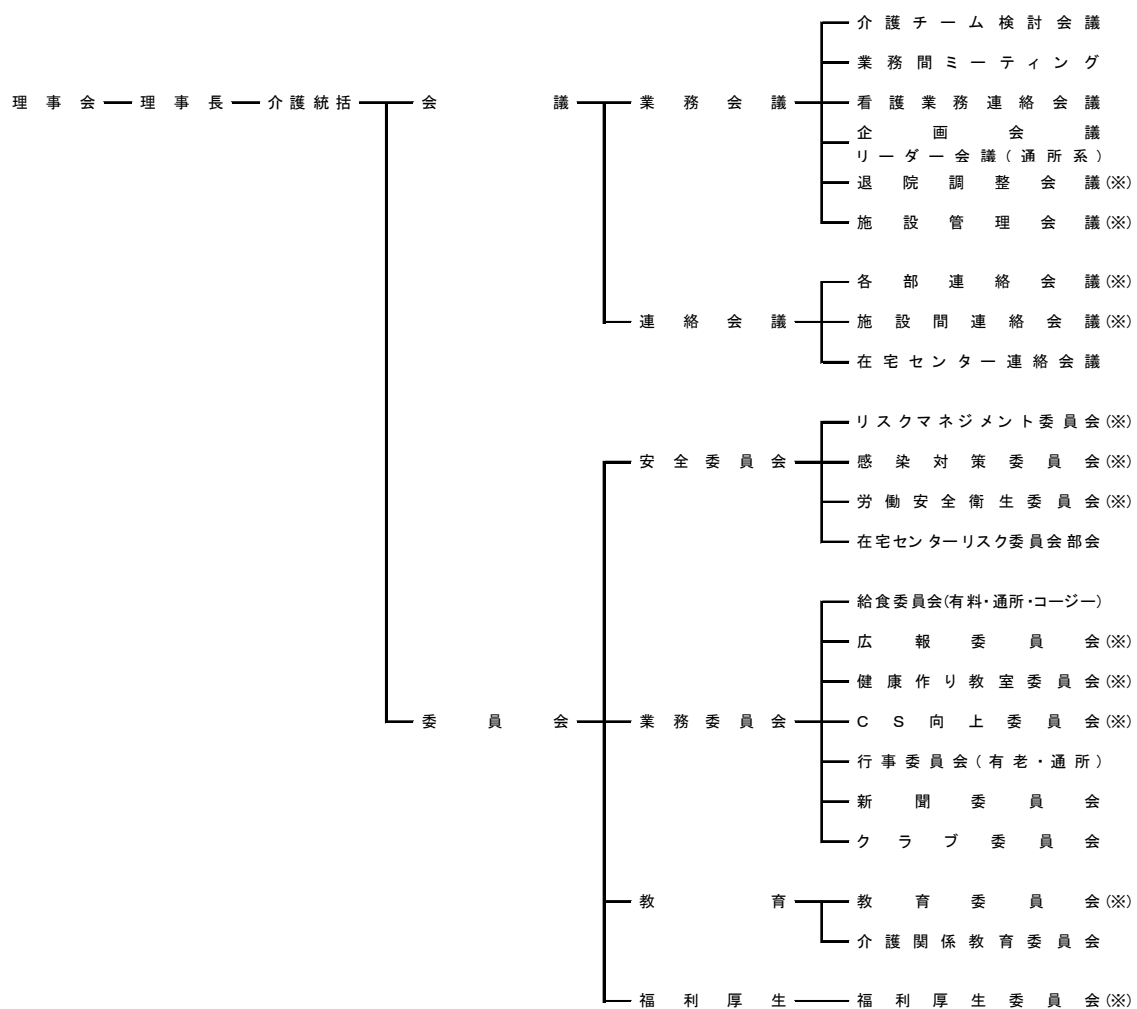


介護老人保健施設福寿荘 会議・委員会



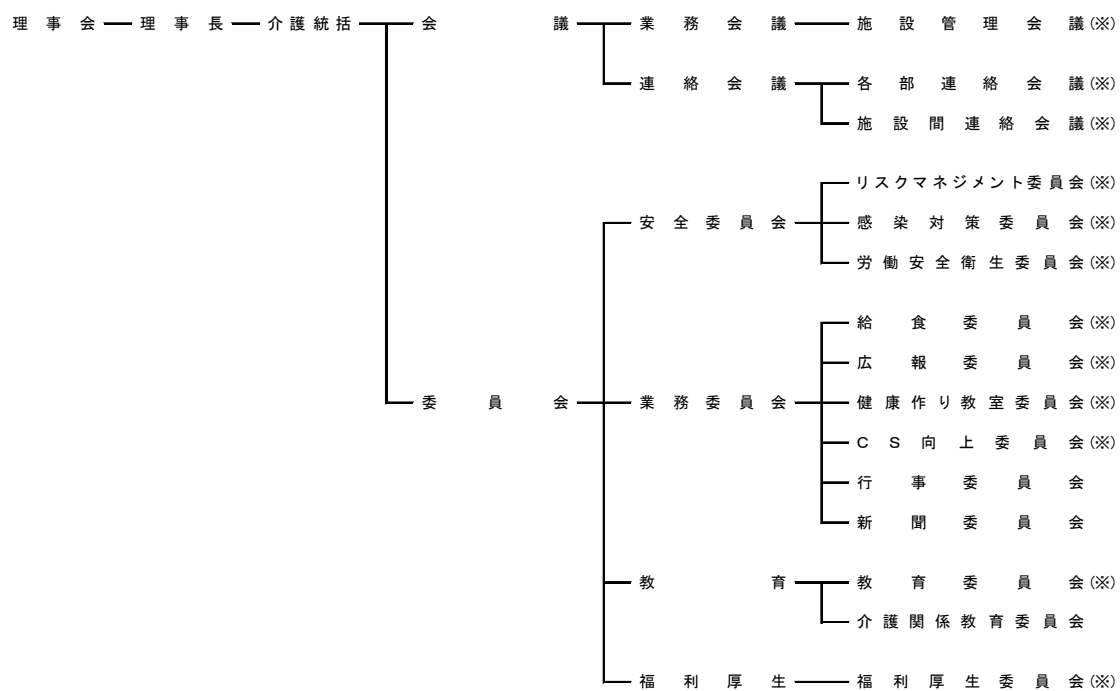
(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

誠和会在宅センター 会議・委員会



※は、医療法人誠和会で共通のもの

グループホームコージー・小規模多機能和 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

統計資料

検査科

1. 検体検査

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生化学	HITACHI 7180	1854	1759	1710	2001	1718	1715	1924	1766	1808	2062	1689	1824	21830
	生化学 その他	12	23	20	33	28	19	19	15	26	27	20	22	264
血液	XT-2000i	1294	1300	1183	1448	1245	1218	1398	1265	1296	1471	1210	1299	15627
	血液 その他合計	229	184	195	194	171	168	190	157	195	193	176	186	2238
免疫	AIA600Ⅱ	389	372	370	412	371	378	425	352	370	393	352	414	4598
	免疫 その他合計	85	97	78	107	109	79	119	82	104	75	85	93	1113
尿	US2100R	981	991	970	1146	970	1058	1111	1030	965	1077	938	997	12234
	沈渣	577	515	476	587	576	568	570	540	511	556	521	565	6562
	尿その他 合計	44	29	35	37	45	39	35	32	29	30	21	39	415
一般	OC-μ	131	247	263	350	208	185	290	209	104	155	110	107	2359
	一般 その他合計	72	40	46	35	33	21	23	39	47	159	125	87	727
輸血	実施のべ 人数	2	9	3	1	2	0	1	3	5	3	1	2	32

検体数を計算しています

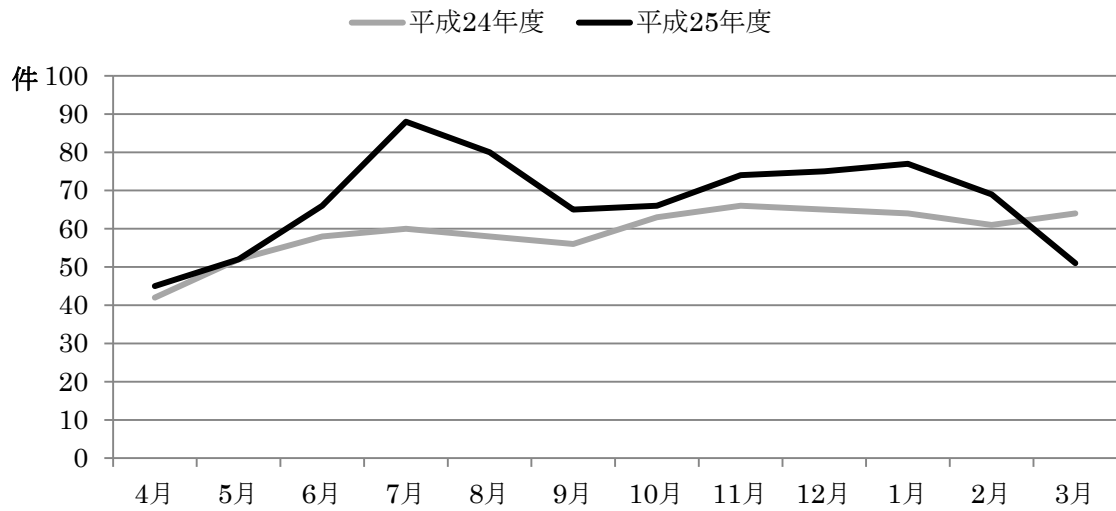
2. 生理機能検査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心電図検査 (R-R 含む)	159	134	149	151	151	133	166	145	194	176	169	217	1944
負荷心電図	2	7	5	7	3	1	2	3	2	1	3	8	44
ホルター心電図	14	11	12	8	8	10	19	13	11	8	6	16	136
脈波伝達速度	21	16	23	20	11	15	17	24	38	51	41	52	329
腹部超音波検査	35	49	50	55	67	52	51	39	39	44	43	39	563
心臓超音波検査	21	17	13	19	17	24	25	19	24	22	29	30	260
頸動脈超音波検査	7	5	3	4	0	2	3	4	1	1	7	4	41
甲状腺超音波検査	6	6	7	10	2	6	7	4	1	13	7	2	71
下肢静脈超音波検査	下肢静脈エコー2014年1月から検査開始									2	2	0	4
脳波	8	8	4	9	7	6	4	2	5	7	7	7	74
脳誘発電位検査	5	3	0	0	2	0	0	3	3	2	1	0	19
神経・筋機能検査	21	15	11	12	12	3	26	21	20	11	18	14	184
眼底・眼圧	0	0	1	1	2	0	2	3	2	2	7	2	22
肺機能検査	1	1	1	0	0	2	4	3	3	2	0	4	21
睡眠時検査	4	4	8	6	9	3	1	3	1	0	2	9	50
耳鼻科関連検査	27	25	44	44	43	31	52	41	28	33	27	41	436

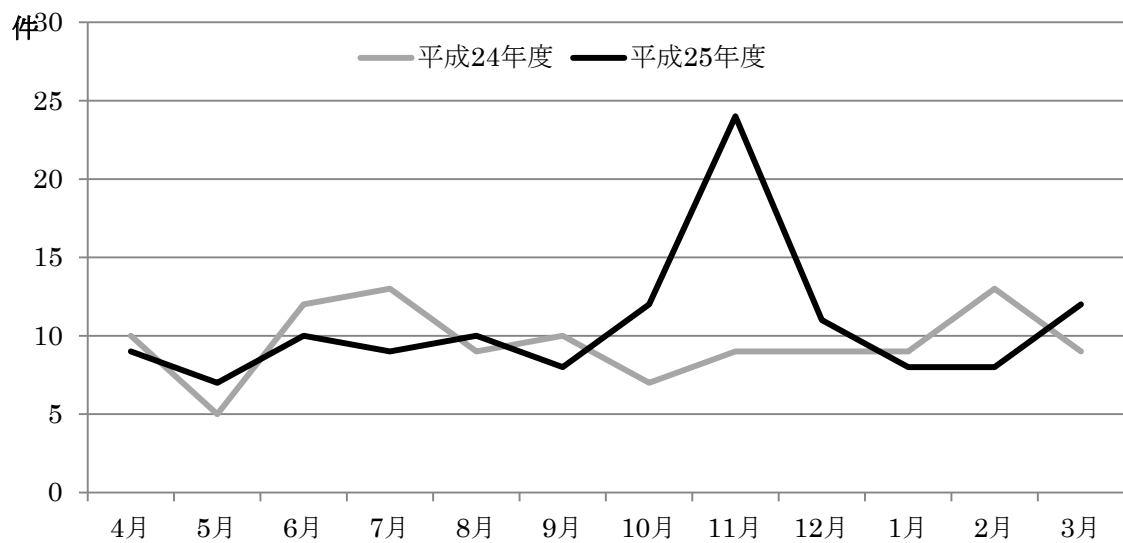
検診の件数は含まれていません

内視鏡

1. 胃・十二指腸内視鏡 実施件数

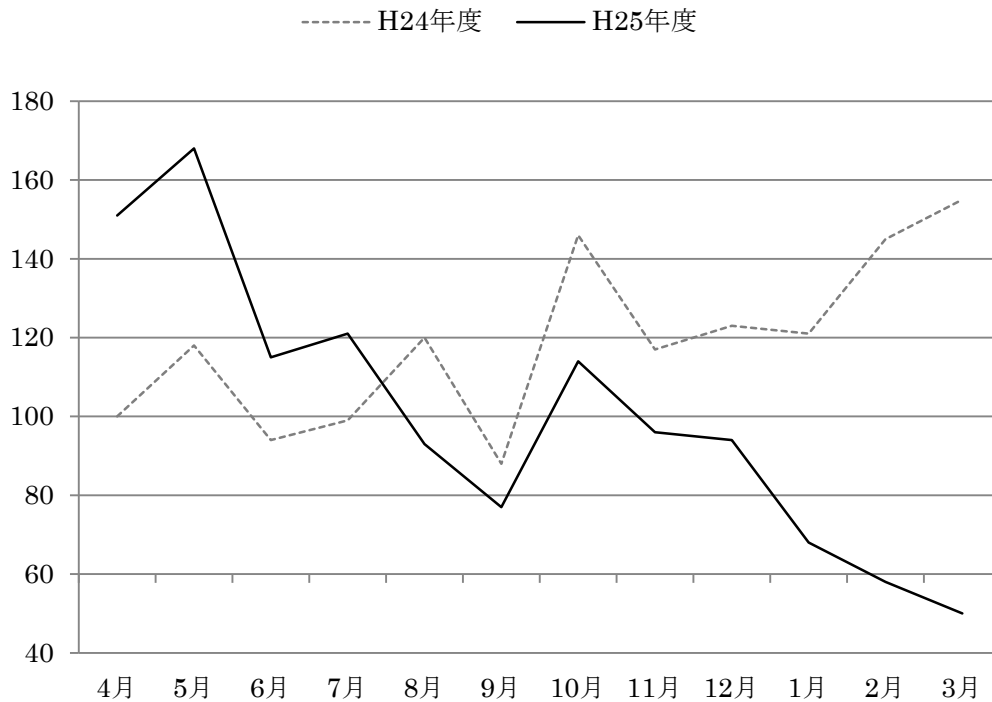


2. 大腸内視鏡 実施研修



薬剤科

1. 薬剤管理指導件数 （2病棟・療養病棟 対象）



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
H24年度	100	118	94	99	120	88	146	117	123	121	145	155	1,426	119
H25年度	151	168	115	121	93	77	114	96	94	68	58	50	1,205	100

病棟薬剤業務実施加算（入院基本料への加算）100点（週1回）

算定対象病棟の2病棟、療養病棟で、病棟担当薬剤師を2名配置し、1病棟あたり、薬剤業務を週20時間相当以上行うことで、算定可能 H25年9月～H25年12月 実施

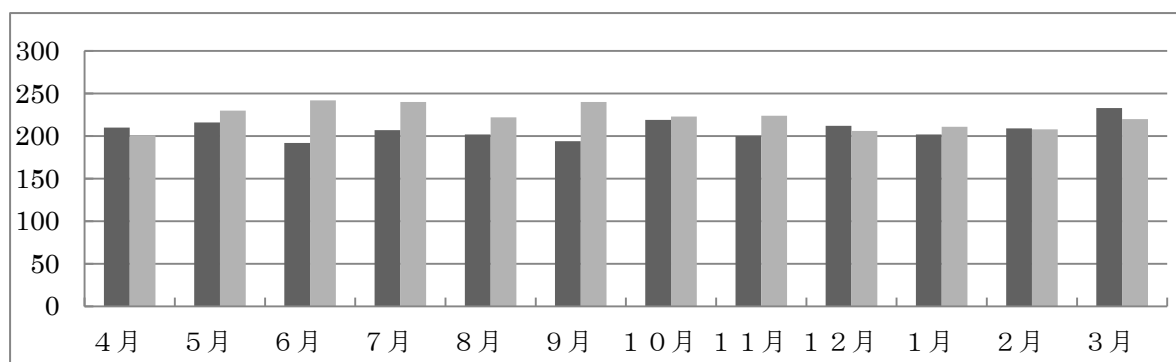
放射線科

1. CT 検査集計

	CT					前年比較			稼働 日数	AV
	外来	病棟	検診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4 月	120	86	0	4	210	201	104.5%	9	23	9
5 月	136	71	4	5	216	230	93.9%	-14	22.5	10
6 月	124	56	10	2	192	242	79.3%	-50	22.5	9
7 月	125	79	0	3	207	240	86.3%	-33	24	9
8 月	126	70	2	4	202	222	91.0%	-20	22.5	9
9 月	133	59	0	2	194	240	80.8%	-46	21	9
10 月	141	70	1	7	219	223	98.2%	-4	24	9
11 月	141	54	0	5	200	224	89.3%	-24	22	9
12 月	129	80	2	1	212	206	102.9%	6	21.5	10
1 月	125	71	1	5	202	211	95.7%	-9	21	10
2 月	131	70	0	8	209	208	100.5%	1	20	10
3 月	148	72	2	11	233	220	105.9%	13	22.5	10
合 計	1579	838	22	57	2496	2667	93.6%	-171	266.5	9

CT 検査

■今年度 ■前年度

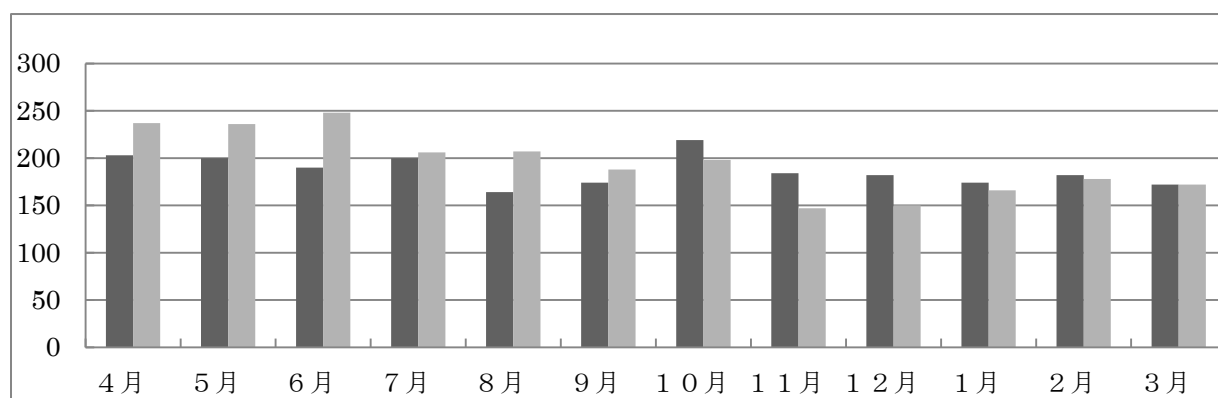


2. MRI 検査集計

	MRI					前年比較			稼働 日数	AV
	外来	病棟	検診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4 月	165	31	4	3	203	237	85.7%	-34	23	9
5 月	159	35	5	1	200	236	84.7%	-36	22.5	9
6 月	155	27	8	0	190	248	76.6%	-58	22.5	8
7 月	165	32	3	0	200	206	97.1%	-6	24	8
8 月	139	20	4	1	164	207	79.2%	-43	22.5	7
9 月	137	35	2	0	174	188	92.6%	-14	21	8
10 月	178	37	4	0	219	198	110.6%	21	24	9
11 月	158	20	5	1	184	147	125.2%	37	22	8
12 月	147	32	3	0	182	150	121.3%	32	21.5	8
1 月	140	31	3	0	174	166	104.8%	8	21	8
2 月	151	23	2	6	182	178	102.2%	4	20	9
3 月	144	27	1	0	172	172	100.0%	0	22.5	8
合 計	1838	350	44	12	2244	2333	96.2%	-89	266.5	8

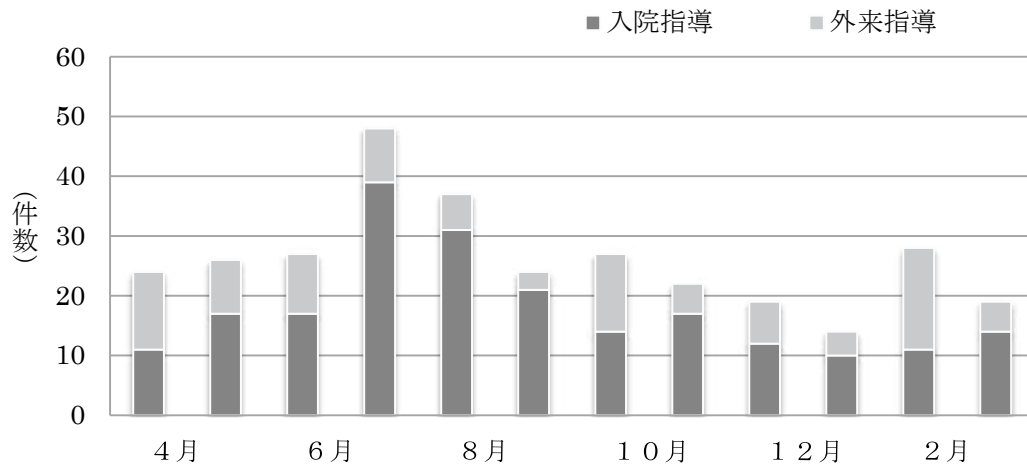
MRI 検査

■今年度 ■前年度



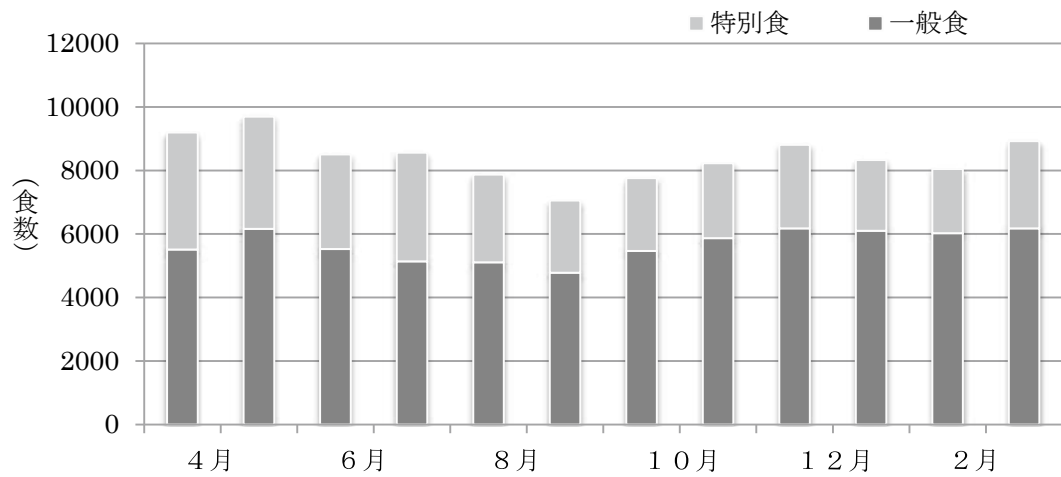
栄養科

1. 入院・外来指導件数

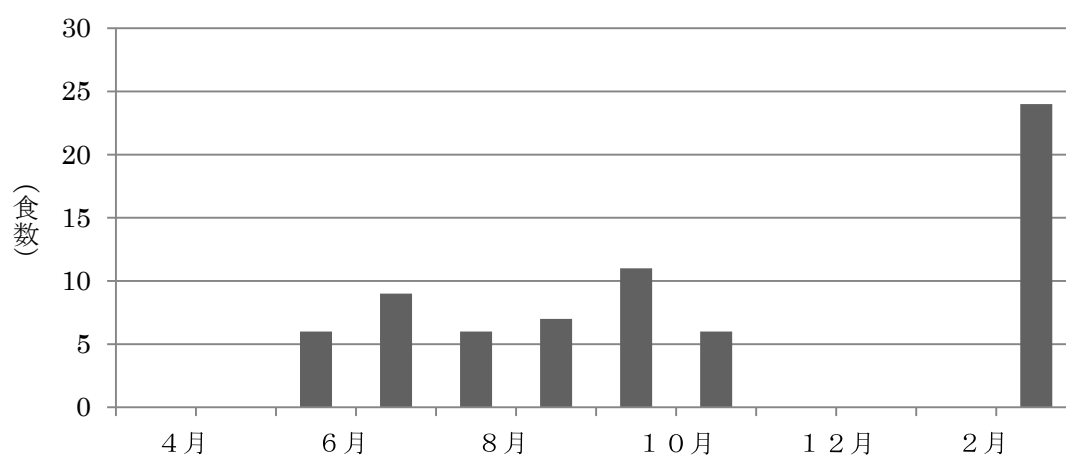


2. 食数集計

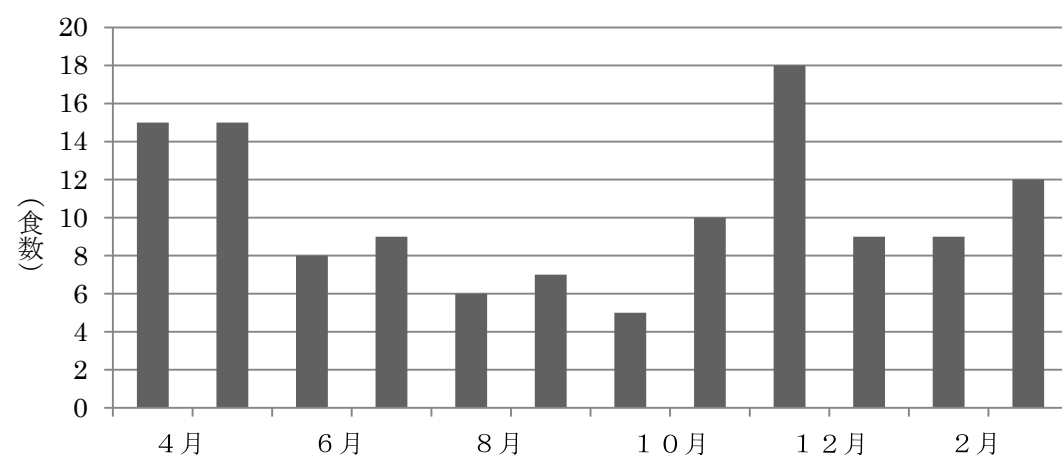
一般食・特別食



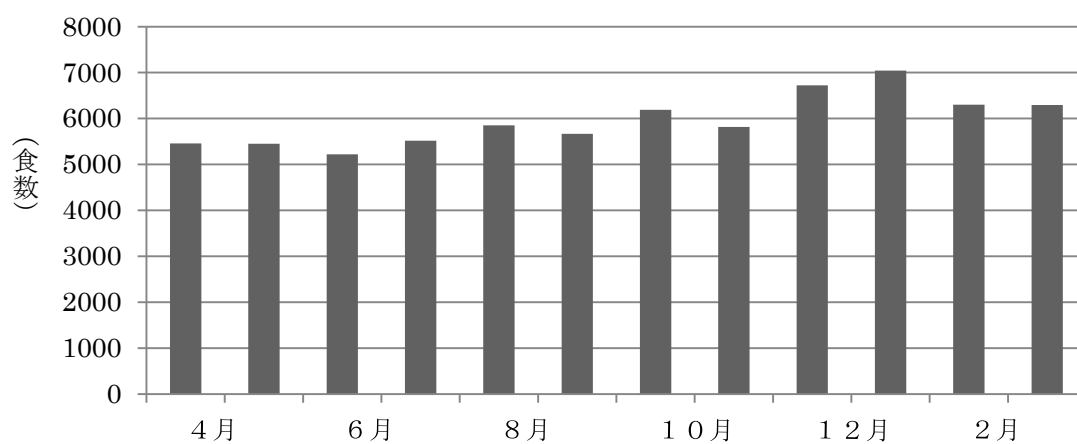
SAS 食



検査食 (VF/VE)

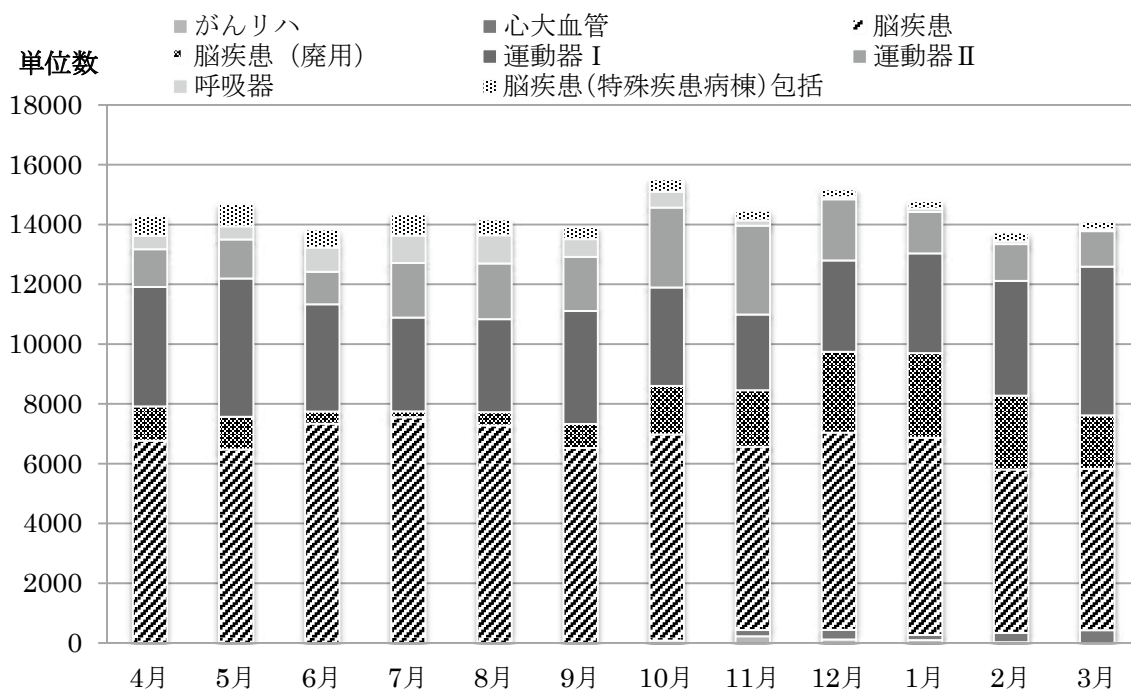


濃厚流動食

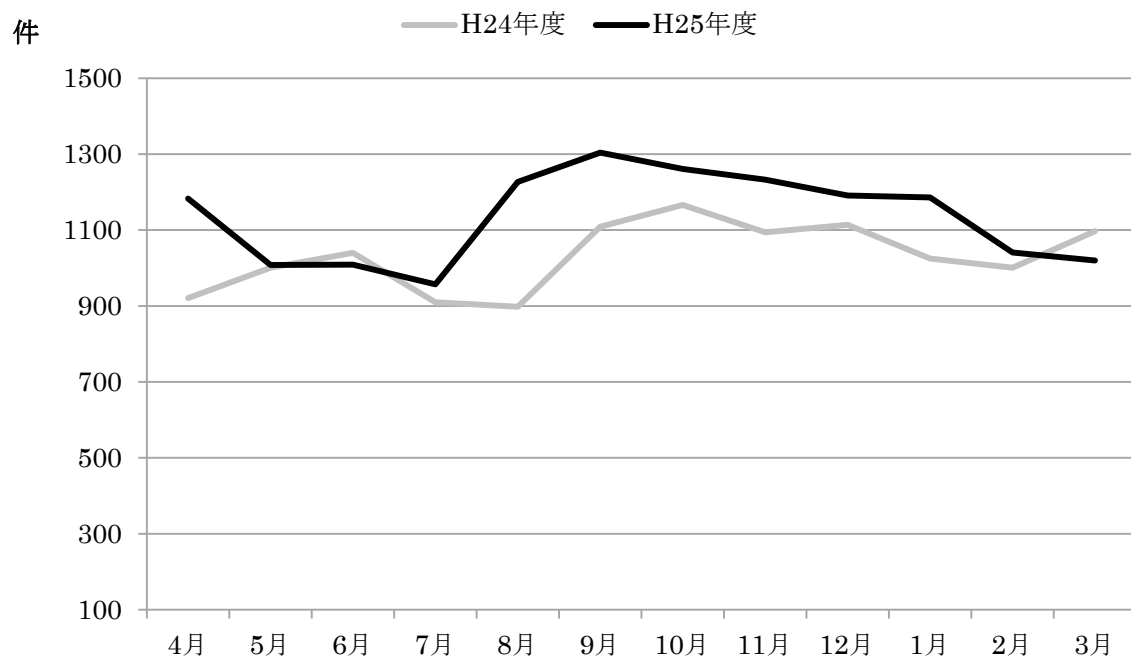


リハビリテーション科

1. 疾患別リハビリ単位数内訳



2. 摂食機能訓練件数



医事課

1. 倉敷記念病院 統計

1 日平均外来患者数		222.9
外来レセプト件数		37,726
1 日平均入院患者数		176.1
一般病棟	平均入院患者数	44.9
	稼働率	89.9%
	平均在院日数	15.7
亜急性期病棟	平均入院患者数	6.3
	稼働率	78.7%
	平均在院日数	35.4
回リハ病棟	平均入院患者数	42.4
	稼働率	84.8%
	平均在院日数	73.0
療養病棟	平均入院患者数	35.6
	稼働率	93.8%
	平均在院日数	72.9
特殊疾患病棟	平均入院患者数	46.8
	稼働率	97.4%
	平均在院日数	656.6
新患患者数		4,826
救急搬入件数		100
救急搬入件数（夜間・休日）		40
診療科別手術件数	眼科	34
	整形外科	15
処方箋枚数	院内（外来）	19,372
	院内（入院）	16,464
	院外	32,606

※診療実日数平均

2. 疾患別退院患者 集計表

ICD10 国際疾病分類第10版（1992）

大分類一覧

章	ICD コード	分類見出し	退院件数	死亡件数	総合計
1	A00～B99	感染症および寄生虫症	30	4	34
2	C00～D48	新生物	31	25	56
3	D50～D89	血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害	8		8
4	E00～E90	内分泌、栄養および代謝疾患	43	4	47
5	F00～F99	精神および行動の障害	11		11
6	G00～G99	神経系の疾患	68	6	74
7	H00～H59	眼および付属器の疾患	26		26
8	H60～H95	耳および乳様突起の疾患	11		11
9	I00～I99	循環器系の疾患	164	14	178
10	J00～J99	呼吸器系の疾患	148	51	199
11	K00～K93	消化器系の疾患	110	11	121
12	L00～L99	皮膚および皮下組織の疾患	9		9
13	M00～M99	筋骨格系および結合組織の疾患	46		46
14	N00～N99	尿路性器系の疾患	41	4	45
15	O00～O99	妊娠、分娩および産じょく			
16	P00～P96	周産期に発生した病態			
17	Q00～Q99	先天奇形、変形および染色体異常			
18	R00～R99	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	20	5	25
19	S00～T98	損傷、中毒およびその他の外因の影響	160	2	162
20	V00～Y98	傷病および死亡の外因			
21	Z00～Z99	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	8		8
			934	126	1060

地域医療連携室

1. 転院統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
倉敷中央病院	20	19	21	17	27	20	24	18	33	17	21	23	260
川崎医科大学 附属病院	1	3	2	1	1	1	3	2	7	2	2	3	28
倉敷第一病院	1		1	1							1		4
松田病院	1	1		2						1		2	7
井原市民病院	1												1
製鉄記念広畑 病院	1												1
光生病院		1	1										2
脳神経センター 大田記念病院			1										1
まび記念病院			1										1
岡山大学病院				1									1
玉島中央病院				1			1						2
村上脳神経外科 内科				1									1
倉敷リバーサイド 病院					1								1
岡山博愛会病院					1								1
南岡山医療 センター						1							1
つばさクリニック						1		2					3
水島中央病院							1			1	1	1	4
矢掛国民健康 保険病院							1						1
岡山西大寺病院							1						1
藤井クリニック (総社)							1						1
倉敷平成病院								2		1			3
倉敷成人病 センター								1	1			2	4
高梁中央病院								1					1
津山中央病院									1				1
多田医院 (香川県)									1				1
みわ記念病院										1			1
三井記念病院											1		1
計	25	24	27	24	30	23	32	26	43	23	26	31	334

2. 倉敷中央病院からの転院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
呼吸器（内）	7	3	4	8	8	5	6	4	6	4	6	5	66
脳外・脳卒	6	5	2	2	4	5	1	4	8	4	3	2	46
整形	2	1	3	1	2	4	2	2	6		3	3	29
消化器	2	4	2	2	5	3	2	4	6	2	4	5	41
循環器	1	2	3			1	4	2	2	1	2	2	20
神内		1	1									2	4
血内			1	1	2	1	3		1			2	11
外心外			1		4			2	1	1		1	10
糖尿病・内分泌			3			1			1	5		1	11
腎内													0
泌尿器	1		1	1					1		3		7
救急	1	2		2	1		2		1				9
形成		1											1
リウマチ					1		1						2
精神科													0
耳鼻科							1						1
皮膚科							2						2
合計	20	19	21	17	27	20	24	18	33	17	21	23	260

枠は、月別の1番多い科

健診部

1.健康診断受診者 推移

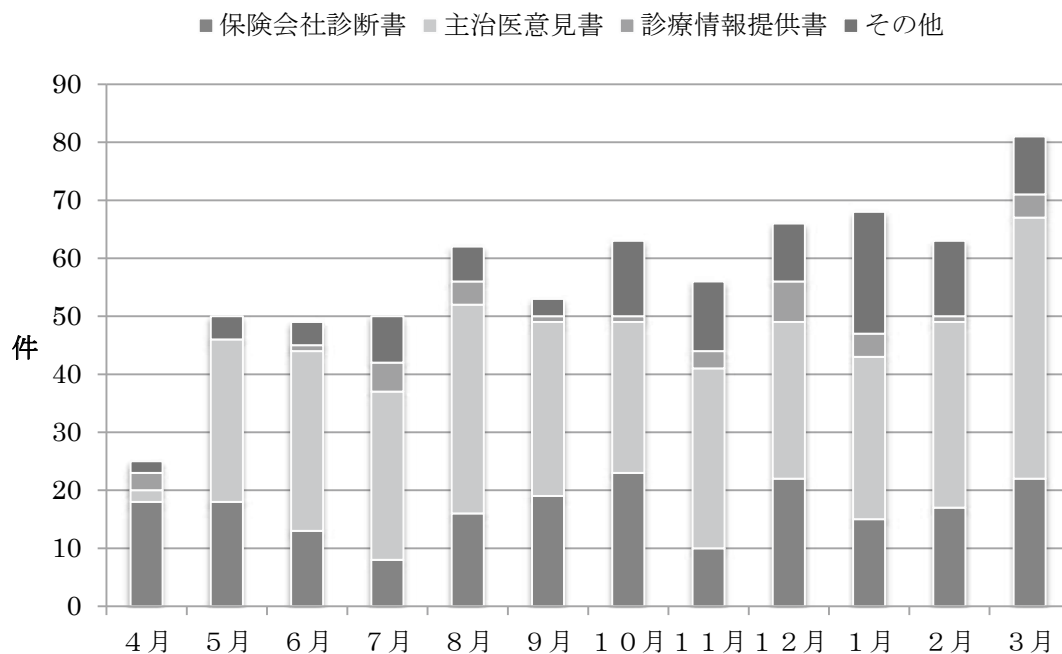
	ドック人数			一般健診人数			企業外健診人数			市民健診人数			産業医件数		
	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度
4月	36	70	59	114	156	127	2,198	2,299	1,935	0	0	0	17	18	14
5月	134	130	129	230	191	228	293	360	342	0	0	0	17	18	14
6月	164	135	145	163	198	172	1,046	928	309	92	97	93	17	18	14
7月	156	142	188	147	165	236	551	576	378	105	108	93	17	17	14
8月	104	116	106	178	136	98	339	291	312	107	80	98	18	16	14
9月	94	118	112	183	172	208	3	13	678	90	91	91	18	16	14
10月	138	140	166	152	159	154	931	725	843	108	174	122	18	16	14
11月	151	100	118	180	184	178	230	290	277	158	166	126	18	16	14
12月	82	78	124	145	135	135	134	143	63	147	124	113	18	16	14
1月	73	154	160	120	118	122	109	6	7	108	95	106	18	15	14
2月	136	124	136	121	89	114	222	218	195	3	8	4	18	15	14
3月	157	155	114	171	169	132	250	169	463	5	7	7	18	15	14
年 合 計	1,425	1,462	1,557	1,904	1,872	1,904	6,306	6,018	5,802	923	950	853	212	196	168

医療秘書課

書類作成状況

書類別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総件数
保険会社診断書	18	18	13	8	16	19	23	10	22	15	17	22	201
主治医意見書	2	28	31	29	36	30	26	31	27	28	32	45	345
診療情報提供書	3	0	1	5	4	1	1	3	7	4	1	4	34
その他	2	4	4	8	6	3	13	12	10	21	13	10	106
作成件数	25	50	49	50	62	53	63	56	66	68	63	81	686

書類別作成件数



介護部門統計

福寿荘

1. 入所者内訳

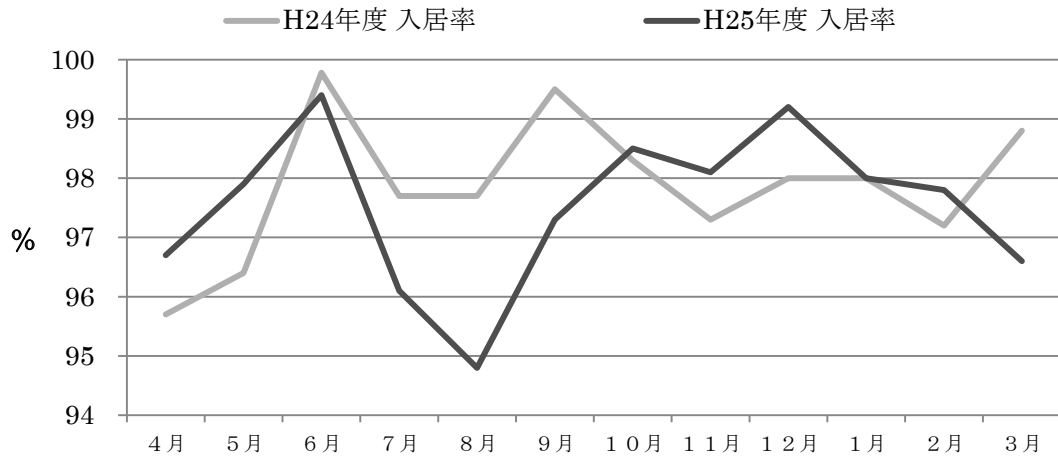
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自宅、在宅系施設	6	6	5	5	5	2	5	4	3	2	5	4	52
併設医療機関	9	10	5	8	7	5	6	9	14	6	11	10	100
他医療機関	3	0	2	1	5	7	8	2	1	2	2	2	35
介護老人保健施設	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
介護老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所合計	18	17	12	14	17	14	19	15	18	10	18	16	188
新規入所者数	15	5	7	8	14	12	15	6	11	10	12	13	128
全入所者数に対する新規 入所者の割合 (%)	83.3	29.4	58.3	57.1	82.4	85.7	78.9	40.0	61.1	100	66.7	81.3	68.1

2. 退所者内訳

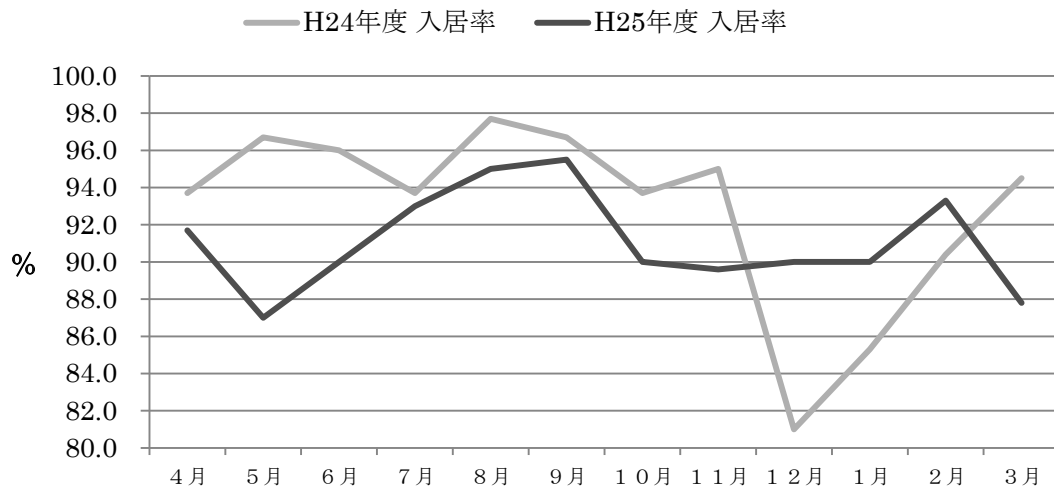
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自宅、在宅系施設 (1ヶ月以上入所)	10	2	6	4	3	4	7	4	5	4	3	5	57
自宅、在宅系施設 (1ヶ月未満入所)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
併設医療機関	3	5	3	6	2	5	5	9	3	2	9	7	59
他医療機関	1	2	0	2	1	1	0	3	3	1	1	2	17
介護老人保健施設	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	6
介護老人福祉施設	1	2	1	3	1	2	1	2	0	5	1	2	21
死亡	0	2	2	2	4	6	2	0	0	2	1	4	25
退所合計	18	11	11	15	8	12	13	18	12	12	15	16	161
在宅復帰率 (%)	55.6	18.2	54.5	26.7	37.5	33.3	53.8	22.2	41.7	33.3	20.0	31.3	35.4

有料老人ホームせいわ

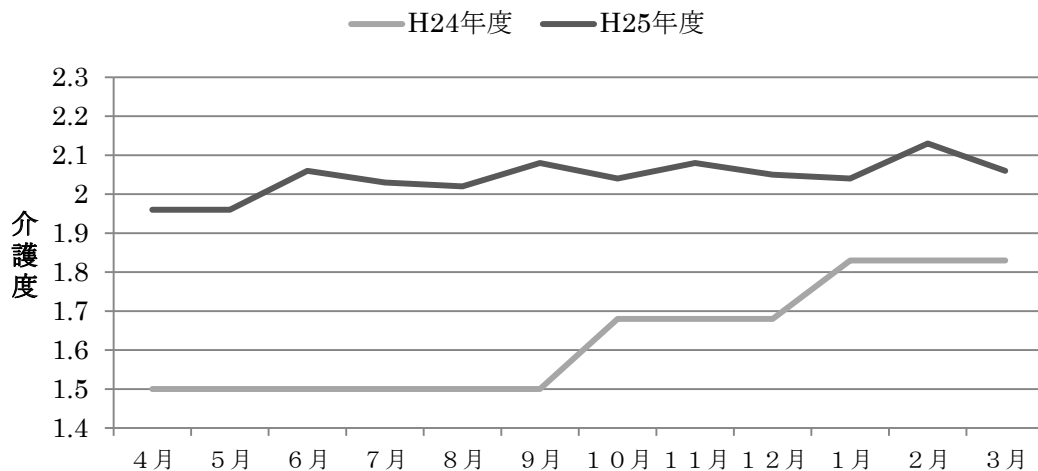
1. 平均入居率 (介護付 78 室)



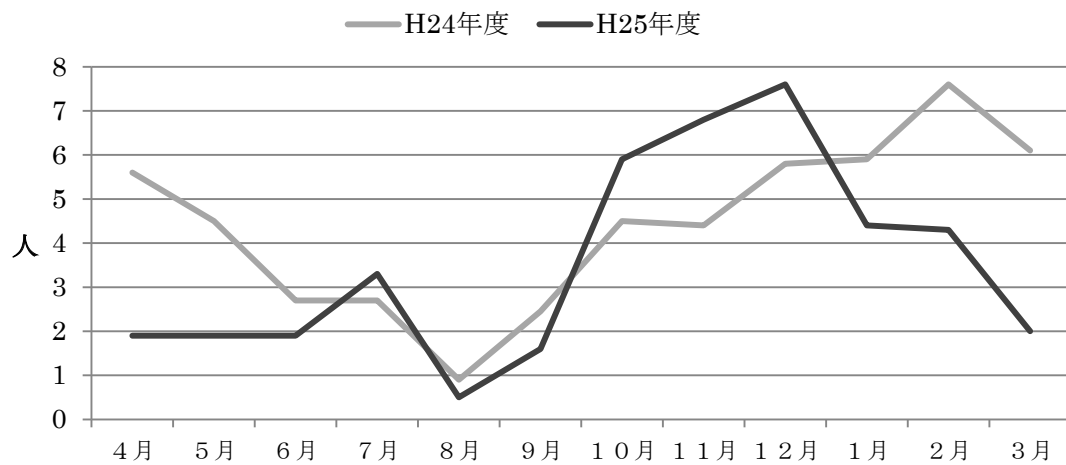
2. 平均入居率 (住宅型 30 室)



3. 平均介護度 (要介護)

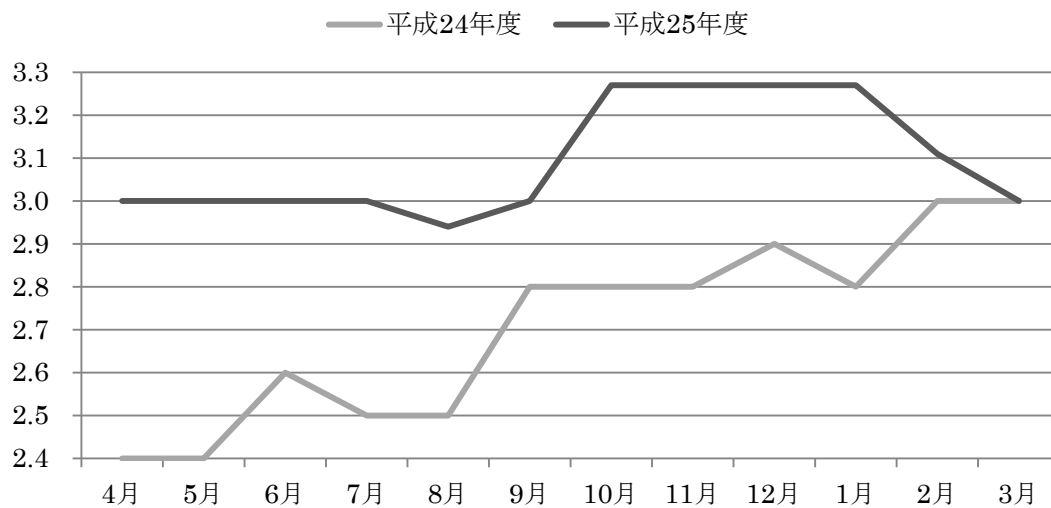


4. 平均入院者数



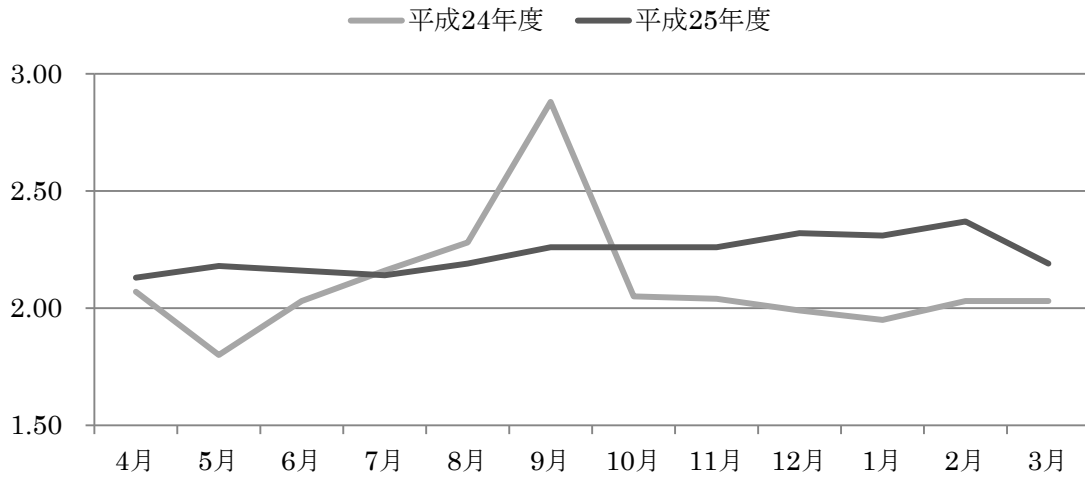
グループホーム コージー

平均介護度

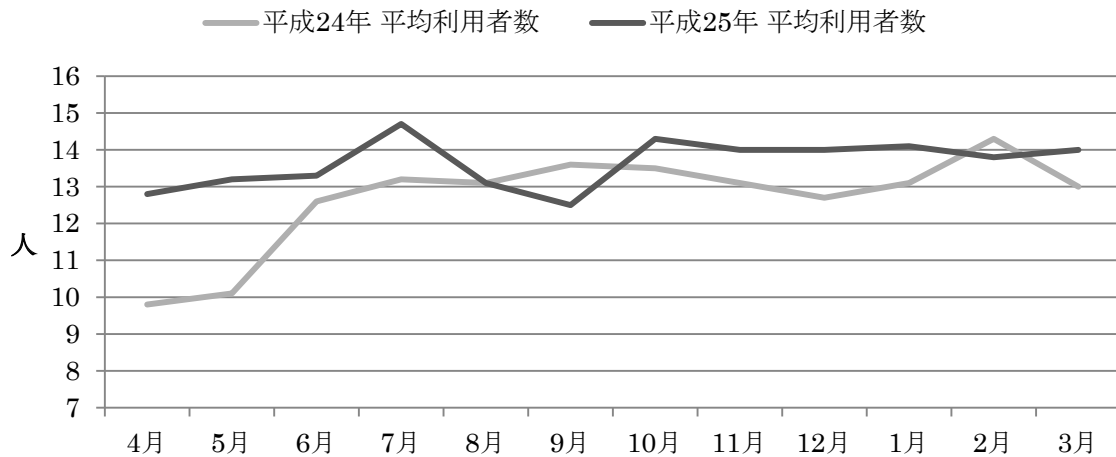


小規模多機能 和

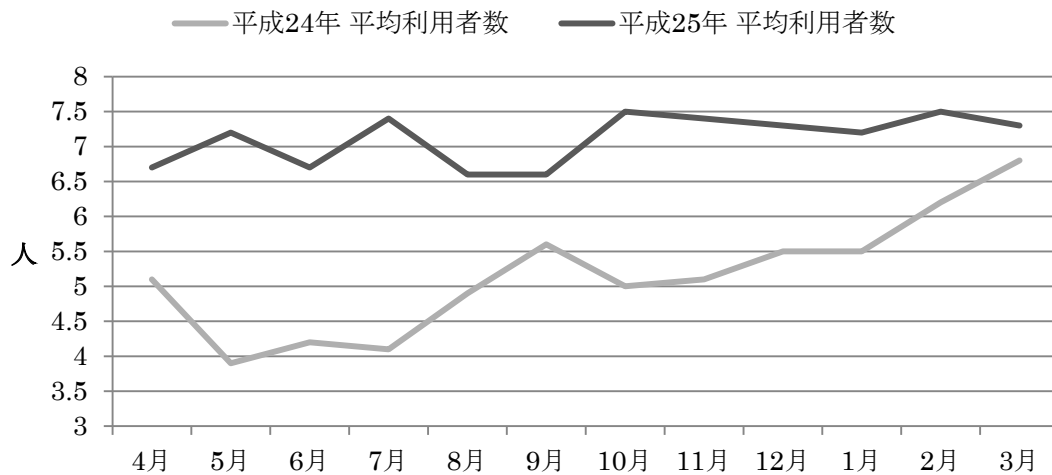
1. 平均介護度



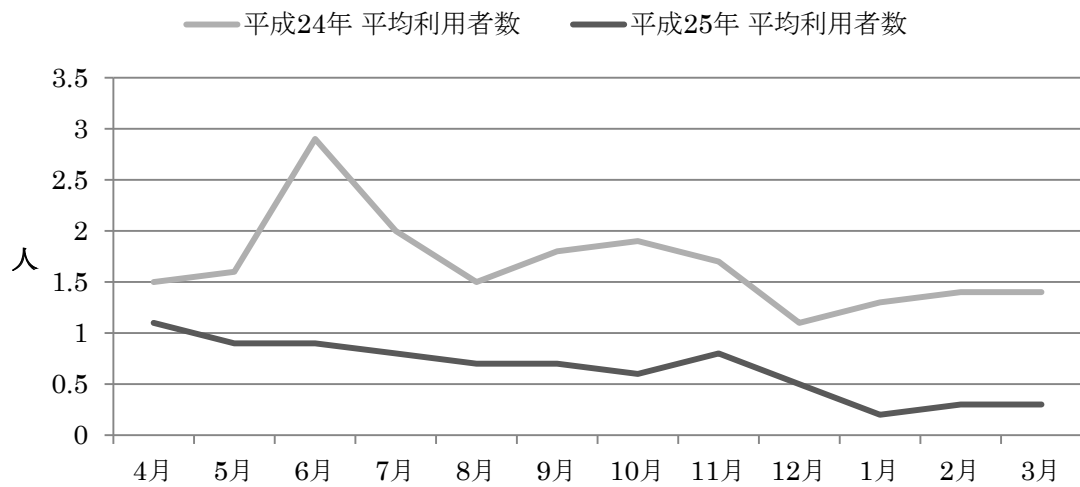
2. 通い 平均利用者数



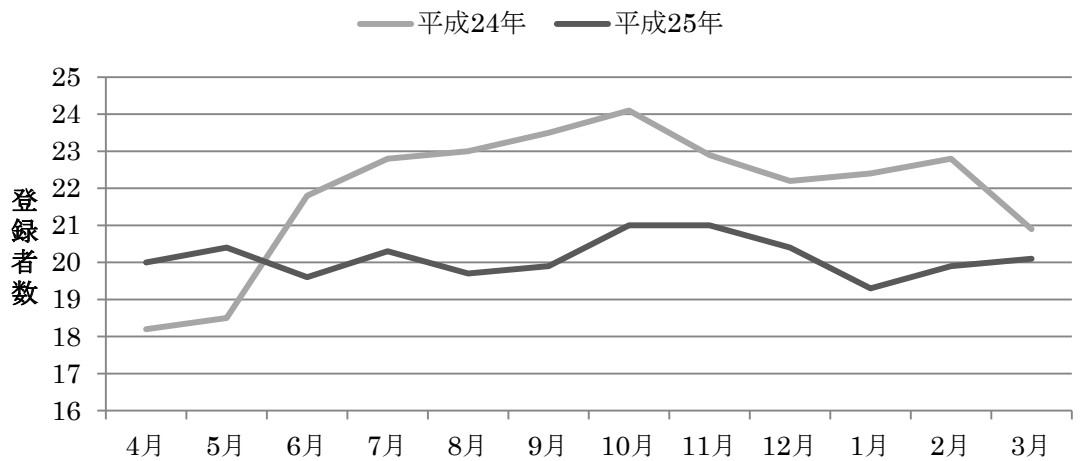
3. 泊り 平均利用者数



4. 訪問 平均利用者数

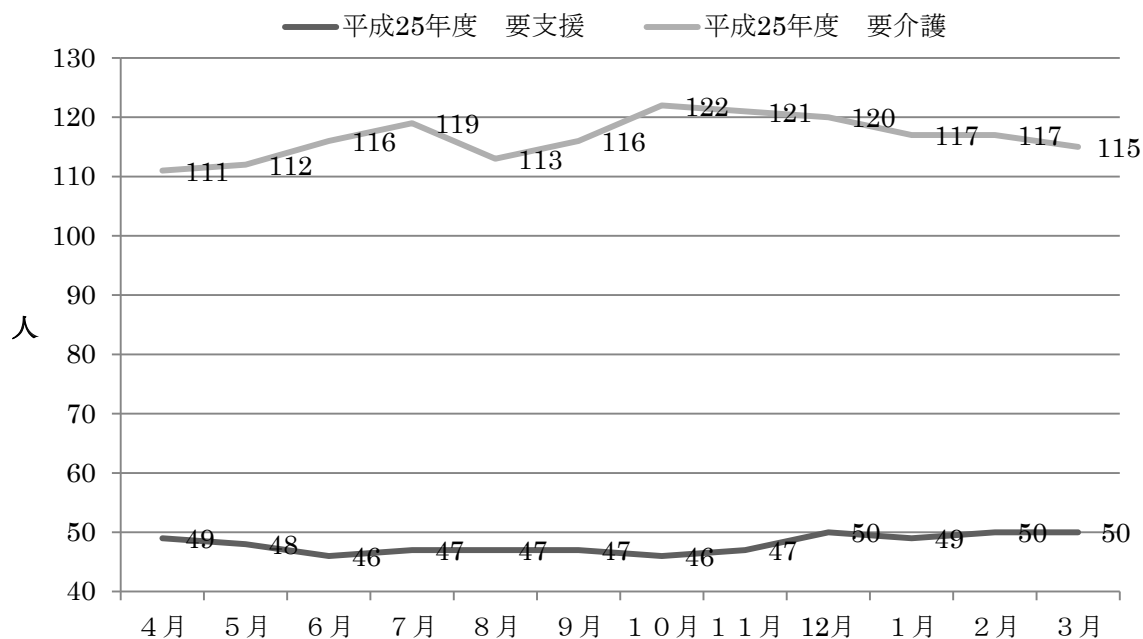


5. 平均登録者数

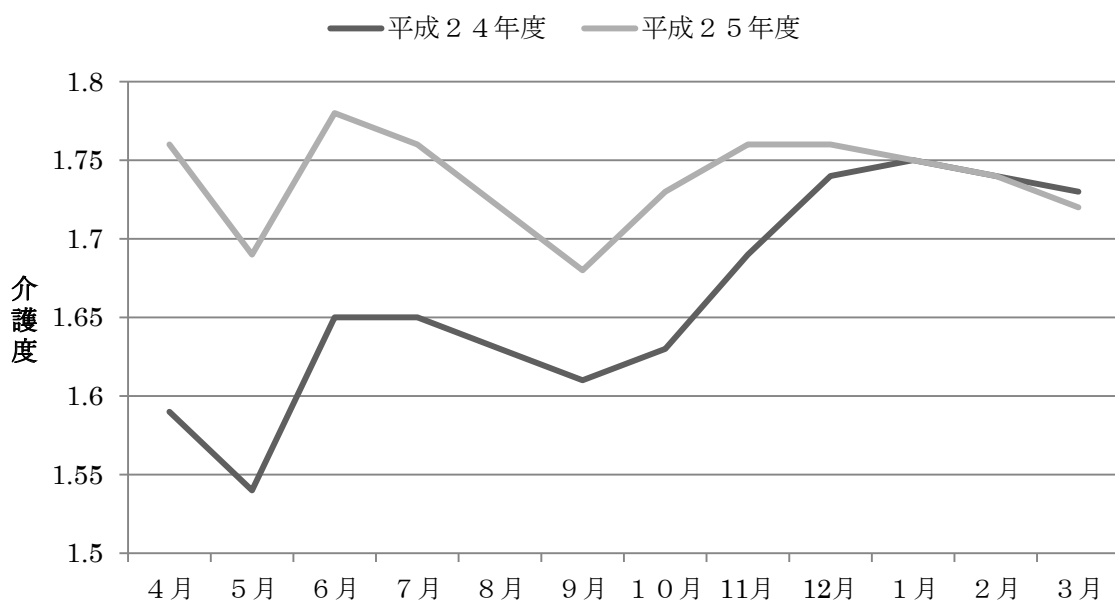


通所リハビリ セいわ

1. 通所リハビリ 利用者数

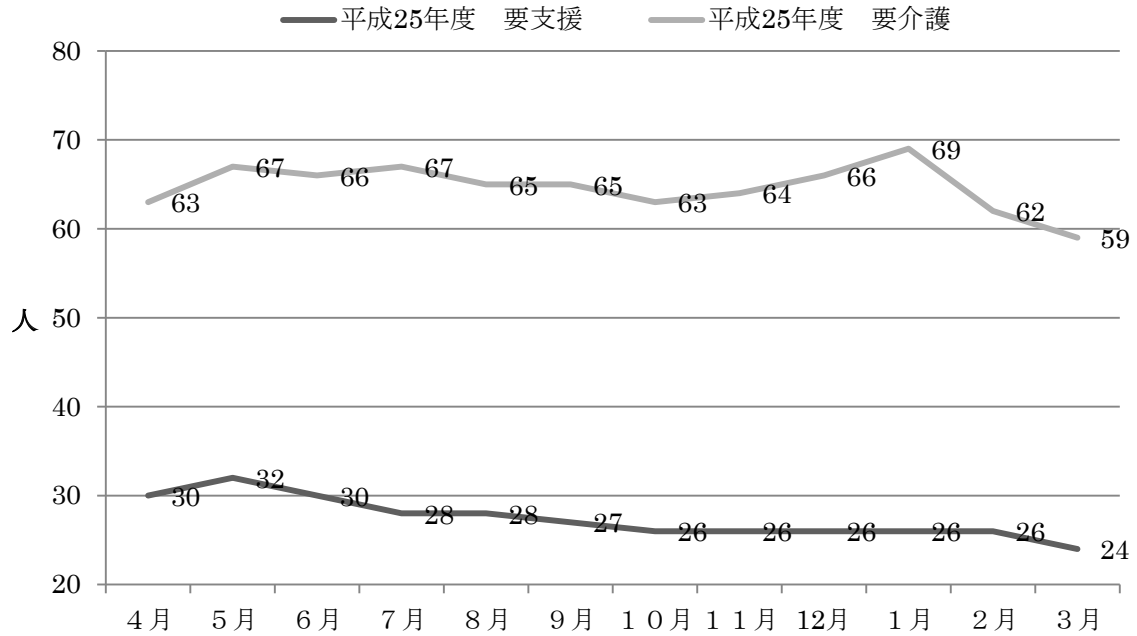


2. 通所リハビリ 介護度

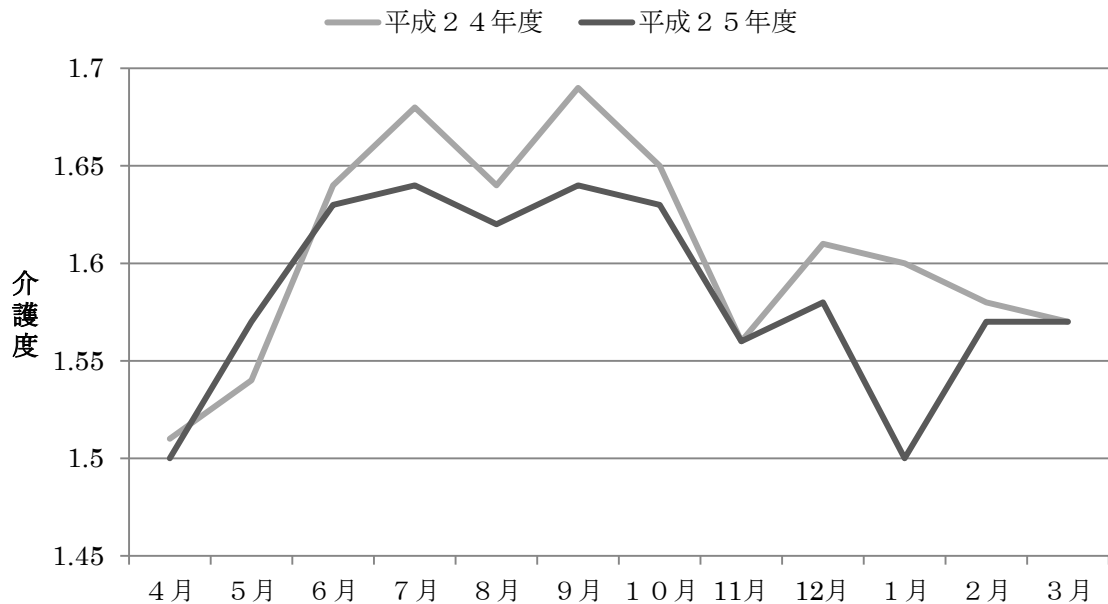


デイサービス せいわ

1. デイサービス 利用者数



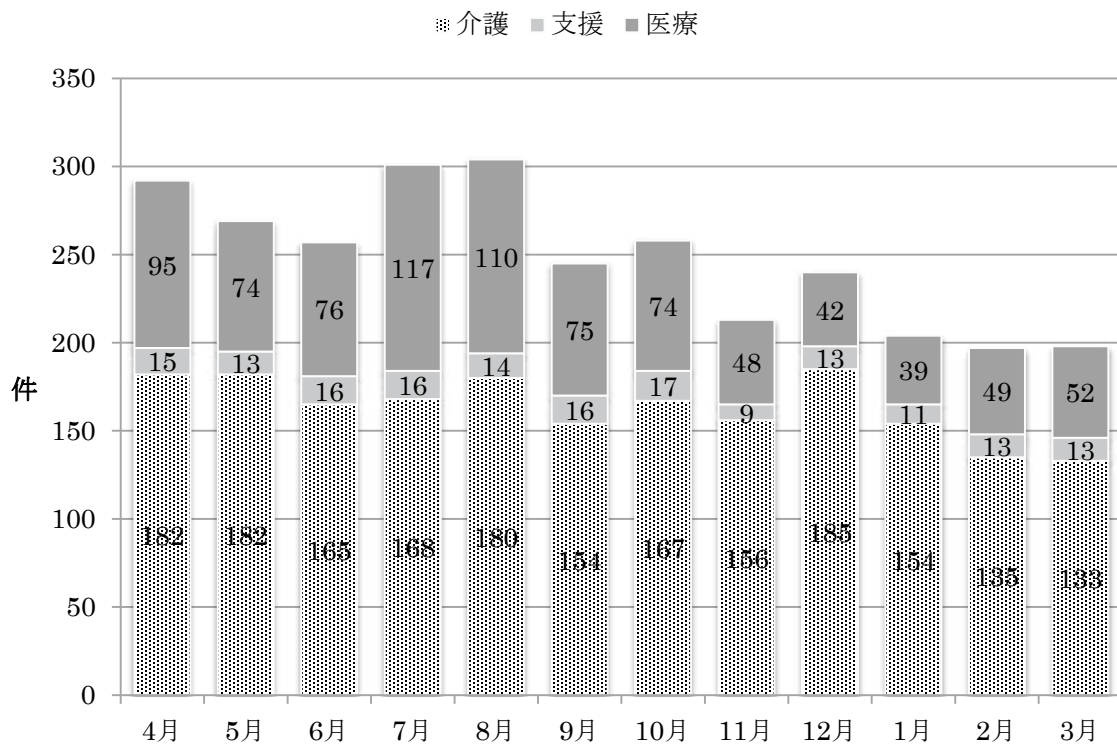
2. デイサービス 介護度



倉敷記念訪問看護ステーション

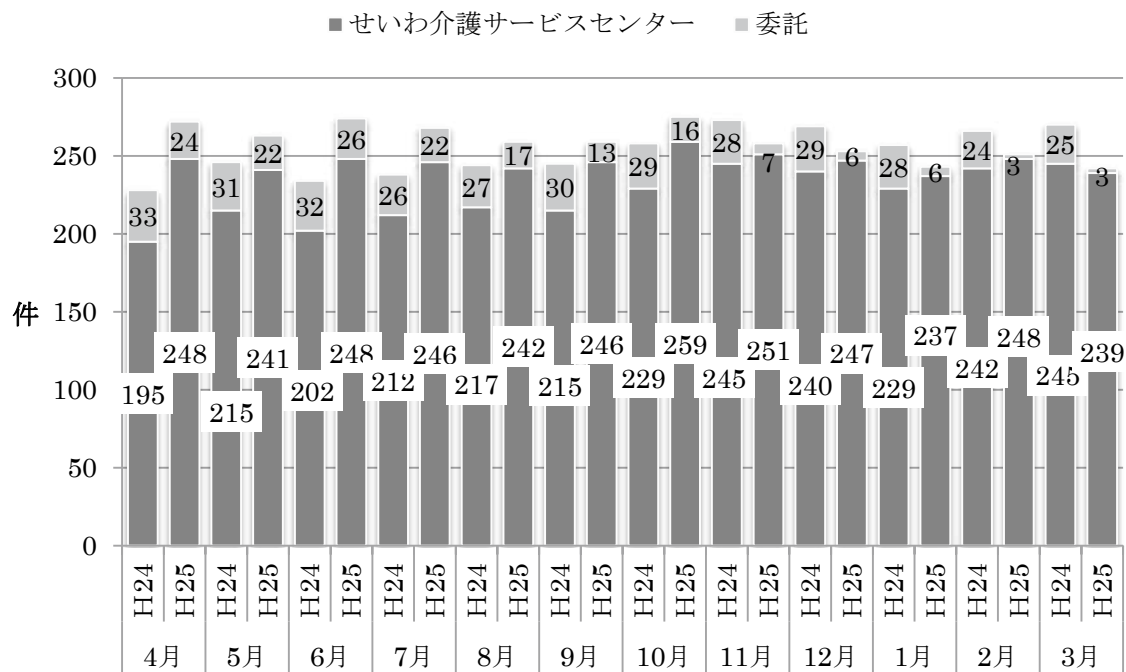
平均利用者数	67.75
平均連携医療機関数	26.1
平均連携居宅数	20.25

訪問看護 件数



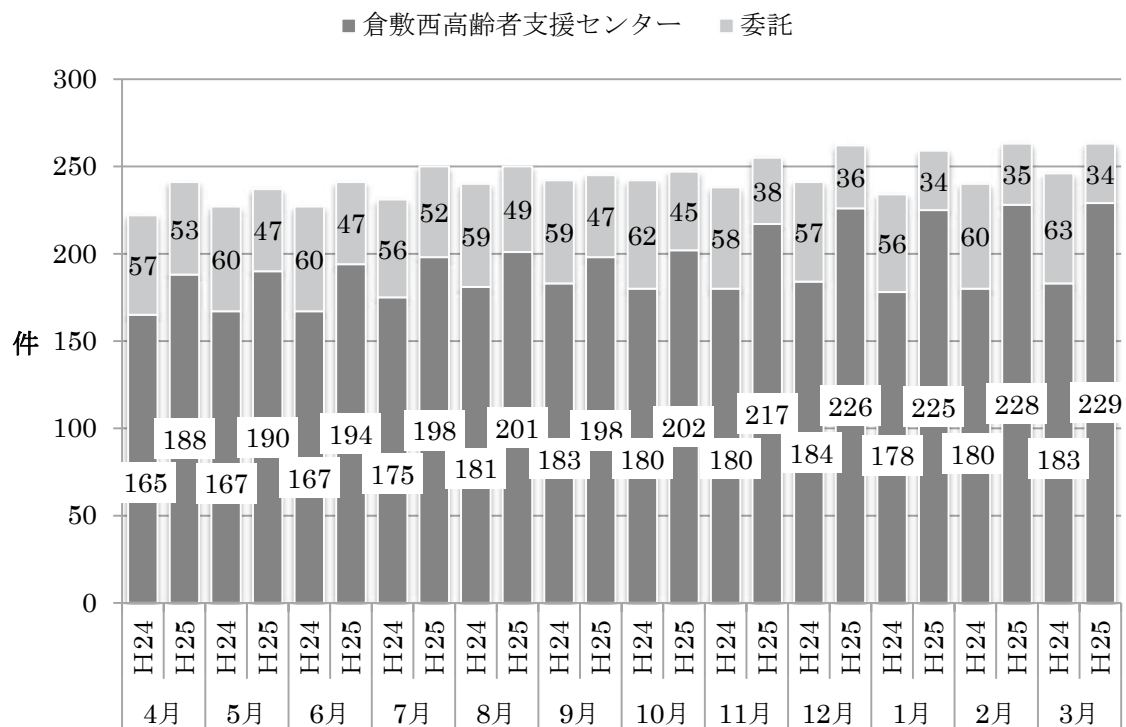
せいわ介護サービスセンター

プラン件数



倉敷西高齢者支援センター

プラン件数



活動実績

診療部長 矢野 達俊

1. 診療案内 (平成 26 年 6 月 1 日 現在)

循環器内科



病院長

こいで ひさし
小出 尚志

昭和 54 年 大阪医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器病学会認定循環器専門医
日本医師会認定 産業医
大阪医科大学 非常勤講師



よしだ じゅんじ
吉田 潤史

平成 13 年 香川医科大学医学部卒
医学博士(香川大学)
日本循環器学会循環器専門医

診療内容と科の特色

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、高血圧、心不全、不整脈、などを中心に、心臓疾患全般を対象として幅広く入院・外来診療しています。また、虚血性心疾患の危険因子としての生活習慣病(糖尿病、高コレステロール血症、痛風、肥満など)についても診療と生活指導をしています。外来診療ならびに検査は予約制をとっていますが、緊急時は随時診療いたします。

循環器領域におけるほとんどの非観血的検査に対応しています(下記検査の項を参照ください)。しかし、1.CAG、その他の血管造影ならびに PCI、2. EPS ならびに catheter ablation、3.経食道心エコー、4.心嚢水穿刺・ドレナージ、5.心筋生検、6.心・血管系の外科手術などの特殊な診断・治療については、高度医療機器と医療チームの対応可能な病院(倉敷中央病院、川崎医科大学附属病院、岡山大学附属病院)と連携して診療しています。

主な検査、診断機器とその説明

1. 非観血的検査・診断

- (ア) 心電図(安静時、運動負荷心電図:マスター、トレッドミル)
- (イ) 超音波検査(心エコー:M,B モード、ドップラー、血管エコー)
- (ウ) 24 時間ホルター心電図
- (エ) 24 時間携帯型血圧自動測定器

2. 観血的検査・診断・治療

- (ア) スワン・ガンツカテーテル
- (イ) 体外式一時ペーシング、恒久的ペースメーカー植え込み

○検査日について

心エコー、血管エコー:

(予約制) 月～金:午後 14～15 時

精密検査は、月火木 15～18 時

運動負荷心電図(トレッドミル):

(予約制) 月火木、午後 15～18 時

24 時間ホルター心電図:(予約制) 月～土、午前午後

24 時間携帯型血圧自動測定器:(予約制) 月～土、午前午後

消化器・肝臓内科



訪問専門クリニックせいわ

所長

さくらい めぐむ
櫻井 恵

昭和 54 年 川崎医科大学卒
日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定内科認定医
日本医師会認定産業医



副診療部長

みやけ まさのぶ
三宅 正展

平成 1 年 山口大学医学部卒
医学博士(岡山大学)
日本内科学会認定内科医
日本肝臓学会認定肝臓専門医
日本消化器病学会認定消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定
消化器内視鏡専門医
日本消化器内視鏡学会指導医
日本医師会認定産業医

診療内容と科の特色

消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸)、胆嚢、肝臓、膵臓疾患を担当しています。検査を目的とする紹介にも対応しております。

消化器疾患

各種の消化管疾患に対して、上部消化管透視、上部・下部消化管内視鏡検査、超音波、CT、MRI 等を使用して診断及び治療を行っています。また、摂食嚥下障害患者様に対する胃瘻造設術も積極的に実施しております。

肝疾患

各種肝疾患の診断・病態・病期の把握を行い、各患者様の病状に沿った治療を行います。C型慢性肝炎に対するインターフェロン治療も行っています。慢性肝疾患患者では、定期的に腹部超音波検査やCT検査を行い、ガンの早期発見に努めています。脂肪肝、NASH にも対応しています。腹部超音波検査は肝臓専門医が直接検査を施行します。特殊なケースの確定診断や、ガンの集学的治療は、倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・岡山済生会総合病院・岡山大学医学部附属病院などと連携して患者様がより適切な治療が受けられるようにしています。高度専門医療機関の肝疾患患者の平素の肝臓治療や投薬・注射をお引き受けしたり、診療所にかかっておられる肝疾患患者の定期的画像診断や増悪期の入院加療をお引き受けをしています。

主な検査、診断機器とその説明

上部・下部消化管内視鏡検査(毎日、予約制)

消化管の出血やポリープ、早期がんへの EMR 等の内科的治療が可能です。

胃瘻造設(入院)

腹部超音波検査(毎日、予約制)

肝臓・胆嚢・胆管・膵臓・脾臓・腎臓などの上腹部臓器の検査を行います。特に慢性肝炎・肝硬変で肝臓の状態の把握ガンのスクリーニング、脂肪肝や胆石の発見に有効です。

腹部CT検査(毎日、随時)

16チャンネルマルチスライスCTを使用したダイナミックCT検査は肝・胆・膵ガンの早期発見に非常に有効です。検査も短時間で終了します。

MRI(1.5 テスラ)を使用した EOB-MRI、MRCP による肝・胆道系・膵精査も可能です。

経皮的肝生検(入院対応)

局所麻酔にてエコーガイド下に採取部位を確認しながら経皮的肝生検を実施します。組織診断は、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の診断は不可欠であり、また他の多くの肝疾患の確定診断・予後判定・治療法の選択にも有効です。

呼吸器内科



診療部長

や の たつとし
矢野 達俊

昭和 61 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本呼吸器学会認定専門医
日本呼吸器内視鏡学会認定気管支鏡専門医
ICD制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医
日本化学療法学会
認定抗菌化学療法認定医
日本禁煙学会認定禁煙専門指導者
日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医

診療内容と科の特色

呼吸器疾患を中心に循環器疾患もあわせて診察を行っております。特に慢性咳嗽の診断、治療、気管支喘息に対する吸入療法の推奨、COPD(肺気腫、慢性気管支炎)に対する禁煙指導や治療、画像診断による肺癌の早期発見、肺炎などの感染症治療、などに力を入れております。また呼吸器に関連した高血圧、心臓疾患の診断、治療も行っております。さらに睡眠時無呼吸症候群の診断、治療も神経内科と耳鼻科との協力の上行っております。

酸素療法を必要とする慢性呼吸不全患者様に対して、在宅酸素療法を導入、管理も積極的に対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

胸部レントゲン写真、CT検査

肺炎、肺癌、アレルギー疾患などの画像診断を行います。最近の高解像度のCTにより、細かな病変まで描出可能となっております。また造影を行うことで、縦隔リンパ節や胸部血管の異常診断を行います。

肺機能検査

肺活量や1秒量などの肺機能を測定する検査です。COPD、喘息や間質性肺炎などの診断に利用しています。

心臓超音波検査、ホルター心電図

呼吸器に関連した心臓疾患も、検査しております。検査結果異常があれば治療も行っております。

糖尿病・内分泌代謝内科



糖尿病・内分泌内科部長

かねだ ただふみ
金田 伊史

平成 6 年 高知医科大学医学部卒
平成 13 年 高知医科大学大学院卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本内分泌学会認定
内分泌代謝科専門医
日本糖尿病学会認定糖尿病専門医
日本糖尿病協会療養指導医



栄養治療 (NST) 部長

はやし さとみ
林 里美

平成2年 岡山大学医学部卒



りゅう こ ひろまさ
立古 浩雅

平成7年 愛媛大学医学部卒
医学博士
日本糖尿病学会専門医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本内科学会認定総合内科医

診療内容と科の特色

糖尿病を中心とした生活習慣病、甲状腺疾患などを中心とした内分泌疾患、及び一般内科の診療にあたっています。

①糖尿病診療

ブドウ糖負荷試験などを積極的に行い、潜在的な糖尿病のすくいあげ、早期からの介入治療に力を入れていきます。無症候性の段階から、他科と連携をとりながら、積極的に網膜症、末梢神経障害、腎症の細小血管障害及び虚血性心疾患、脳血管疾患などの大血管障害の検索を行い、早期発見、進展予防に取り組んでいます。外来栄養指導、糖尿病教室を中心とした指導とともに、患者様のニーズに合った糖尿病教育入院を行っています。健康診断や会社検診で初めて診断された患者様や罹病期間の長い方、知識欲の旺盛な方、調理を担当するご家族など、個々のニーズに合わせた患者指導に取り組んでいます。特殊な糖尿病、合併症の種類、程度、緊急度によっては、高度な医療が可能な専門病院に紹介させていただきます。また、患者様の希望にあわせて、地域の先生方との病診連携も進めたいと思っています。

②内分泌疾患診療

血液検査、超音波検査を利用して、頻度の高い甲状腺疾患(橋本病を中心とした甲状腺機能低下症、バセドウ病を中心とした機能亢進症)の内科的診断・治療を中心に診療にあたります。放射性ヨード内用療法、手術が必要な難治性バセドウ病や精査が必要な甲状腺腫瘍・副腎腫瘍、2次性高血圧が疑われる症例などは、適切な専門施設を紹介させていただきます。

主な検査、診断機器とその説明

血液検査

(東ソー AIA 600 II、シーメンス社 DCA Vantage Analyzer、日立自動分析装置 7180)

血糖、HbA1c を含めた一般検査(12 分*)、検尿、尿アルブミン(7 分*)、血中インスリン・C ペプチド、甲状腺機能(TSH、FT3、FT4)(22 分*)、甲状腺自己抗体 (40 分*)については、院内で迅速測定を行っており、75g ブドウ糖負荷試験も含め当日結果説明が可能です。下垂体、副腎などのホルモンについては、後日説明となります。

*採血後結果判明までの時間

画像診断

(東芝 Aplio XG、GE ヘルスケア社 16 列マルチスライス CT、Brivo MR355 1.5T)

甲状腺超音波検査: 火曜日午後に行っています。腫瘍合併の検索、治療後・術後のフォローアップなどに有用な補助診断となります。

CT: 副甲状腺腫瘍、副腎腫瘍の検索が可能です。

MRI: 下垂体腫瘍の検索、フォローアップが可能です。

悪性が疑われたり、切除対象となる甲状腺腫瘍については、手術可能な専門施設へ、内分泌負荷試験、シンチグラムなどの検査を必要とする下垂体、副腎疾患については、高度医療機関の内分泌内科へ紹介させていただきます。

神経内科

物忘れ外来



副院長

やすだ たけし
安田 雄

昭和 52 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会中国地区評議員
日本神経学会認定専門医
日本神経学会評議員
日本薬物脳波学会評議員など

診療内容と科の特色

神経内科疾患全般にわたり幅広く診療しています。意識障害、認知症、頭痛、痙攣、めまい、運動麻痺、感覚障害、歩行や平衡障害、筋萎縮、筋肉痛などの症状の精査を行っています。主要疾患としては脳血管障害、アルツハイマー型認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、重症筋無力症、進行性ジストロフィー症、多発筋炎、ニューロパチー、てんかんなどです。日本 ALS 協会岡山支部の役員、筋無力症岡山友の会の顧問としてこれから神経難病の患者様の少しでも役立ちたいと努力しています。

主な検査、診断機器とその説明

電気生理学的検査の機器は充実していて、脳波はデジタル脳波計を使用しており、異常部位の検出やその程度をコンピューターで解析しています。また、末梢神経検査としては、従来の誘発電位検査装置による伝導速度の検査に加えて、ニューロメーターCPT/C 検査を実施していて、大径有髄繊維、中径有髄繊維、無髄繊維の機能を絶対値(CPT 値)で表示可能で、知覚過敏も絶対値で表示でき、薬物の効果判定に役立っています。さらに経頭蓋磁気刺激装置を使用しての、錐体路障害の定量的測定をしています。毎水曜日午後は予約制の電気生理外来を行っていて、御紹介いただければ、その日のうちに結果を御報告するよう心掛けています。また血小板凝集能検査は特別の解析機器を使用し、ADP、collagen 凝集能を grading curve で表示し、PATI(platelet aggregatory threshold index:血小板凝集閾値係数)という新しいパラメーターを用いて詳細に解析しています。抗血小板療法を施行されていて、至適な療法がなされているか否かの判定を御希望なら、いつでも連絡していただければ、検査施行日にその結果を御報告いたします。片側顔面痙攣や眼瞼痙攣に対してのボトックス療法も実施しています。そして睡眠時無呼吸症候群(SAS)の精査・治療も行っていますので、御紹介いただければ幸甚です。

脳神経外科・脳卒中科
リハビリテーション科



副院長

すずき やすお
鈴木 康夫

昭和 48 年 新潟大学医学部卒
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本がん治療認定医機構暫定教育医
川崎リハビリテーション学院非常勤講師

診療内容と科の特色

専門は頭・頸部外傷、脳血管障害、頭蓋内新生物などです。主に診断を中心に診療をしております。諸種の神経学的所見や兆候はもちろん、一般的な頭痛、めまい、しびれ感等の症状や、あるいは脳卒中慢性期等についても幅広く対応いたします。

外科的治療に関しては、脳神経外科医 1 名で対応可能な外来レベルの処置に対応可能ですが、中等～高度の外科的対応が必要な場合は速やかに専門医療機関にご紹介します。

慢性硬膜下血腫の穿頭血腫除去(吸引)術は当院で対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

CTやMRIなどによる迅速かつ的確な診断を目指しております。

脳神経外科・脳卒中科
もの忘れ外来



脳神経外科部長

むかい かんじ
向井 完爾

昭和 55 年 徳島大学医学部卒
医学博士
日本脳神経外科学会認定専門医
麻酔科標榜医

整形外科



整形外科部長

ひ の ようすけ
日野 洋介

昭和 53 年 川崎医科大学卒
日本整形外科学会専門医
日本整形外科認定脊椎脊髄病医



ひらおか たつや
平岡 達也

昭和 54 年 大阪医科大学卒
日本整形外科学会専門医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医

診療内容と科の特色

当科では整形外科一般を診療対象としています。

病院の特徴のひとつに高齢の患者さんが多いことがあげられます。そのため、骨粗鬆症性脊椎骨折や仙骨、恥骨などの脆弱性骨折、その他の不顕性骨折など骨脆弱に基づく骨折を扱う機会が増えています。椎体圧迫骨折は発症早期の診断や新旧の判断は X 線写真では難しい例も多く、MRI 診断が欠かせません。

椎体骨折では遅発性脊髄麻痺、偽関節を防止することが重要ですから、MRI 検査で診断確定後、できるだけ入院治療としています。難しい疾患の診断や治療はできませんが、正しい判断、的確な治療選択と大規模病院ではできない当院ならではの診療を常に心がけ、また急性期後を担う病院として地域医療に貢献していきたいと思っています。

眼 科



ふかみ しん
深水 真

平成 8 年 東京大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



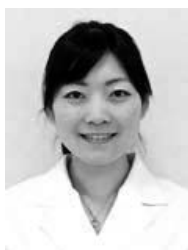
くす まさよ
楠 理代

(非常勤)
平成 7 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



かま お ひろゆき
鎌尾 浩行

(非常勤)
平成 14 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



いしだ じゅんこ
石田 順子

(非常勤)
平成 19 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会眼科専門医

診療内容と科の特色

目の疾患全般を対象とします。当院の眼科は、川崎医科大学眼科学教室の関連先の一つとして機能しており、難易度の高い疾患は大学病院と連携しつつ、間口を広く、眼科の病気すべてを診療いたします。手術は、白内障手術を中心に、外眼部疾患にも対応しております。当科の目標は、積極的な医療により、特にご高齢の方のQOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)を少しでも上昇させることです。そのために、白内障を始めとする手術や、各種補装具の処方などに積極的に取り組んでおります。

主な検査、診断機器とその説明

細隙灯顕微鏡、倒像眼底鏡、直像眼底鏡、眼底カメラ、静的視野計、動的視野計、非接触型自動眼圧計、オートレフラクトメーター、ケラトメーター、角膜内皮測定装置、マルチカラーレーザー、手術用顕微鏡(外来用×1, 手術室用×1)白内障超音波破碎乳化吸引装置などがあります。

泌尿器科



たけもと まさひこ
竹本 雅彦

平成 2 年 山口大学医学部卒
医学博士
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医



もんでん こういち
門田 晃一

(非常勤)
昭和 63 年 愛媛大学医学部卒
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科指導医
インфекション・コントロールドクター

診療内容と科の特色

当科は前立腺や腎、膀胱がんをはじめ、各種原因による排尿障害、ED 等幅広く、泌尿器科疾患全般の診療を行っています。

2004 年より倉敷市では前立腺癌検診が始まり、多くの方が PSA (前立腺癌の腫瘍マーカー) の検査 (血液) を受けられました。これにより病気の早期発見が可能となりました。泌尿器科医としては非常に喜ばしいことと思っております。

高齢化社会がすすんでおりますが、高齢者にとって排尿状態の改善は非常に重要であり、患者様の QOL の向上を目指し診療を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

腹部超音波検査

腎臓、膀胱、前立腺の形態や大きさを診断します。

尿流量測定

機械に向かって排尿をしていただき、尿の勢い、排尿量を計測します。

膀胱鏡

膀胱内にカメラを挿入し、実際に膀胱の内部を観察します。膀胱癌の診断に役立ちます。

経直腸的前立腺針生検

前述の通り 2004 年から前立腺癌検診が始まり、当科にも多くの精密検査が必要な方が受診されるようになりました。それに伴い、2004 年より、当院でも前立腺針生検を 1 泊 2 日で行っております。

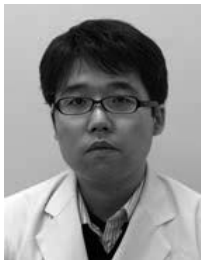
癌の早期診断には非常に重要な検査です。

耳鼻咽喉科



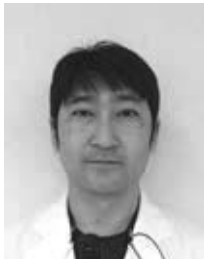
あさはら ゆか
浅原 由佳

(非常勤)
平成 17 年 福岡大学医学部卒



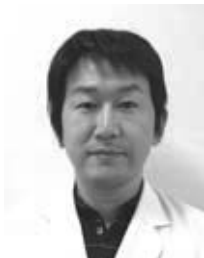
たなか ひろき
田中 浩喜

(非常勤)
平成 19 年 川崎医科大学卒



もりた のりまさ
森田 倫正

(非常勤)
平成 11 年 川崎医科大学卒
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医



よだ しげとし
與田 茂利

(非常勤)
平成 14 年 川崎医科大学卒

診療内容と科の特色

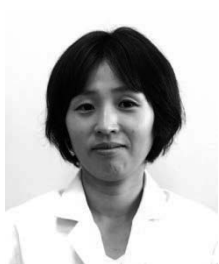
現在は 4 名の医師で週 5 日の診療となっていますが、耳、鼻、のどなど耳鼻咽喉科全般の診療を行っています。

特にアレルギー性鼻炎、慢性肥厚性鼻炎などに対しアルゴンプラズマ凝固装置を用いた日帰り鼻内手術を行っています。術中、術後の出血や痛みはほとんどなく、一側約 5 分程度です。

主な検査、診断機器とその説明

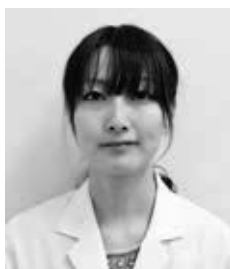
オーディオメーター、インピーダンスオーディオメーター、OAE アナライザー、内耳機能検査器、鼻腔通気度計、耳管機能検査器、電気味覚検査器、また、めまい検査で使用する重心動揺計、赤外線カメラシステム、角膜網膜電位を利用した眼振計、温度刺激装置、視運動性眼振刺激装置、追跡眼球運動刺激装置などがあります。

皮膚科



ふくしま なおみ
福島 直美

(非常勤)
川崎医科大学卒



やまもと よしこ
山本 佳子

(非常勤)
平成 24 年 大阪医科大学卒

診療内容と科の特色

川崎医科大学皮膚科教室より非常勤医師として週2回の外来診療を行っています。診療内容は皮膚科一般で、日常よく見られる湿疹、アトピー性皮膚炎などの疾患に対しての治療、生活指導を行っています。

一方、診断や治療が困難な症例は大学と連携し早期診断・治療を行うよう努めています。

褥瘡

高齢介護者にみとめられる褥瘡には皮膚科専門医の立場から、褥瘡対策チームと連携をとり積極的に診療に当たっています。高度の難治性褥瘡に対する皮弁移植術は川崎医科大学、倉敷中央病院、倉敷第一病院の形成外科と連携して対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

真菌検査

アレルギー検査

パッチテスト

皮膚生検

蛍光抗体直接、間接法

リハビリテーション科



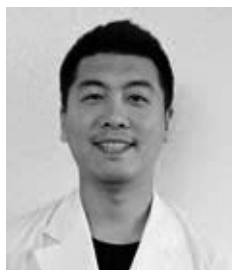
ひらおか たかし
平岡 崇

(非常勤)
平成 8 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
・専門医・指導責任者
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士
日本医師会認定産業医
日本臨床神経生理学会認定医



たなか よしと
田中 義人

(非常勤)
平成 13 年 岡山大学卒
日本内科学会認定内科医
日本神経学会神経内科専門医



すぎやま たけふみ
杉山 岳史

(非常勤)
平成 15 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定専門医

診療内容と科の特色

川崎医科大学リハビリテーション医学教室から、非常勤医師として週 3 回診療を行っています。

診療内容は、リハビリテーション一般で、脳血管障害、整形疾患だけでなく内科疾患や外科的治療後、疾患のために機能低下や能力障害を認める患者様を対象に、能力の評価、リハビリテーションの指示、本人家族への生活指導などを行い、機能の回復・能力の再獲得を目指しています。

また、嚥下障害に対しては定期的なカンファレンスを行い、嚥下状況のチェックや嚥下造影検査(VF)、嚥下内視鏡検査(VE)の必要性を検討し、評価に応じた安全な経口摂取を目標に訓練指示、指導を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

嚥下造影検査(VF 検査)

喉頭鏡を用いた嚥下内視鏡検査(VE 検査)

嚥下スクリーニング検査

歩行分析

プライマリーケア・外科



まえみょうりき まどか
前明力 窓佳

(非常勤)
昭和 59 年 東京医科歯科大学卒

2. 診療部勉強会

月	勉強会	診療科	報告医師名
4 月	当院における血小板凝集能検査	神経内科	安田 雄
5 月	抗凝血療法について	内科	小出 尚志
6 月	過活動膀胱について	泌尿器科	竹本 雅彦
8 月	脳梗塞の t-PA と症状	脳卒中・ 脳神経外科	鈴木 康夫
9 月	多発性骨髄腫の 2 例	整形外科	日野 洋介
10 月	薬剤性急性腎不全の 1 例	内科	三宅 正展
11 月	晴れやかネットについて	内科	小出 尚志
12 月	薬剤熱の特徴	内科	立古 浩雅
1 月	整形外科における静脈血栓塞栓症	整形外科	平岡 達也
3 月	BNP について	内科	吉田 潤史

3. 読んで効く処方箋（リビングくらしきに掲載）

月	vol.	掲載記事	診療科	医師名
4 月	vol.91	胃炎で悩まれている方へ、ちょっといい話	内科	桜井 恵
5 月	vol.92	「白くかすんで見える」だけが白内障ではありません	眼科	深水 真
6 月	vol.93	運動が嫌いな方には「ながら体操」がお薦め	内科	林 里美
7 月	vol.94	細菌を侵入させない・排出する、細菌への抵抗力を保つ	泌尿器科	竹本 雅彦
8 月	vol.95	糖尿病の人は健康な人に比べ、癌リスクが 20%高い	内科	三宅 正展
9 月	vol.96	発症後 3 時間から 4.5 時間に延長	脳卒中・ 脳神経外科	鈴木 康夫
10 月	vol.97	指示された胃の精密検査は必ず受けましょう	内科	城所 亜紀子
11 月	vol.98	不整脈や心臓肥大などが分かる心電図 必ず受診を	内科	吉田 潤史
12 月	vol.99	血圧はゆっくり下げるのが基本です	内科	立古 浩雅
1 月	特別編	「医療ネットワーク岡山「晴れやかネット」開始から 1 年」	内科	小出 尚志
2 月	vol.100	薬治療、筋力向上、手術で改善を	整形外科	平岡 達也
3 月	vol.101	RBD の疑い 神経変性疾患に先行する人も	神経内科	安田 雄

4. 講演活動・学会発表活動

月日	講演・勉強会名	会 場	演 題	演 者
5/18(土)	第 56 回日本糖尿病学会 年次学術集会	熊本県 ホテル日航熊本他	治療後痛性軀幹神経障害の 2 症例	糖尿病・ 内分泌内科 部長 金田伊史
6/1(土)	(株)いのうえ創立 100 周年 記念講演会	倉敷市 倉敷アイビースクエア フローラルコート	人生設計～50 年から 100 年へ～	理事長・ 院長 小出尚志
6/1(土)	第 108 回日本内科学会 中国支部地方会	岡山市 岡山コンベンションセンター	十二指腸潰瘍治療中にショック、 意識障害をきたした 後期高齢発症劇症 1 型糖尿病の 1 症例	糖尿病・ 内分泌内科 部長 金田伊史
6/1(土)	第 108 回日本内科学会 中国支部地方会	岡山市 岡山コンベンションセンター	総合内科における不明熱の検討：原疾 患の分類と検査の有用性に着目して	内科 立古浩雅
6/22(土)	市民のための パーキンソン病教室	広島県 尾道市立因島図書館	パーキンソン病をめぐって	神経内科 副院長 安田 雄
7/3(水)	パーキンソン病治療の 新たな展開	倉敷市 倉敷国際ホテル	当院におけるニュープロパッチの 使用経験	神経内科 副院長 安田 雄
8/2(金)	第 166 回倉敷内科医会	倉敷市 休日夜間急患センター	急性期から回復期へ、そして在宅へ！ ～地域で支える糖尿病診療～	糖尿病・ 内分泌内科 部長 金田伊史
8/30(金)	第 7 回 日本病院総合診療医学会	広島県 ホテルグランヴィア広島	不明熱診療に PET/CT は必要か？ ～PET/CT が診断に寄与した症例をふ まえて～	内科 立古浩雅
9/26(木)	誠和会健康づくり教室	倉敷市 福寿荘ホール	パーキンソン病をめぐって	神経内科 副院長 安田 雄
10/24(木)	誠和会健康づくり教室	倉敷市 福寿荘ホール	最近の白内障手術について	眼科 深水 真
10/30(水)	鳥取市医師会学術講演会	鳥取県 ホテルニューオータニ鳥取	パーキンソン病 up to date	神経内科 副院長 安田 雄
11/7(木)	「わが街健康プロジェクト。」 第 1 回講演会	倉敷市 倉敷中央病院 大原記念ホール	ともに守ろう地域の医療	理事長・ 院長 小出尚志
11/9(土)	第 29 回誠和会研究発表会	倉敷市 福寿荘ホール	TIAクリニック	脳神経外科・ 脳卒中科 向井完爾
11/16 (土)	日医 IT フェア 第 1 回晴れやかネット研究会	岡山市 岡山県職員会館 三光荘	晴れやかネットについて	理事長・ 院長 小出尚志
11/16(土)	第 51 回日本糖尿病学会 中国四国地方会総会	岡山市 岡山コンベンションセンター	腎盂腎炎と気腫性胆嚢炎を合併し、 保存的治療で 治癒に至った後期高齢 2 型糖尿病の 1 症例	糖尿病・ 内分泌内科 部長 金田伊史

12/6(金)	第40回日本肝臓学会西部会	岐阜県 長良川国際会議場	肝臓の老化とアルツハイマー型認知症と の関連に関する検討	消化器・ 肝臓内科 三宅正展
---------	---------------	-----------------	---------------------------------	----------------------

5. 分担執筆

月日	書名	発行所	分担題目	執筆者名
4/15(月)	必修 呼吸器内科診療 プラクティス 100 川崎医科大学総合内科学 1 教授 沖本二郎 編集	診断と治療社(東京)	「包括的呼吸リハビリテーション」	診療部長 呼吸器内科 矢野達俊

6. 論文(博士論文)

月日	雑誌名	発行所	論文名	執筆者名
8 月	ACTA MEDICA OKAYAMA Vol.67 No.4	岡山大学医学部 (岡山)	A Comprehensive Analysis of 174 Febrile Patients Admitted to Okayama University Hospital	内科 立古浩雅

7. 協力型臨床研修病院 研修医受入実績 担当分野:地域医療

7 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	まつもと よし み 松本 祥美
10 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	こじま けいすけ 児嶋 圭介
11 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	よこた えり こ 横田 恵里子

副看護部長 看護部長代理兼務 齋藤 美和子

1. 看護部の理念

看護理念

人の尊厳と権利を尊重し 地域住民の健康と QOL の向上を支援します

行動指針

1. 一人ひとりのライフスタイルを大切にします。
2. その人の最も適した場所で生活が送れるよう支援します。
3. 患者様の安全・安心・安楽を最優先し、室の高い看護ケアを提供します。
4. 多職種協働により密度の高い看護ケアを提供します。
5. 看護連携により途切れのない看護を提供します。

看護部目標

1. 安全で丁寧な看護サービスを提供する
2. 個人の尊厳と権利を尊重する
3. チーム医療を推進する
4. 能力の開発と育成に努力する
5. コスト意識を持つ

2. 平成 25 年度の取り組み

1. H24 年度より、介護リーダー会議を 1 回/月開催
介護の質を高め、より良い介護サービスを提供できるようにと介護リーダー会を発足
介護技術の標準化を図り、H25 年度には、介護リーダーが中心となり介護士対象の勉強会を
1 回/月開催している。
2. 中途採用者の支援体制強化を目的とし、中途採用者教育プログラムを作成
個々に指導担当者を配置し、教育プログラムにそって指導を行っていく。
3. 卒後 2 年目教育の指標として、2 年目看護技術チェックリストを作成
技術の習得状況を確認し、未習得項目については院内研修、配置転換などを行い習得率の向
上を目指す。
4. チーム医療の推進を目指し、他部署との連携強化を図る
安全で丁寧な看護サービスを提供することを目的に、リハビリに協力を得て
トランスファーの講習会を各部署で開催した。
5. リスクマネージャー部会では、各部署でヒヤリハットの検討会を行い部会で報告する
部会の内容は、誤薬・転倒転落・患者誤認と 3 つのグループに分け検討を行っている。

3. 院内・外における看護研究発表会

〔 院内看護研究発表会 〕

H25 年 2 月 15 日（土） 12:30～15:30 福寿ホール 参加人数 80 名

部署	演 題	発表者
2 F	褥瘡予防の現状と見直し ～チェックリストによるポジショニング統一を目指して～	小倉 結花
3 F	膀胱留置カテーテルの固定について ～3種類のテープを使用し8通りの固定を試みて～	谷口 七恵
4 F	脳疾患患者における失禁を減らすための援助 ー早期介入と個別排尿チェック表を用いてー	白髪 恵子
5 F	確実な患者確認を行うために ～意識改善を目指して	長石 早苗
外 来	外来問診表の見直し ～問診の重要性について～	廣川 晴美

〔 院外看護研究発表会 〕

発表場所	月日	演 題	発表者
倉敷第一病院 I S A Mホール	9/19	誤薬～対応からの気づき～ (第11回岡山南西部医療安全を考える会)	中野 美智代
しげい病院	10/19	テーナ導入後の排泄ケアの取り組み ～重ね使いをやめて～ (第7回倉敷コンチネンスケア研究講演会)	長崎 三希子 大野 麻美
倉敷市立美術館	10/26	インスリン自己管理困難となった 認知症合併糖尿病患者の在宅療養支援 ～看護師の立場から～ (倉敷チーム医療研究会)	白神 佳名子
倉敷 健康福祉プラザ	1/30	回りハ病棟における排泄アセスメントの 有効性について (看護協会倉敷支部 看護研究発表会)	福島 愛 小川 裕理

〔 院外研修 〕

分 野	会 期	研修名	主催（開催地）
管理者研修	5/11～8/30	認定管理者研修 ファーストレベル	岡山県看護協会
	12/13	第4回看護研究会 管理者研修会	病院協会
感染	10/29 ～ 1/14	感染管理セミナー	NPO日本感染 管理支援協会
	10/24	感染対策を学ぶ 2013「耐性菌」	倉敷中央病院
	10/29	初心者からできる感染防止	岡山県看護協会
医療安全	6/6 ～ 6/28 1/28	リスクマネージャー育成研修	岡山県看護協会
	11/30	医療組織の安全教育 ～人を育てる医療安全研修会～	倉敷中央病院
教育	12/11～2/8	教育担当者研修	岡山県看護協会
	8/23	看護研究会 中堅看護師教育講座	病院協会
専門能力の開発	4/21	岡山口腔ケア実践セミナー	株式会社トーカイ
	5/21・6/27	看取りの看護とグリーフケア	香川・広島
	6/10	フットケアセミナー	倉敷中央病院
	6/15・16	手術看護学会	広島
	7/30・31	創傷処置とケア	岡山県看護協会
	9/13	心電図セミナー 基礎、不整脈編	メディカル システム研修所
	9/29	岡山県眼科スタッフ教育講座	
	10/6	しまなみ糖尿病看護セミナー	広島
	10/17	リハビリテーション看護研修会	吉備高原医療 リハビリテーショ ンセンター
	11/26	がん看護における緩和ケア	岡山県看護協会
	11/30・12/1	第10回中四国糖尿病セミナー	山口
	H26 1/11・12	第2回病院職員のための認知症研修会	全日本病院協会 (東京)
介護部門	9/25	看護研究会 看護補助者教育研修会	病院協会
	10/19	ナーシングバイオメカニクスの概論と実践	川崎医療福祉大学
	12/15	第5回 FIM講習会	川崎医科大学付属病院 リハビリテーション科
	2/8	接触・嚥下マイスター	岡山摂食・ 嚥下技術養成講座

4. 実習受け入れ

倉敷中央高校看護科 2 年生	5/20～6/7	15 名
倉敷中央高校看護科 3 年生	7/1～7/12	14 名
	6/17～6/28	15 名
	9/30～10/18	15 名
旭川荘厚生専門学院第一看護科	7/29～8/29	28 名
倉敷中央高校専攻科 1 年生	11/18～11/29	10 名

5. 地域との関わり

- 1) ふれあい看護体験 5/18 (土) 8:30～12:30
中学生 15 名 高校生 19 名
- 2) 職場体験学習
11/12 倉敷古城池高校 10 名
6/12 中島小学校学区探検 24 名
- 3) 倉敷中央高校社会人講演会「職業人の話を聞く会」
三好 操子師長代理 講演
- 4) 看護協会行事
・町の保健室 10/6
・「地域での健康応援出前講座」 高脂血症について
保健師 田中・春名 参加者 26 名

6. 介護部門の取り組み

7/27 夏祭り	療養病棟・回りハ病棟	参加者	40 名
12/21 クリスマス会	療養病棟・回りハ病棟	参加者	50 名

介護部門 勉強会

1) 感染対策について	11/21	介護福祉士	河野副主任
2) 寝返り介助	12/19	介護福祉士	岡副主任
3) 嚥下について とろみの試飲体験	1/16	介護福祉士	戸田恵美子
4) 口腔ケア	2/20	介護士	田中 香

1. 介護部門勉強会

日程：第 2 水曜日 12：50～約 40 分 （年間 8～10 回開催）

場所：老健施設 福寿荘 1 階ホール

- ・介護職員としてのサービス向上に必要な看護・介護知識を得るために、誠和会全体の介護職員を中心に企画し取り組んでいます。

月 日	テーマ	講師・担当者
6 月 12 日	【疾患の話】脳梗塞	薬品会社
6 月 26 日	接遇研修	セイエル
7 月 10 日	ポジショニングについて	パラマウントベッド
8 月 7 日	施設ケアプラン	各事業所ケアマネが担当
9 月 11 日	【疾患の話】肺炎	薬品会社
12 月 11 日	糖尿病について	病院 2F 白神看護師(糖尿病指導士)
2 月 12 日	認知症の方へのかかわり方	リーダー研修受講職員担当
3 月 12 日	【疾患の話】浮腫	薬品会社



介護部門勉強会

2. 介護塾“介護実務勉強会”

日程：第3水曜日 17：15～15分程度（年間10～11回開催）

場所：医療法人誠和会 各介護施設内利用

- ・ 介護職員技術向上に向けての取り組みのひとつです。勉強会で得た知識や、日頃の業務で不安に感じる事を職員同士が集まり、実際に行なうことで安全性の向上また自身の介護負担軽減などを目的に行っている実務勉強会です。

月日	テーマ	講師(担当)	場所
5月15日	食事介助	福寿荘	福寿荘1階ホール
6月19日	衣類の着脱	せいわ	スターダストホール
7月17日	ポジショニング（臥床時）	通所系	スターダストホール
8月21日	移乗	通所系	スターダストホール
9月18日	移動（車椅子、ストレッチャー）体験	コージー	福寿荘1階ホール
10月16日	おしめ交換	せいわ	スターダストホール
11月20日	拘縮のある方のおしめ交換	福寿荘	福寿荘1階ホール
12月18日	口腔ケア	福寿荘	福寿荘1階ホール
1月15日	急変時の対応	福寿荘	福寿荘1階ホール
2月19日	体位、姿勢の変換	和	福寿荘1階ホール
3月19日	車への移乗	せいわ	スターダストホール

3. せいわいきいきサロン

日程：毎月第1・第3木曜日 14：30～15：30（約1時間）

場所：誠和会在宅センター（1階レストラン木蘭）

参加者：地域の方々の自由参加

- ・ 近隣の方々が、住み慣れたこの地域でいつまでも生活していただけるように、微力ではありますが、介護予防を目的にした各種運動（ストレッチ、リズム等の運動）、お茶をしながらの楽しい語らい、健康に関するミニ知識勉強会など、誠和会各介護事業所が持ち回りで行なっている介護予防サロンです。



介護塾



せいわいきいきサロン

リスクマネジメント委員会

委員長 平岡 達也

1. 活動内容

リスクマネジメント委員会およびその下部組織であるリスクマネージャー部会では、ヒヤリハット・医療事故の報告書の提出や急変時対応のデモンストレーションの実施を各部署に呼びかけ、月 1 回開催の会議にて事例の改善案や対策などを検討している。また、医療に係わる安全管理指針の策定や勉強会の実施・参加により、医療安全の推進に努めている。

2. 報告書件数

平成 25 年度のヒヤリハット・医療事故報告書の提出件数は下記の通り。

(単位：件)

平成 25 年度	ヒヤリハット					医療事故				
	倉敷 記念病院	福寿 荘	在宅 センタ―	コー ジー	和	倉敷 記念病院	福寿 荘	在宅 センタ―	コー ジー	和
4 月	37	21	17	4	11	2	2	6	0	1
5 月	38	34	21	4	8	11	5	5	3	0
6 月	44	40	18	7	6	1	7	7	0	0
7 月	65	44	22	3	4	3	5	3	1	0
8 月	164	31	16	3	5	8	11	4	0	0
9 月	115	49	16	4	8	3	11	8	0	0
10 月	63	52	13	6	12	2	13	4	0	0
11 月	112	53	20	3	10	20	13	2	0	0
12 月	167	43	18	3	7	11	13	5	0	0
1 月	55	43	19	2	9	5	9	1	1	0
2 月	118	39	26	3	10	7	6	4	0	0
3 月	28	48	14	6	9	2	13	3	1	0
計	1,006	497	220	48	99	75	108	52	6	1

3. 勉強会

平成 25 年 4 月 4 日

新入職員研修

平成 25 年 5 月 29 日

第 10 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ：転倒・転落

平成 25 年 8 月 26 日

院内勉強会

テーマ：リスクマネジメント報告

個人情報の取り扱い

平成 25 年 9 月 19 日

第 11 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ：誤薬

平成 26 年 1 月 30 日

第 12 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ：クレーム対応

平成 26 年 2 月 24 日

院内勉強会

テーマ：リスクマネジメント報告

誤薬について

感染対策委員会

委員長 矢野 達俊

【4月】

平成 25 年 3 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等
病院、施設での感染症発生状況についての報告

肺炎球菌ワクチン接種について

風疹患者数増加について・・・各部署職員の風疹抗体の有無の調査

【5月】

平成 25 年 4 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ注意報等
感染対策委員会マニュアルの見直しについて

風疹抗体調査報告について

病棟疥癬患者について

針刺事故注意喚起

【6月】

平成 25 年 5 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ注意報解除について
感染対策委員会マニュアルの見直しについて

職員 B 型肝炎ワクチン接種について

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

鳥インフルエンザ、MERS について

医療監査について

【7月】

平成 25 年 6 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ等
感染対策委員会マニュアルの見直しについて

風疹抗体検査について

SFTS について

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

【8月】

平成 25 年 7 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ等

手洗いの徹底について

感染対策委員会マニュアルの見直しについて

腸管出血性大腸菌感染症注意報発令について

HB ワクチン接種について・・・対象は医師、看護師で入社時のHBが陰性の人、支払は病院負担

抗生物質使用量の報告

食中毒について

【9月】

平成 25 年 8 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、腸管出血性大腸菌感染症、手足口病等

感染対策委員会マニュアルの見直しについて

インフルエンザ接種開始について

B型肝炎ワクチンについて

集団かぜについて

「岡山インフィクションコントロール研究会」について

抗生物質使用量の報告

【10月】

平成 25 年 9 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、腸管出血性大腸菌感染症、インフルエンザ、
ノロウイルス等

感染対策委員会マニュアルの見直しについて

院内勉強会開催について・・・汚染事故マニュアル、針刺しについて三宅医師へ依頼

職員インフルエンザ接種について

B型肝炎ワクチンについて

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

嘔吐物の処理について

【11月】

平成 25 年 10 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等

感染対策委員会マニュアルの見直しについて

誠和会感染症発生について

B型肝炎ワクチン接種について

【12月】

平成 25 年 11 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、食中毒、インフルエンザ等

学校保健法でのインフルエンザ出席停止期間について

職員のインフルエンザ・ノロウイルス出勤停止について

【1月】

平成 25 年 12 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ、クロストリジウム等

感染症発生報告について

結核の後追い調査について

【2月】

平成 26 年 1 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等

マスク、手洗いの啓蒙

感染症発生報告について

感染症対応グッズの変更について

MRSAについて

針刺し事故マニュアルについて

【3月】

平成 26 年 2 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等

マスク、手洗いの啓蒙

はしか流行について

結核について

インフルエンザ職員予防投与について

労働安全衛生委員会

委員長 小出 尚志

職員定期健康診断の実施状況

職種等	常勤者数 (a)	常勤者のうちの 受診者数 (b)	常勤者のうち受 診していない者 の受診していな い理由	常勤者受診率 ($b \div a \times 100$)	非常勤 勤務者数 (c)	非常勤者のうち の受診者数 (d)	非常勤者 受診率 ($d \div c \times 100$)
医師・歯科医師	13	13		100.0%	12	12	100.0%
看護師・准看護師	108	101	産休・育休 7名	93.5%	9	8	88.9%
診療放射線技師	6	5	休業中1名	83.3%	0	0	0.0%
その他職種	137	125	産休・育休 12名	91.2%	1	1	100.0%

深夜労働業務 従事者（再掲）	79	72	産休・育休 7名	91.1%	0	0	0.0%
放射線業務 従事者（再掲）	13	12	休業中1名	92.3%	0	0	0.0%

注) 深夜労働業務従事者: 午後10時から午前5時までの深夜時間帯に勤務する常勤者
放射線業務業務従事者: 放射線業務に常時従事する者で、管理区域に立ち入る者

教育委員会

委員長 井上 正明

1. 研修・勉強会実施記録

研修・勉強会	日時	テーマ	目 的	講師・担当者
新人研修	4月	オリエンテーション	雇入れ時の職員教育の一環として行う。そして病院組織を理解し、医療の質を向上させる意識をうえつける。また、委員会の意義・目的等を理解する。	人事等各責任者
勉強会	4月25日	電話対応の基本 ～こんなときどうする～	顔が見えない状況の中で、相手に不快感を与えない電話の対応の仕方、クレームの電話を受けた時にどのように対応するといったのか学ぶ。	(株)セイエル顧客支援室 次長 川岡 久朗氏
	5月27日	出張報告会	各職員が研修で学んできたこと、各々の部署でどのように活用していくのか発表を行う。発表により誠和会職員全体の知識の向上を図っていく。	各職員
	6月24日	企業人権啓発講座	人権に関し、正しい知識を身に付け、人権問題への関心、意識を高める。今回は地域の中で起こりうるDV、障害者、近所づきあいを通して学ぶ。	倉敷市役所労働政策課 玉井 邦博氏
	7月22日	食品衛生について	食中毒の基礎、菌やウイルスの種類や予防と対処方法、手洗いの重要性について学ぶ。	倉敷市 保健所生活衛生課 食品監視係 村木 得二氏
	8月26日	①リスクマネジメント報告 ②個人情報の取り扱いについて	①ヒヤリハットや医療事故事例の説明と改善案等の検討。 ②個人情報保護の目的並びに安全管理について学ぶ	①重本技師長 泉副主任 ②河田部長
	9月24日	輸血用血液製剤の取り扱いと最近のトピックス	輸血用血液製剤の基礎知識と取り扱い時の注意点を学ぶ。また取り扱いについて変更になった点も併せて学び知識を深める。	岡山県 赤十字血液センター 学術係長 内藤 一憲氏
	10月28日	最近の 白内障手術について	白内障に関する基礎知識はじめ、手術の方法や行程、看護面などについて知識を深める。	診療部 深水医師
	12月24日	医薬品安全管理研修会 安全に投薬するための心がまえ	人間はミスをすることを前提に、投薬を安全に扱うための注意点について知識を深める	薬剤科 渡辺副主任 (医薬品安全管理責任者)
	1月27日	職員の健康づくり(運動編) ～今日から始める+10(プラステン)～	日常動作の中でも少しずつ運動を増やすことで、健康増進につながることにについて知識を深める。	健診部保健師 春名 佳奈

	2月24日	①医療事故・ヒヤリハット報告 ②誤薬 ～対応からの気づき～	①ヒヤリハットや医療事故事例の説明と改善案等の検討。 ②実際に起きた誤薬の事例からどのような対応が望ましいのか報告	①福島副主任 水舟主任 ②中野主任
	3月24日	抗酸菌感染症について	抗酸菌とは何か、看護ケアを提供するスタッフとして知っておくべき内容について学ぶ	診療部 矢野達俊医師
第29回 研究 発表会	11月9日	職員の医療技術、教養、能力の向上を目指し、学術的な内容の研究発表会を開催する		

2. 誠和会勉強会の様子



H25.5.27 出張報告会



H25.9.24 輸血用血液製剤の取り扱いと最近のトピックス



H25.10.28 最近の白内障手術について 深水医師



H26.1.27 職員の健康づくり（運動編）

3. 誠和会研究発表会の様子

<題 目>

- ①「総合相談記録の活用方法～今後の課題～」
地域医療連携室 中野聖也
- ②「退院支援会議から医療と介護の連携について」
せいわ介護サービスセンター 常松由加利、吉川千恵
- ③「日常生活援助に関する改善評価～意識調査を通して～」
5病棟 今井康子
- ④「福寿荘認知症専門棟における摂食・嚥下障害の実態～認知症の食卓を考える～」
福寿荘栄養科 多賀奈美恵
- ⑤「独居利用者の「在宅生活支援に関わって～小規模多機能ならではの良さとは～」
和 野田雅志施設長
- ⑥「TIA クリニック～軽症(TIAを含む)脳梗塞の再発予防戦略の実際」
診療部 向井完爾医師



座長の林医師



会場の様子

4. 平成 25 年度実習・研修受入状況

施設名		実習・研修依頼先機関名	受入 人数	実習・研修目的
医療法人誠和会		旭川荘厚生専門学院	92	老年看護学実習
		古城池高校	21	職場体験学習
		市内中学校	24	チャレンジワーク
倉敷記念 病院	看護部	倉敷中央高校	84	看護臨床実習、校外体験学習
		倉敷市内高校生、中学生	21	ふれあい看護体験
	リハビリテーション 科	川崎医療福祉大学	11	臨床見学、見学実習、臨床実習
		吉備国際大学	8	総合臨床実習、臨床評価実習、臨床指導
		岡山医療技術専門学校	3	臨床実習、見学実習、評価実習
		玉野総合医療専門学校	1	総合臨床実習
		川崎リハビリテーション学院	1	総合臨床実習
	通所リハビリ	倉敷中央高校	9	介護実習
		くらしき総合福祉専門学校	2	介護実習
		津山第一病院	3	通所リハビリの見学他
		姫路獨協大学 医療保健学部 作業療法学科	2	臨床評価実習
		中国短期大学 専攻科介護福祉専攻	1	介護実習
老健施設 福寿荘	介 護	倉敷中央高校	9	介護福祉実習
		くらしき総合福祉専門学校	12	介護福祉実習
		岡山医療福祉専門学校	6	介護福祉実習
		川崎医療短期大学	4	介護福祉実習
		岡山県老人保健施設協会	2	認知症介護実践研修
	リハビリテーション	川崎医療福祉大学	1	臨床実習他
倉敷西高齢者支援センター		玉野総合医療専門学校	1	地域支援
		川崎医療福祉大学 医療福祉学科	1	各施設の見学他
倉敷記念訪問看護ステーション		倉敷中央高校	8	在宅看護臨床実習
デイサービスせいわ		倉敷中央高校	9	介護福祉実習
		くらしき総合福祉専門学校	5	介護福祉実習
有料老人ホームせいわ		くらしき総合福祉専門学校	7	介護実習
		旭川荘厚生専門学院	3	老年看護実習
合計人数			351	

5. 平成 25 年度 学会発表記録（診療部、看護部は除く）

部署名	報告者	発表先	発表テーマ	発表年月
リハビリテーション科	谷 有人	第 47 回日本作業療法学会	家族の喜びによって良好であると認識してしまった治療関係の見直し	平成 25 年 6 月
	小林 真由美	第 47 回日本作業療法学会	自分の事が1人で満足にできない主婦・おばあちゃんなんてなりたくない！～とにかくトイレだけは1人なんとかしたい～	
	大場 俊宏	第 47 回日本作業療法学会	意味のある作業がクライアントに与える影響について～カナダ作業遂行測定 (COPM)を用いて～	
	大場 俊宏	リハビリテーション・ケア合同研究大会	通所リハビリにおける作業療法士の役割を考える～当院通所リハビリにおける利用者と家族の望みをアンケート調査して～	平成 25 年 11 月
	荒井 真	リハビリテーション・ケア合同研究大会	病院から通所リハを通して図れたスムーズな目標の連携～家族と共に考える対象者の役割～	
	山本 鉄大	第 39 回日本脳卒中学会総会	80 歳以上の回復期脳卒中患者における介入方針の層別化の試み	平成 26 年 3 月
	古畑 恵	第 39 回日本脳卒中学会総会	高齢脳卒中患者における経口摂取獲得者の特徴に関する検討	
薬剤科	中原 浩子	第 52 回日本病院薬剤師会・中四国支部学術大会	当院におけるロチゴチンパッチの使用状況について	平成 25 年 10 月
検査科	南 香織	第 46 回中四国支部医学検査学会	MDS; Refractory neutropenia が存在したと考える MDS-U or RCMD の 1 症例	平成 25 年 11 月

CS 向上委員会

委員長 水舟 渉

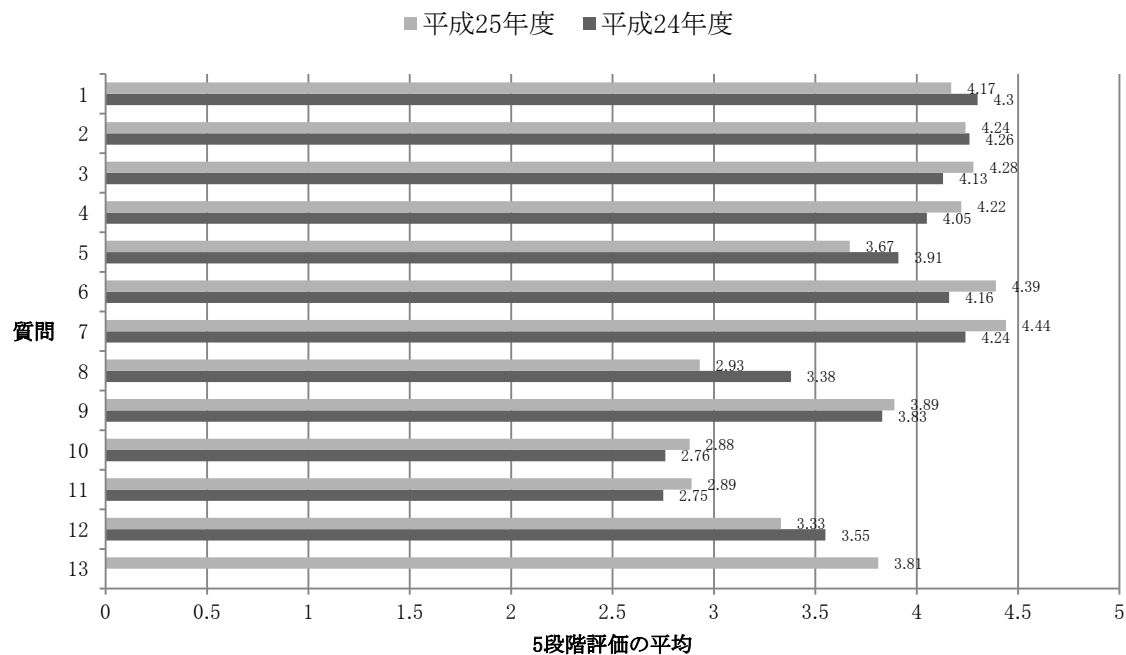
患者様・利用者様満足度調査

1.倉敷記念病院 外来

実施期間:平成 26 年 2 月 10 日～3 月 10 日

回収場所:病院受付前

回答数:18



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 医師による、治療に関しての説明は良いですか？
3. 職員の対応はいかがですか？
4. 職員に声はかけやすいですか？
5. トイレなどの場所の案内表示はわかりやすいですか？
6. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
7. 院内の清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？
10. 診察までの待ち時間はいかがですか？
11. 診察後、会計までの待ち時間はいかがですか？
12. 予約制について満足されていますか？
13. 院内処方の待ち時間はいかがでしたか？

その他の質問

14. 当院を選ばれた理由は何ですか？

- ・総合病院だから。(50代/初診)
- ・当初リハビリが必要だったが、当院にはリハビリがあった。(女性/60代/再診/脳外科・眼科)
- ・自宅から近いこと。先生の説明がわかりやすいこと。(女性/50代/再診/内科・神経内科)
- ・自宅から近いから。(男性/60代)
- ・若い時代から来院しています。父母もお世話になりました。(男性/50代/内科)
- ・紹介。(女性/50代/初診/泌尿器科)
- ・近いので。(50代/内科)
- ・近い。総合診療が可能。(女性/80歳以上/初診/内科)
- ・近いから。(男性/60代/再診/眼科)
- ・自宅から近くて便利がよい。(男性/80歳以上/再診/内科・整形外科)
- ・近い。院長に病気を発見してもらった。(女性/70代/再診/内科)

15. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。

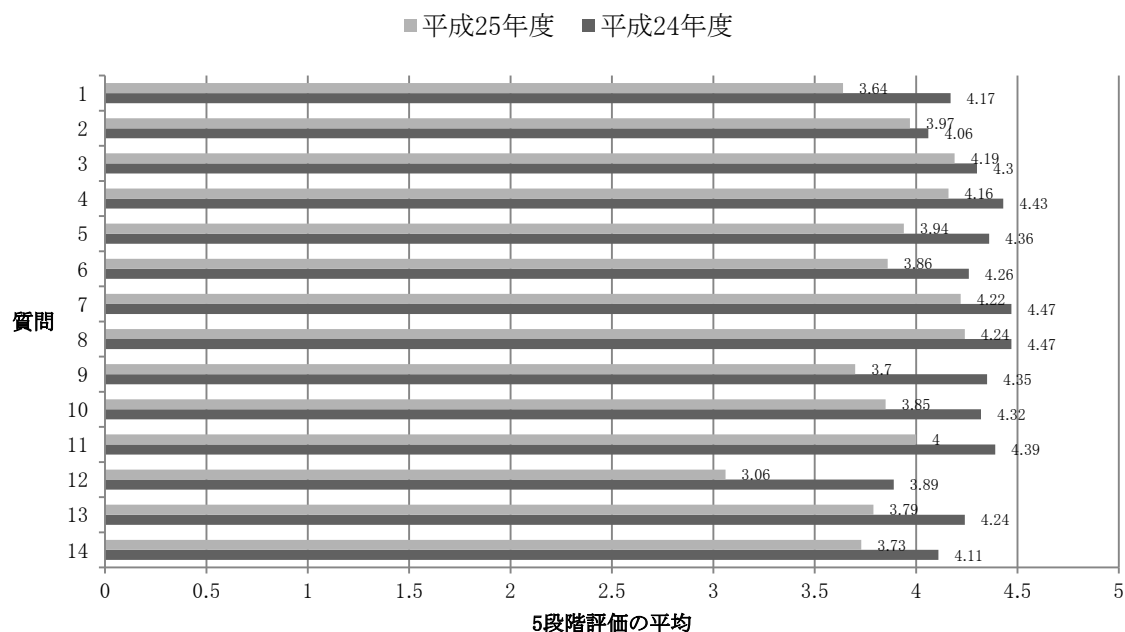
- ・エレベーターの数が総合病院にしては少ない。(女性/50代/初診/泌尿器科)
- ・高齢の方の薬を院内で、高齢じゃない方を外の薬局で渡すようにできませんか？マスカット薬局に入るのに道路の方に出るのが危ないです。何か対処法はありませんか？(女性/50代/再診/内科・神経内科)
- ・中島交差点周辺にもっとわかりやすい看板があればと思います。記念病院が見つづらいです。(50代/初診)

2. 倉敷記念病院 入院

実施期間:平成 26 年 2 月 10 日～3 月 10 日

回収場所:各病棟 詰所

回答数:33



質問

1. 入院生活に対する説明はわかりやすいですか？
2. 治療に対する説明はわかりやすいですか？

3. 医師の対応はいいかがですか？
4. 看護師の対応はいいかがですか？
5. 介護員の対応はいいかがですか？
6. ナースコールの対応時間は早いですか？
7. 職員の言葉遣いはいいかがですか？
8. 職員の服装(身だしなみ)はいいかがですか？
9. 職員に声はかけやすいですか？
10. 病室の清潔感はいかがですか？
11. トイレの清潔感はいかがですか？
12. 食事のメニューや味はいいかがですか？
13. 患者さまのプライバシーの保護はいいかがですか？
14. 環境(空調・臭い)は適切ですか？

その他の質問

15. 入院生活で不満・不便を感じることはありますか？
 - ・入院生活は満足。特にリハビリは楽しく参加できます。(患者・家族/70 代/3F)
 - ・部屋が変わる時は「明日」とかでなく、もう少し余裕をもって連絡してほしい。(家族/女性/60 代/2F)
 - ・便が出るたびに衣類が汚れてこまります。(家族/女性/80 歳以上/4F)
 - ・ちょっと横になる長椅子があればいい。3F があります。椅子が背もたれないので 30 分座っていると腰が痛くなる。パイプ椅子くらい置いてほしい。布巾一枚置いていって掃除ができるので置いてほしい。(家族/女性/60 代/2F)
 - ・お風呂に入れていないのでもう少し洗髪などしてほしい。(家族/女性/60 代/2F)
 - ・散髪の申し込み時間が仕事をしていると間に合わず、検討していただけるとありがたいです。(家族/50 代/5F)
 - ・無言で入室される看護師さん、介護員の方が一名づつおられます。一声かけていただきたいです。
16. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。
 - ・全体的にもう少し笑顔であいさつしてほしい。髭剃りのあとがいたそう。赤くはれあがっている。(家族/60 代/5F)
 - ・良くしてもらって大変気に入っています。これからもよろしくお願いします。(家族/女性/60 代/5F)
 - ・入院したばかりであまりわかりませんが感じは良い。(家族/女性/60 代/2F)
 - ・患者の体温、血圧、酸素等の測定に毎日来られるが、病人や付添いの家族には結果を知らせるべきである。3 分の 2 の人は何も言わずに記録だけしてかえる。家族が一番結果を知りたいがっています。高齢の病人も言葉が言えなくても伝えればわかるとおもう。(家族/男性/60 代/2F)
 - ・リハビリなどで配膳に間に合わない時、ラップがかけてあって嬉しかった。リハビリの方々が本当に親身になってはげましてくれて大変たすかります。(家族/女性/60 代/3F)
 - ・最近はこちらの病院でもそれなりに優しく、病気で心細くなっている者にはありがたいです。(家族/50 代/2F)
 - ・季節に合わせたイベントを企画して下さったり、メッセージをいただいたり入院患者にとっては励みになります。ありがとうございます。(家族/50 代/5F)
 - ・職員同士の連携ができていないように思う。たずねた事の返事が返ってこない。色々、言いたいことはありますが言っても改善されない様なので残念です。要するに上司の人の部下に対する指導が出来ていないのでは・・・と感じる。もっと厳しく部下の人を指導してほしい。色々と書きましたが皆様には感謝しています。しかしこれが患者側の本音です。(家族)
 - ・前回リハビリ中、横にいるのに「余命いくつだ」とか言ったのでムカッとした。それに気づいた男性スタッフから謝罪があり。水に流した。(家族/男性/50 代/2F)
 - ・5F にもベッドサイドにそれぞれ丸椅子を置いて下さると助かります。(家族/40 代/5F)

・ありがとうございました。(家族/女性/60代/3F)

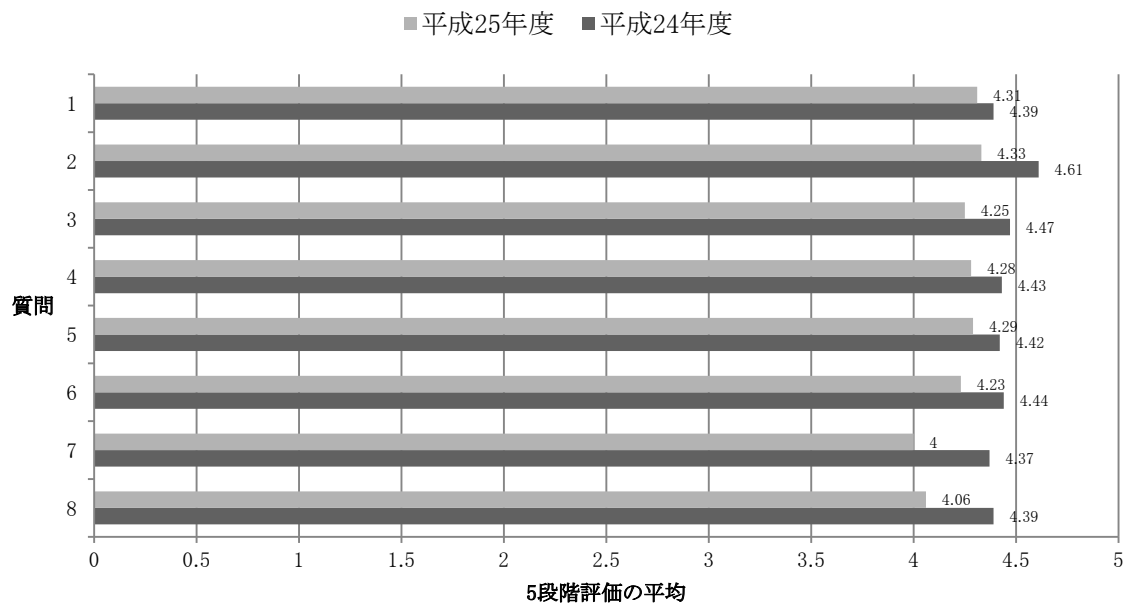
・認知症の患者に「暴力をふるう」「頭はこわれているくせに体ばかり元気で」と言われ看護をされる方の言葉とは思えませんでした。親切で優しい看護師さんが沢山いらっしゃるのに、ほんのわずかな方のためにこのような事を書くには本意ではありませんが、家族の介護をしている者には突き刺さる悲しい言葉なのです。忘れてしまいたくても忘れられないのです。

3.福寿荘

実施期間:平成 26 年 2 月 10 日～3 月 10 日

回収場所:福寿荘 1 階 事務所

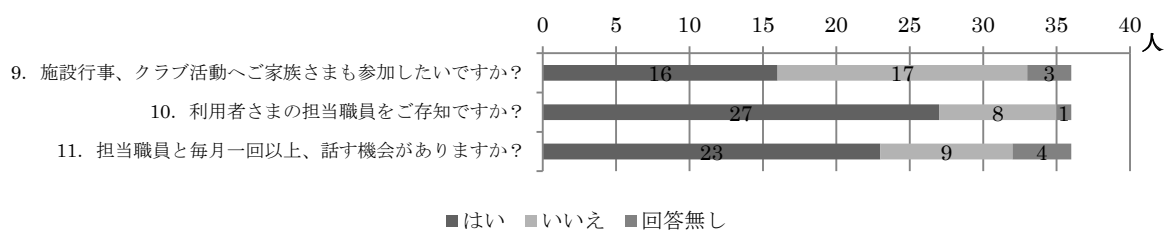
回答数:36



質問

1. 福寿荘の環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいがよくできていますか？

その他の質問



12. 利用者さまへのケアで足りていないと感じることはありますか？

- ・いつも良くしていただいています。(60代)
- ・感謝しています。(女性/60代)
- ・ほんの一部の人に「仕事をしておられる。」と感じます。無感情？利用者にとって一番のケアだと思う。(女性/50代)
- ・昼間はスタッフがある程度いるが、夜間のスタッフは足りていないのでは？(女性/50代)
- ・利用者の言うことをうのみに聞かずに少々でいいので聞く耳を持ってほしい。(女性/70代)
- ・とても親切で細かく対応して頂いています。ありがとうございます。(男性/40代)
- ・大変良くしていただいています。(男性/70代)
- ・口腔ケアの回数を増やして欲しい。(70代)
- ・車いすを部屋に置いていて、使いたい人が使えない。(男性/60代)
- ・いつも良くしていただきありがとうございます。(男性/60代)
- ・季節の行事がたくさんありとても良かったです。家族でなかなか連れて行けないので。(70代)

13. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

- ・笑顔での対応(ほとんどの方がそうですが)一部の方もあったらいいと思います。(男性/80歳以上)
- ・男性の4人部屋をつくって欲しい。(数を増やしてほしい。)(女性/40代)
- ・行事を喜んでいます。(女性/60代)
- ・主として担当Nsが固定しているならわかるように、Nsの名前を明記したらどうでしょうか？(60代)
- ・アフターケアとしてカウンセラーの人が入所の人の精神面をフォローしてもらいたい。(女性/50代)
- ・毎日のリハビリ。(男性/60代)
- ・ソファや長椅子などが2,3ヶ所にあるといいですね。(男性/60代)
- ・昔懐かしい古典落語、講談、朗読、ラジオ等、臥せながら耳で聞く楽しみをお願いします。(女性/60代)

14. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

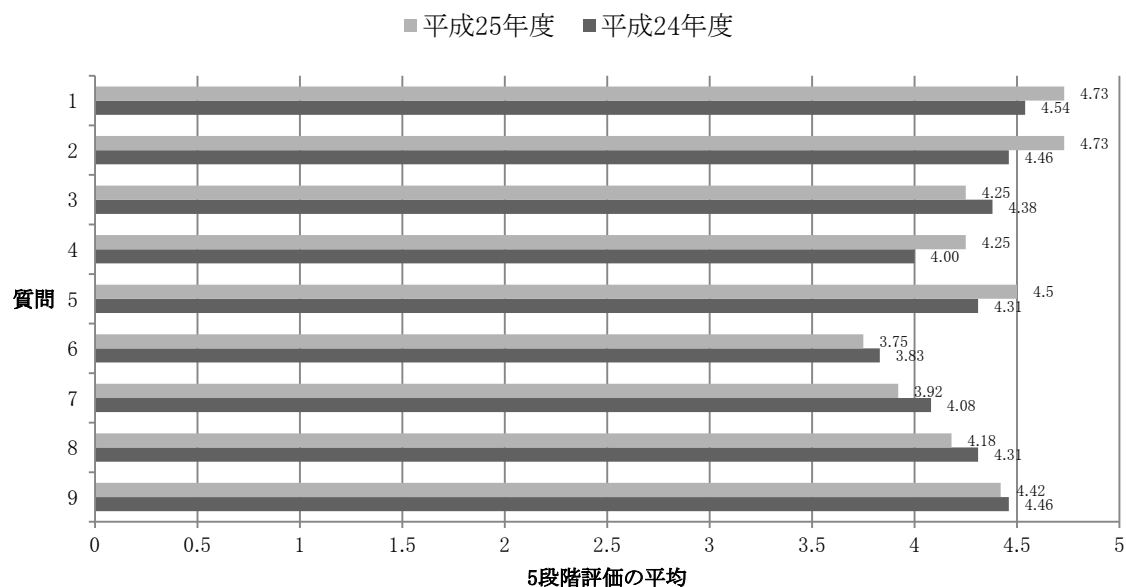
- ・お世話になっているものが、物忘れが著しいので施設でどういう体験をしたのかわからない。(リハビリの情報等)(80歳以上)
- ・いつも声掛けしていただきありがたく思っています。(女性/60代)
- ・転倒した時、迅速丁寧な対応をして頂き、また転倒防止にマットを敷いて下さる等、感謝しております。本人も職員の方々が親切だと喜んでます。ありがとうございます。(女性/60代)
- ・良い人はとても良いのですが、一部のの人にその他の感じを持ちます。期待すぎなのかも知れません。(女性/50代)
- ・いつもお世話になっています。おだやかな生活を送らせていただいています。ありがとうございます。(60代)
- ・持参している毛布等使用しているも、吐物が付着していてもそのまま訪問時に気がついて持ち帰り洗濯する。交換することもあるがそこまで目を配るのはどうても無理だとおもいます。できるだけ家族も訪問時、気をつけます。(60代)
- ・もう少し職員を増やして夜間の入所の人を快く介護してもらいたい。(女性/50代)
- ・職員の人から笑顔で声掛けしていただき毎日楽しみです。満足しております。よろしくお願いします。(男性/70代)
- ・職員の方々が気持ちよく声をかけて下さってとても気持ちが楽になります。(70代)
- ・部屋の利用が不便。食事のご飯が冷たい。コールで呼んでもなかなか来てくれない。(男性/60代)
- ・いつもお世話になりありがとうございます。(女性/50代)
- ・点滴による水分補給をお願いします。(女性/60代)
- ・部屋のベッド、クローゼット等の配置。車いすでも冷蔵庫内の物、衣類等が一人で取り出しやすければもっと日々が楽しめると思う(70代)
- ・担当者変更の折、名前が分かりにくい。(70代)

4. 有料老人ホームせいわ

実施期間:平成 26 年 2 月 10 日～3 月 10 日

回収場所:誠和会在宅センター1 階 事務所

回答数:12



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 職員の対応はいかがですか？
3. 職員に声はかけやすいですか？
4. 施設内の案内表示はわかりやすいですか？
5. 職員の身だしなみはいかがですか？
6. 外来受診後の報告は適切ですか？
7. 施設内清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？

その他の質問

10. 取り入れて欲しい行事・クラブ活動はありますか？
 - ・あやとり、お手玉。(女性/80 歳以上)
 - ・いつも楽しい行事をしていただきありがとうございます。(男性/60 代)
 - ・季節感のある行事を開いて頂き感謝しています。クラブ活動では入居者の方にも無理のないテンポの懐かしい曲でリズム体操を取り入れて欲しいです。(女性/60 代)
 - ・行事もクラブ活動も工夫されていて感謝しています。(女性/50 代)
 - ・カラオケ新型を 2 台に増やしてください。(男性/80 歳以上)
 - ・クラブ活動にもっと楽しんで参加できる優しい声掛けや援助があればよいと思う。入所したところよりレベルが下がってきたように思う。(女性/60 代)
11. その他お気づきの点、ご要望がありましたらお聞かせください。
 - ・入居者が大変気に入っています。ご連絡をよくいただき安心です。ありがたいです。(男性/60 代)

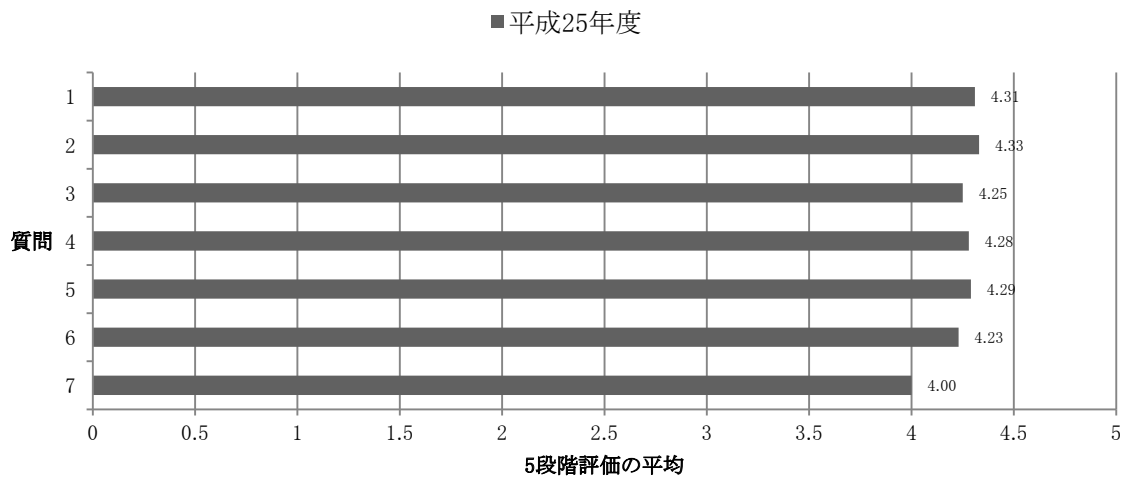
- ・旬なものをを使った料理。(女性/80 歳以上)
- ・現状で十分満足しています。引き続きよろしくお願いします。(男性/60 代)
- ・大変お世話になっております。これからもよろしくお願いします。(男性/60 代)
- ・旬のもの「牡蠣」「帆立貝」のフライを少しでよいから入れて下さい。(男性/80 歳以上)
- ・入居者が認知症気味だと決めつけて施設の都合のよいように、家族に連絡がこないように、入所者の人権を尊重して誠意のある対応をして欲しい。「有料老人ホームせいわ」の名が内外に広く高まるようなサービスをしてもらいたい。月々の料金がもう少し上がっても良い人材確保と良質な住みやすいサービス提供を望みます。介護のプロとして責任ある仕事ができ、人を思いやれる人にお世話になりたい。(女性/60 代)

5. 通所リハビリせいわ・デイサービスせいわ

実施期間:平成 26 年 2 月 10 日～3 月 10 日

回収場所:送迎時回収

回答数:124

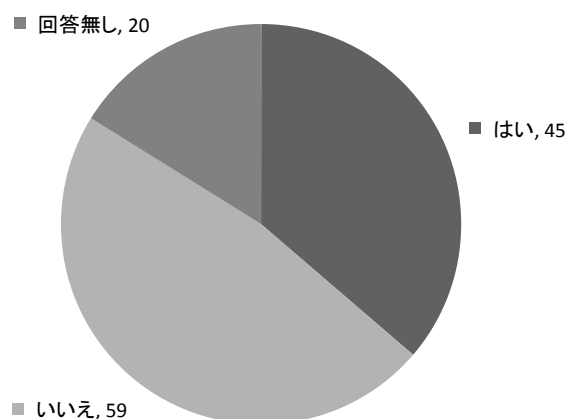


質問

1. 職員から挨拶は良くできていますか？
2. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
3. 職員に声はかけやすいですか？
4. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
5. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
6. 送迎は安全運転ですか？
7. 食事の内容や味はいかがですか？

8. 施設行事、クラブ活動へご家族さまも参加していただけますか？

(単位:人)



9. 取り入れて欲しい行事等がありましたらお聞かせください。

- ・行事に手芸関係の事がしたいです。(女性/80 歳以上)
- ・目が見えないので少し歩きたいです。(男性/70 代)
- ・カラオケ大会。
- ・皆さんと歌を歌う時間がほしい。
- ・囲碁、将棋。(男性/70 代)
- ・音楽(演奏会)に関連した会や、難しいかもしれませんが調理実習的な(お菓子作りとか)行事。(女性/60 代)
- ・もっと利用者間の交流があってもいいのでは？音楽リハビリがしたい。
- ・歌の時間がいっぱい欲しいです。(女性/70 代)
- ・施設以外での食事を時々お願いします。(くるくる寿司、ファミリーレストラン等)
- ・参観日ありがとうございました。とても良いことだと思いました。職員皆様方の時間が許す限り、一年の前半、後半と 2 回位してほしいと思います。(女性/80 歳以上)
- ・歌や踊りを見させていただけるのをとても楽しみにしています。(女性/80 歳以上)
- ・皆さんで楽しめるゲーム。季節の行事を教えて欲しい。(帰宅して時々話してくれます。)(男性/80 歳以上)

10. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

- ・食事の件ですが味付けが良く、家でもみなわなければと思います。塩分も家ではとっていて医者から控えるように言われていますが・・・(女性/80 歳以上)
- ・母との会話がだんだん少なくなりました。何をたずねても「忘れた」と言うだけ。淋しい気持ちでいっぱいです。その日の食事でも分かれば話のタネにしたいと思います。車での行き帰り、見たものを出来るだけ話すようにしています。(80 歳以上)
- ・十分です。(60 代)
- ・サービス利用カレンダー表に入浴の有無を入れていただきたい。(女性/60 代)
- ・食事もいい方だと思います。おいしくいただいています。(女性/70 代)
- ・満足しています。(女性/80 歳以上)
- ・いつも行き届いたサービスをして頂きありがたく思っています。(女性/60 代)
- ・今のままで良いと思います。(女性/80 歳以上)
- ・食べれない物を伝えている為、違うメニューにして下さっている点など気をつかっていただいて心から感謝しています。

(女性/80 歳以上)

・留守ばかりで申し訳ありません。気づかれた事や、気を付けてほしいことなどありましたらメモでも下駄箱の上に置いて下さい。(女性/80 歳以上)

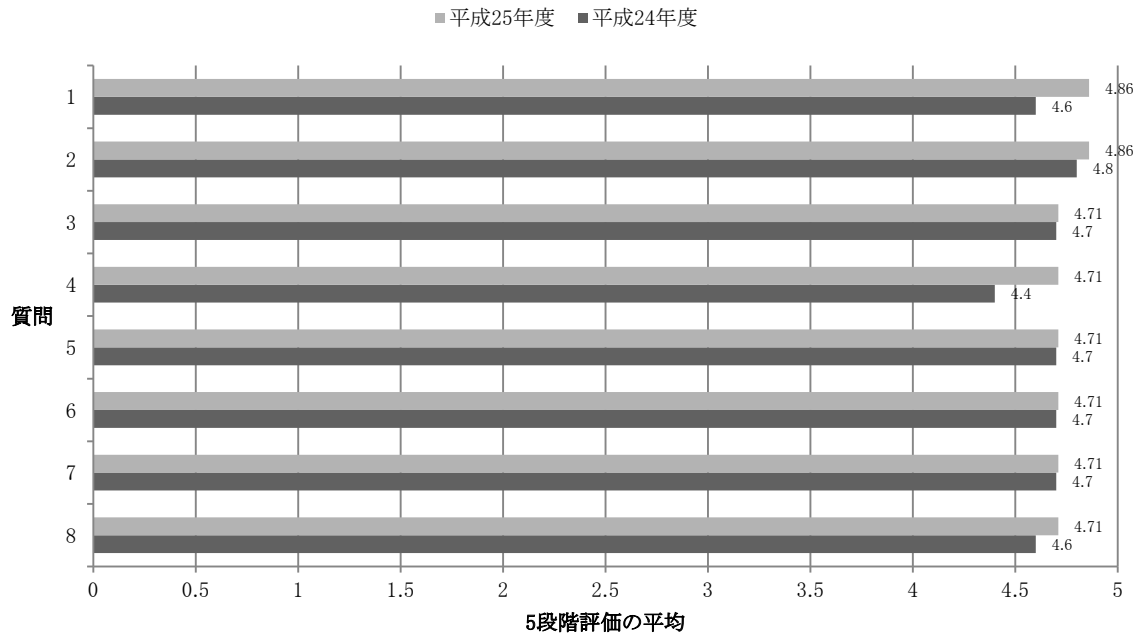
- ・支援になって早く帰ってくるようになったので 15 時 30 分に帰りたい。(女性/60 代)
- ・今日で 2 度目です。何をしてよいかさよきよきしています。手ほどきが欲しいです。(女性/80 歳以上)
- ・職員の方の名鑑を一回り大きくしてほしい。(視力が悪いから)(男性/70 代)
- ・時間帯によって職員に声がかげづらい時がある。多くの利用者は日々の生活の中で、デイケアで過ごす時間がとても楽しみで、とても大切に思っています。職員の方はそんな利用者の気持ちをしっかりと自覚して接してください。お願いします。
- ・職員さんの皆様がいつも気をつかって下さって感謝しております。ありがとうございます。(女性/70 代)
- ・無理を聞いてくださってますので気持ちよく通所しております。(80 歳以上)
- ・火曜日の朝のお迎えをあと 5 分～10 分早くしてもらいたい。(70 代)
- ・いつもありがとうございます。母がとても喜んでデイに行っているので家族も喜んでいます。(女性/80 歳以上)
- ・良くしていただいております。本人の現状維持ができるようによろしく！(80 歳以上)
- ・高齢ですので直ぐ物忘れします。ご面倒でこちらも休日は直前にお知らせ下されば幸いです。(80 歳以上)
- ・1 日に 20 分位の散歩を取り入れて欲しい。(便通が良くなるので)
- ・「服が汚れているので着替えを入れておいて下さい。」と来た時に言われた。この間、参観日に行ったらまた言われた。同じことを何回も言わなくてもいいのでは？不愉快です。(女性/60 代)
- ・杖をかける道具をどうにかして下さい。職員の方にいちいち頼まねばならず気の毒です。
- ・いつも優しく接してくだり嬉しく思っています。(女性/80 歳以上)
- ・皆さんが親切にしてくれるので家庭では逆にわがままになることが多くなってきたように思います。うまく指導をお願いします。本人の性格の問題が大と思いますが。(女性/80 歳以上)
- ・入院時に比べて逆に元気になったように感じます。通所リハビリのおかげでしょうか。今は杖も時には忘れて歩いています。(男性/60 代)
- ・スクリーンで見ることを少なくしてほしい。見えにくい面白くない。リハビリを増やしてほしい。(男性/80 歳以上)
- ・お迎えに来て下さり、時間がかかってもゆっくり乗るのを手助けして下さい感謝しております。(女性/70 代)
- ・いつも大変良くして頂きありがとうございます。毎日楽しみにして喜んで行ってくれています。食事はいつも「美味しかったよ」と言っています。手が思うように動かないので皆様にご迷惑をおかけしており、心より感謝しております。(男性/70 代)
- ・一ヶ月に一回くらいカラオケ大会をしたらどうか。
- ・ありがとうございます。お世話をかけします。よろしく願います。(80 歳以上)
- ・耳が遠いので、耳元で大きな声で話しかけて欲しい。(女性/80 歳以上)

6. コージー

実施期間:平成 26 年 2 月 10 日～3 月 10 日

回収場所:コージー事務所

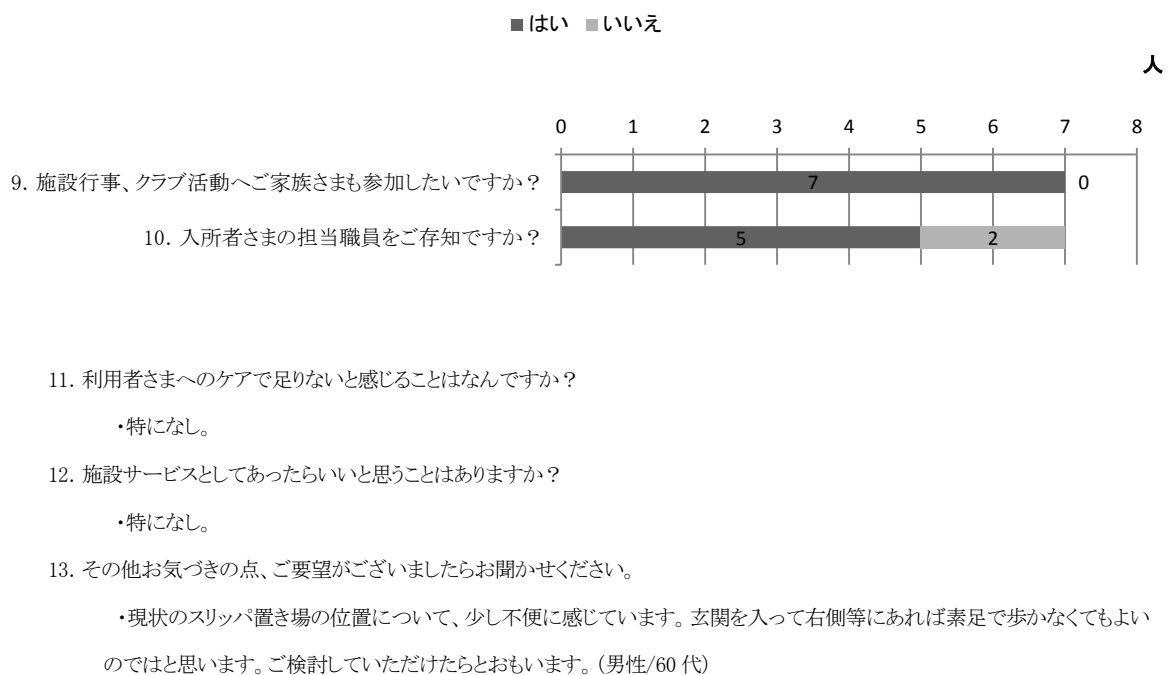
回答数:7



質問

1. コージの環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 入所者さまへのケアはよくできていますか？
8. 入所者さまへの気配り、心づかいはよくできていますか？

その他の質問

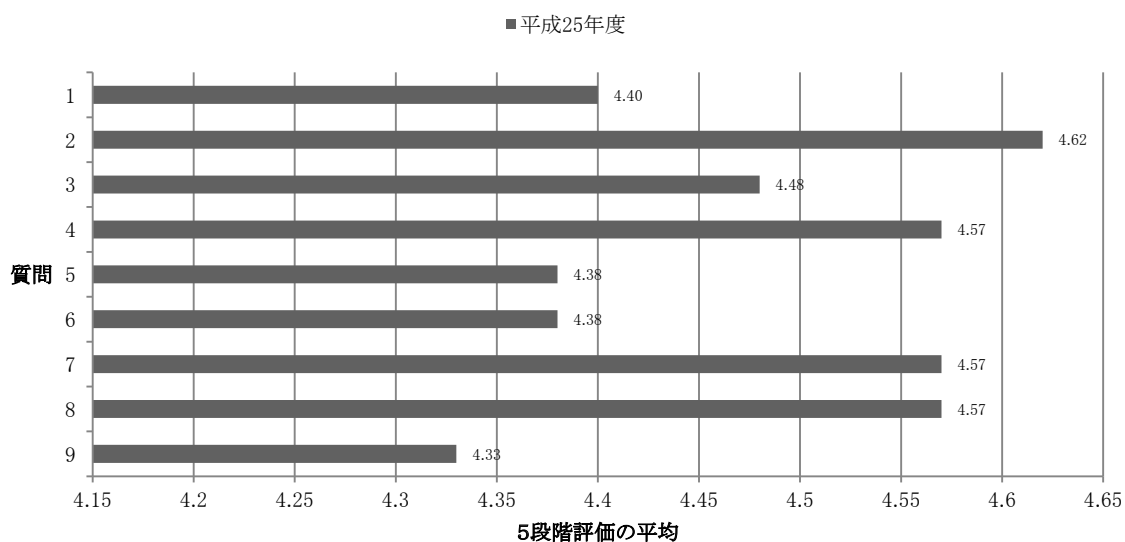


7. 和

実施期間:平成 26 年 2 月 10 日～3 月 10 日

回収場所:送迎時回収

回答数:21



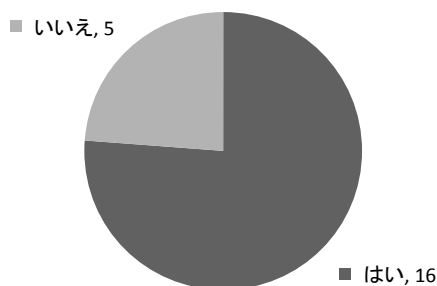
質問

1. なごみの環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいがよくできていますか？
9. 送迎時の職員の対応はいかがですか？

その他の質問

10. 利用者さまの担当職員をご存知ですか？

(単位:人)



11. 利用者さまへのケアで足りてないと感じることはなんですか？

- ・細かいことですが自分で出来ない歯ブラシ後の歯ブラシ洗いは手をかけてほしい。また、パットなど失禁したらかえてほしい。(女)

/50 代)

・ありません。毎日大変良くしていただき感謝しています。(男/70 代)

・家での食事は食べ残しが時々ありますが、食事はどうかとおもいます。(男/70代)

12. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

・週に一回、一時間でもリハビリの方を施設に呼んでもらう。(女性/50 代)

・介護者の心得とか聞かせて下さる機会があればありがたいです。「和」でどのように接して下さっているかはよくわかり、参考にさせていただいていますが……。子育ては見当がつかますが「若い」「認知症」の介護は分からないことだらけで不安です。(男性/70 代)

・筋力トレーニング。(女性/60 代)

13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

・いつも感謝の気持ちでいっぱいです。(男性/80 歳以上)

・最近少し認知症がでてきています。物忘れや同じ質問の繰り返し……。少し気にかけてやって下さい。いつも有難うございます。
(女性/80 歳以上)

・介護者は孤独で自己流になります。同じ悩みから抜け出せずに暮らしております。他の方がよいやり方をされている事例がきっとあるだろうとおもいます。ご紹介下さいませんか。そっくり真似は出来ませんが“目からうろこ”という事もありそうに思います。よろしくお願いします。(男性/70 代)

・利用者の家族交流。(女性/60 代)

福利厚生委員会

委員長 上田 浩矢

ボウリング大会

開催日時 8月9日

場所 水島国際ボウル

参加人数 221名



職員旅行

全6班 参加者 317名(うち同伴者84名)

<日帰り>

【高知】9月15日 日曜市と伊勢海老づくし

【大阪】10月19日 なんばグランド花月

【大阪】9月28日 USJ

【兵庫】10月14日 11月23日 ティークルーズ&グリコピア神戸

<1泊2日>

【東京】11月10日～11日 新幹線フリープラン

【京都】1月19日～20日 湯の花温泉と京都・大阪観光



永年勤続表彰

開催日時 12月20日

対象者 28名

勤続年数 30年 1名

関口 照代

勤続年数 25年 1名

村上 博子

勤続年数 20年 5名

竹下 良子

遠山 治子

多賀 奈美恵

満處 夕子

岩下 和子

勤続年数 15年 6名

佐藤 千尋

森 久美子

吉川 大悟

本田 武

柏崎 美紀

森田 重幸

勤続年数 10年 15名

福谷 佳美

白神 智亜紀

古矢 桃代

大槻 政江

大橋 香苗

小野 裕子

森本 健太

瀬崎 達雄

美甘 由美

藤森 久仁子

富谷 富士枝

日野 洋介

宮野 裕子

齋藤 美和子

佐藤 直美



忘年会

開催日時 12月20日

場所 誠和会在宅センター1階

スターダストホール

参加人数 376名

内容 職員による演芸(11チーム)、ビデオ



東日本大震災義援金寄付

病院受付へ募金箱を設置

5月31日 2,937円 倉敷市役所へ

1月31日 4,588円 倉敷市役所へ

部・同好会等の活動補助

バレーボール部、テニス部、有酸素運動部、
ゴルフ同好会、ボウリング同好会、フットサル同好会、
登山同好会、バスケットボール同好会



広報委員会

委員長 藤井 朱美

1. 外来アートギャラリー 作品一覧

展示期間		作品一覧	
2013 年	4 月・5 月	山下 福義作品展	油絵～地域の風景～
	6 月・7 月	丙土 升一作品展	版画・鉛筆画・水彩画
	8 月・9 月	ファミレウタ(託児所)作品展	写真・絵・足型
	10 月・11 月	書道展: 三木松鶴、小川景壑、 加藤景翠、森脇景暁、向原清趣	書道
	12 月	通所リハビリご利用者様ご家族作品展	ステンドグラス
		KAZUKO 藤田 政子作品展	シャドーボックス ちぎり絵
2014 年	1 月・2 月	佐々木 美智子作品展	季節の絵手紙
		井田 朋子絵手紙教室作品展	絵手紙～ありがとうの手紙～
	3 月	朝賀 茂作品展	スケッチ画
		智子作品展	イラスト画
		安達 陽子	パステルアート



2. 広報誌「SAY 和～せいわ～」

発 行			トップページ
2013 年	4 月	vol.37	晴れやかネット 運用開始 2013 年 1 月 31 日
	7 月	vol.38	新任医師紹介 眼科/深水 真医師
	10 月	vol.39	新任医師紹介 内科/循環器内科 吉田 潤史医師
2014 年	1 月	vol.40	医療ネットワーク岡山「晴れやかネット」開始から一年

3. 誠和会誌 まこと

発 行			トップページ
2013 年	4 月 (臨時号)	vol.25	平成 25 年度 医療法人誠和会 入職式が行われました
	5 月	vol.26	福利厚生からのお知らせです！ 『平成 25 年度 職員旅行コース決定』
	7 月	vol.27	誠和会創立 45th キャンドルナイト ～星に願いを～ 名場面・珍場面
	9 月	vol.28	ロボットスーツ HAL®
	10 月 (臨時号)	vol.29	眼科特集 ～白内障～
	11 月	vol.30	岡山県保健衛生功労者表彰
2014 年	1 月	vol.31	平成 25 年度 永年勤続表彰式
	3 月	vol.32	誠和会の取り組みに賛同 倉敷西小学校～エコキャップ～



4. その他取り組み

2013 年	7 月	キャンドルナイト カメラ撮影隊
	7 月～10 月	ふれあいまつりボランティア担当準備(当日天候不良にて中止)
	9 月	地球温暖化防止活動～児島小学校 エコキャップ贈呈式参加
	12 月	誠和会忘年会 カメラ撮影隊
2014 年	1 月	病院水槽跡活用についてアンケート
	3 月	地球温暖化防止活動～倉敷西小学校 エコキャップ贈呈式参加

健康作り教室委員会

委員長 久戸瀬 大輔

1. 委員会の目的

地域住民の皆さまの健康作りと会員相互の親睦を図るため、月に1回健康作りの講座等を開催しています。

2. 健康作り教室について

毎月第4木曜日、倉敷記念病院の医師や薬剤師などを講師に、健康や福祉、その他様々なテーマで講演を行っています。50～60代の女性を中心に、中島地区をはじめ西阿知、上富井、連島地区などから毎月約50名の方にご参加いただいています。

また、会員の皆さまには会報誌「たんぽぽ」を発行しています。

平成25年度末現在で347回の開催となりました。

「健康作り教室」

開催日時 : 毎月第4木曜日 13:30～(約1時間)
対象者 : 地域の方、参加希望の方、どなたでも
参加費 : 無料
場所 : 福寿荘1Fホール
会員数 : 242名(平成26年6月1日現在)



毎月教室開始前に希望をされる会員の方には血圧測定を行っています。

3. 健康作り教室 実績

開催日時		テーマ	講 師	参加者数 (人)
4 月	4/25(木) 13:30～ 14:30	糖尿病について	ノバルティスファーマ株式 会社	53
5 月	5/23(木) 13:30～ 14:30	健康診断を受けよう！ ～市民健診と保健指導の受け方～	倉敷記念病院 健診部 健康運動指導士	39
6 月	6/27(木) 13:30～ 14:30	自分のカラダと向き合おう ～夏と年齢に負けないカラダづくり～	倉敷記念病院 リハビリテ ーション科 理学療法士	37
7 月	7/25(木) 13:30～ 14:30	介護保険と介護予防について	倉敷西 高齢者支援センター 社会福祉士	42
8 月	8/22(木) 13:30～ 14:30	CT・MR検査でわかること～頭部～	倉敷記念病院 放射線科 放射線技師	38
9 月	9/26(木) 13:30～ 14:30	パーキンソン病について	倉敷記念病院 副院長 神経内科 安田 雄医師	51
10 月	10/24(木) 13:30～ 14:30	最近の白内障手術について	倉敷記念病院 眼科 深水 真医師	33
11 月	11/28(木) 13:30～ 14:30	自分の体を知ろう！秋の転倒・予防教室	倉敷記念病院 リハビリテ ーション科 理学療法士	44
12 月	12/19(木) 13:30～ 14:30	睡眠について	倉敷記念病院 薬剤科 薬剤師	41
1 月	1/23(木) 13:30～ 14:30	これからの季節に気を付ける心疾患	第一三共株式会社	41
2 月	2/27(木) 13:30～ 14:30	コレステロールってなに？	倉敷記念病院 健診部 保健師	53
3 月	3/27(木) 13:30～ 14:30	ふだんの“姿勢”活(しせいかつ)を見直そう ～肩痛・腰痛・ぽっこりおなか改善 エクササイズ～	倉敷記念病院 リハビリテ ーション科 理学療法士	53

糖尿病教室

1. 糖尿病教室について

月に一回、糖尿病に関する正しい知識、予防や治療についての必要な情報をわかりやすく提供しています。

日頃の診療や相談において十分に解決されていない疑問点についてもお答えできる良い機会と考えています。

糖尿病に関係したお話を、記念病院の医師をはじめとする専門スタッフが中心となり一緒に学習して、正しい自己管理を身に付けていきます。

また、年に数回は楽しいお食事会（バイキングなど）で、カロリーの勉強を行います。

開催日：毎月第3水曜日 13：30～（食事会の日は12：00～）

対象者：一般の方、ご家族の方、興味のある方ならどなたでも参加できます。

参加費：食事会のみ 500 円

場所：誠和会在宅センター

会員数：77 名（平成 26 年 6 月 1 日現在）



2. 糖尿病教室 実績

開催日時		テーマ	講師	参加者数 (人)
4月	4/17(水) 13:30～	かんたん体操 Part 1 血糖値が上がるしくみ 	医師 林 里美 理学療法士 横田暁雄 検査技師	21
5月	5/15(水) 13:30～	かんたん体操 Part 2 血糖値を下げるしくみ 	医師 林 里美 理学療法士 横田暁雄 薬剤師	24
6月	6/19(水) 12:00～	糖尿病の食事療法とは 	医師 林 里美 管理栄養士	20
7月	7/17(水) 13:30～	ふだん気をつけること ～ 予防の点から ～	医師 金田 伊史 保健師	23
8月	8/21(水) 12:00～	食事のコツ 	管理栄養士 看護師	20
9月	9/18(水) 13:30～	糖尿病の合併症(細小血管障害)の 検査・治療について	医師 林 里美 検査技師	23
10月	10/16(水) 13:30～	かんたん運動療法 	理学療法士 横田暁雄	18
11月	11/20(水) 12:00～	糖尿病網膜症について 食行動について 	医師 深水 真 医師 林 里美	20
12月	12/18(水) 13:30～	シックデイの過ごし方とお薬について	医師 林 里美 看護師 栄養士	10
1月	1/15(水) 13:30～	正月太り解消体操 歯周病と糖尿病の不思議な関係 	理学療法士 横田暁雄 歯科衛生士	22
2月	2/19(水) 13:30～	糖尿病の合併症(大血管障害)の 検査・治療・薬について	医師 林 里美 検査技師 薬剤師	18
3月	3/19(水) 12:00～	動脈硬化の予防 	医師 林 里美 管理栄養士	19

総務部長 河田 真治

総務部は主に法人全体を対象とした業務で、経理課、人事課、庶務課、企画課、医療秘書課の 5 つの課に分かれています。

その中で特に重点を置いているテーマが「職員満足向上」です。私たちは裏方ですが職員にとって少しでも良い環境になるよう日々努力しています。

これからも職員満足向上に力を注ぎ、より良い人材の確保に努め患者満足向上の実現を目指します。

子育て支援【仕事と育児の両立】

1.平成 25 年度産休育休取得実績

部署	出産者	取得人数
倉敷記念病院 看護部	20	19
倉敷記念病院 薬剤科	1	1
倉敷記念病院 放射線科	1	1
倉敷記念病院 リハビリテーション科	4	4
倉敷記念病院 医療事務部	4	4
倉敷記念病院 地域医療連携室	1	1
倉敷記念病院 健診部	1	1
福寿荘 看護・介護部	5	5
福寿荘 リハビリテーション科	1	1
有料老人ホームせいわ	1	1
グループホームコージー	2	2
小規模多機能	1	1
倉敷記念病院 通所リハビリテーション	4	4
計	46	45
取得率		97.8%

2.平成 25 年度育児短時間勤務取得実績

部署	希望者	取得人数
倉敷記念病院 看護部	4	4
倉敷記念病院 リハビリテーション科	1	1
福寿荘 看護・介護部	1	1
計	6	6
取得率		100%

子育て支援【地域支援】

受入日	学校名	人数	内容	場所
H25.4.26	倉敷市立中島小学校	160 名	屋上から学区の様子をみてみよう (屋上見学)	倉敷記念病院 屋上
H25.5.18	倉敷市内の中高生	32 名	ふれあい看護体験(看護部主催)	誠和会在宅センター 倉敷記念病院 病棟
H25.6.12	倉敷市立中島小学校	24 名	学区たんけん	誠和会在宅センター
H25.9.18	倉敷市立西中学校	5 名	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院 福寿荘
H25.10.29	倉敷市立連島中学校	3 名	チャレンジワーク(3 日間)	有料老人ホームせいわ
H25.11.12	岡山県立倉敷古城池高等学校	21 名	職場体験	倉敷記念病院(看護部、薬剤科、 検査科、放射線科、リハビリテーシ ョン科)、福寿荘、和
H25.11.18	倉敷市立第一中学校	7 名	チャレンジワーク(3 日間)	通所リハビリせいわ 有料老人ホームせいわ 和
H25.11.19	倉敷市立東陽中学校	4 名	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院 ユージー
H25.11.20	倉敷市立南中学校	5 名	チャレンジワーク(3 日間)	デイサービスせいわ



中島小学校 学区たんけん



ふれあい看護体験(看護部主催)



チャレンジワーク

見学の受け入れ

受入日	受入部署		見学依頼元機関名	人数
H25.6.5	誠和会在宅センター	通所リハビリせいわ・デイサービスせいわ	中島小学校 3 年生	33 名
H25.6.25	総務部	人事課	倉敷中央高等学校専攻科 2 年	6 名
H25.8.7	倉敷記念病院	検査科	岡山理科大学理学部臨床生命科	2 名
H25.8.9	倉敷記念病院	検査科	岡山理科大学理学部臨床生命科	2 名
H26.1.16	倉敷記念病院	リハビリテーション科	本山学園 岡山医療技術専門学校	3 名
H26.1.17 H26.1.24	倉敷記念病院	地域医療連携室	倉敷中央病院 地域医療連携室	各 3 名
H26.1.24	誠和会在宅センター	通所リハビリせいわ	岡山リハビリテーション病院 通所リハビリ	3 名
H26.2.28	倉敷記念病院	健診部	大分三愛メディカルセンター	1 名
H26.3.13	倉敷記念病院	地域医療連携室	水島第一病院	2 名

職員表彰歴

日付	職種		氏名	表彰名称	主催
平成 25 年 10 月 31 日	医師		小出 尚志	地域医療事業功労	岡山県
平成 25 年 10 月 18 日	MSW		吉川 大悟	優良職員表彰	岡山県病院協会
平成 25 年 10 月 18 日	介護員		上坂 礼子	優良職員表彰	岡山県病院協会
平成 25 年 10 月 18 日	クラーク		柏崎 美紀	優良職員表彰	岡山県病院協会
平成 25 年 11 月 7 日	薬剤師		爲末 恭子	薬事功労	倉敷市
平成 25 年 11 月 27 日	事務員		児島 順子	優良商工従業員表彰 30 年以上表彰	倉敷商工会議所
平成 25 年 11 月 27 日	准看護師		大谷 榮子	優良商工従業員表彰 30 年以上表彰	倉敷商工会議所
平成 25 年 11 月 27 日	介護福祉士		古矢 桃代	優良商工従業員表彰 10 年以上表彰	倉敷商工会議所

庶務課活動内容

月日	内容
4/11～12	春の交通安全声かけ運動
4/22	福寿荘 倉敷消防署による消防査察
4/25	ゴーヤ他、グリーンカーテンの設置(～10/1)
5/15	有料老人ホームせいわ ベランダ遮光シート取付(～9/27)
5/22	福寿荘 屋上遮光シート取付(～9/18)
5/29	便座の節電対策(温水・暖房)(～10/17)
6/4	倉敷市消防協会防災講習会参加
6/5	倉敷記念病院 遮光シート取付(～10/3)
6/25	和 消防訓練
6/26	コーギー・和 中国電力ボランティアグループの受入
6/28	「くらしき省エネセミナー」参加
7/25	PC の印刷設定を白黒・モニターのスリープ及び照度変更の設定 印刷ミスコピー用紙再利用開始
7/30	有料老人ホームせいわ 消防訓練
9/13	停電時マニュアル見直し作成
10/4	倉敷市危機管理室より緊急告知ラジオ交付(3 台)
10/7	誠和会在宅センター 倉敷消防署による消防査察
10/15	外来待合天井灯の点灯時間の見直し
10/30	倉敷記念病院 消防訓練
11/15	「火災発生時の基本的な行動」マニュアル作成、各部署配布
11/19	オペ室作業環境測定
11/22	病院前楠剪定
11/26	クリスマスイルミネーション取付(～12/27)
11/26	コーギー 消防訓練
11/27	倉敷記念病院 消防署による特例認定査察
12/17	外来待合水槽に亀裂発生(1/25 撤去作業)
1/24	便座クリーナー交換(コスト削減のためジェルタイプより液体へ変更)
2/8	大雪
2/25	有料老人ホームせいわ 消防訓練

誠和会は、「チャレンジ 25 キャンペーン」に参加しています

1. エコキャップ回収 リサイクル活動

医療法人誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、リサイクル活動を行っています。

職員の声から始まったリサイクル活動には、地域住民の皆様をはじめ、地域の小学校からのご協力をいただいています。

エコキャップで得た資金は、

- ・JCV（NPO 法人成果の子どもにワクチンを 日本委員会）へ寄付しました。

ワクチン（ポリオワクチンなど）を購入し、世界の子供たちの命を救うために活用しています。

- ・NPO 法人（内閣府認証）エコキャップ推進協会を通して、宮城県、岩手県、福島県、茨城県へ各 1,000 万円を義援金として寄付しました。

<2013 年度 エコキャップリサイクル実績>

	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	合 計
個 数(約)	37,940	128,068	103,120	80,320	166,116	206,800	722,364
総重量(Kg)	94.9	319.9	257.8	200.8	472.7	481.0	1,827.1
ワクチン換算(人)	47	160	129	100	208	240	885



倉敷市立児島小学校 「倉敷記念病院にペットボトルを渡す会」
(倉敷市立児島小学校 体育館)



倉敷市立西小学校 「倉敷記念病院にペットボトルを渡す会」
(医療法人誠和会 介護老人保健施設 福寿荘)



2. 緑化活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、緑化運動を行っています。

また、倉敷市「グリーンメイト」(2010 年 9 月登録)として緑のカーテン設置を推進しています。



緑のカーテンプロジェクト

3. クールビズ&ウォームビズ

クールビズ

・クールビズ(期間:5/1～10/31)・・・冷房設定室温を 26℃に

・ウォームビズ(期間:11/1～3/31)・・・暖房設定室温を 20℃に

患者様の負担にならないように気をつけて実施しています。

4. 電気自動車アイミーヴでお伺いします

電気自動車

誠和会では、電気自動車アイミーヴを公用車として導入しています。

主に訪問看護ステーションや訪問診察など、在宅医療の場で活用中です。

環境にやさしくエコロジーな電気自動車で、医師や看護師が患者様のお宅までお伺いいたします。



5. スマート通勤

誠和会は、環境および道路交通渋滞問題の改善と、環境にやさしい公共交通機関の利用促進を目的とした「スマート通勤おかやま」に、2007 年度より参加しています。



平成 25 年度は、特に貢献した事業所として国土交通省・岡山国道事務所計画課より

「スマート通勤おかやま 2013 アワード」の<スマートチーム賞>と<スマート貢献賞>を受賞しました。

6. エコドライブ宣言

誠和会は、地球温暖化対策の一つとして、岡山県が推進する「エコドライブ」宣言を行いました。

エコドライブ宣言

【エコドライブ 10 のすすめ】

- ・ふんわりアクセル「e スタート」
- ・加減速の少ない運転
- ・早めのアクセルオフ
- ・エアコンの使用を適切に
- ・アイドリングストップ
- ・暖機運転は適切に
- ・道路交通情報の活用
- ・タイヤの空気圧をこまめにチェック
- ・不要な荷物は積まずに走行
- ・駐車場所に注意



エコドライブステッカー

7. キャンドル作りとキャンドルナイト

キャンドル作り

誠和会は、「CO2 削減／ライトダウンキャンペーン」と、「100 万人のキャンドルナイト」に賛同し、「七夕キャンドルナイト」を行っています。

キャンドルも、廃油から手作りしています。



職員が持ち寄った空き瓶をリサイクルしています



廃油を利用した手作りキャンドル

8. その他の省エネ活動への取り組み

誠和会は、地球温暖化防止にもつながる省エネ活動に積極的に取り組んでいます。

- ・病室のベランダに遮光シートを設置(遮光での夏季空調負荷の低減)
- ・デマンドコントローラーの設置(エアコンの平均使用電力の上限値の低減)
- ・エアコンの吹出し口に、ハイブリッドファンを取付(空気の攪拌による温度差の緩和)
- ・クールビズ期間中、便座の暖房・温水機能を OFF、自動販売機の照明 OFF
(待機電力の節電)
- ・エアコン使用中、エアコンフィルタを毎月清掃(冷暖房の効率アップによる節電)



受賞歴

平成 25 年 10 月 31 日

平成 25 年度岡山県保健衛生功労者表彰(小出尚志理事長)

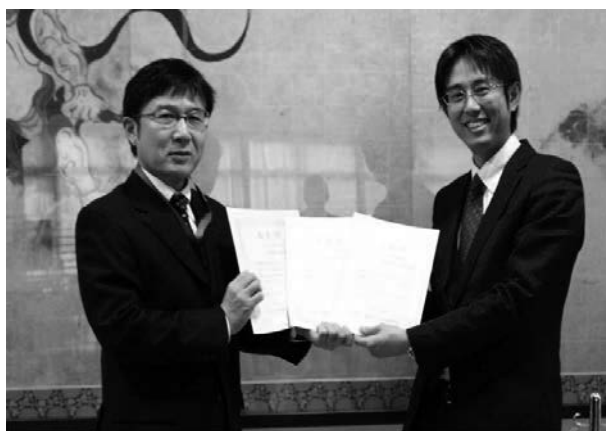
岡山県知事より



平成 26 年 1 月 31 日

スマート通勤おかやま 2013 アワード

スマート通勤おかやま事務局(岡山市、岡山県、倉敷市、国土交通省岡山国道事務所)より



地域活動(共催)

岡山県南西部医療安全を考える会

開催日	回数	テーマ	発表病院	コメンテーター病院	会場	参加人数
5月29日	第10回	転倒・転落	松田病院 水島第一病院 渡辺胃腸科外科病院	倉敷第一病院 玉島中央病院 倉敷スイートホスピタル	倉敷記念病院 スターダストホール	251
9月19日	第11回	誤薬	倉敷記念病院 玉島病院 金光病院	しげい病院 柴田病院 国定病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	200
1月30日	第12回	クレーム対応	倉敷第一病院 玉島第一病院 国定病院	松田病院 玉島病院 矢掛病院	倉敷記念病院 スターダストホール	205

運営委員 (倉敷)武田病院 (玉島)玉島中央病院 (井笠) 金光病院 (相談役) 森脇法律事務所
事務局 倉敷記念病院

わが街健康プロジェクト。 ～心かよう地域医療～love our community～

開催日	回数	講演	会場	参加人数
11月7日	第1回	【講演1】 「健康寿命を維持するために」 倉敷中央病院 副院長 兼 脳神経外科・脳卒中科 主任部長 山形 専 先生 【講演2】 「ともに守ろう地域の医療」 倉敷記念病院 理事長・院長 小出 尚志 先生	倉敷中央病院 大原記念ホール	151
2月6日	第2回	【講演1】 「骨粗鬆症 転倒と骨折予防」 倉敷中央病院 副院長 兼 整形外科 主任部長 松下 睦 先生 【講演2】 「コツコツ『貯筋』で転倒ゼロ」 倉敷リハビリテーション病院 理学療法士 岡本 貴幸 先生	倉敷中央病院 大原記念ホール	224

主催 わが街健康プロジェクト。事務局

共催病院 あずま倉敷病院 倉敷記念病院 倉敷市立児島市民病院 倉敷スイートホスピタル 倉敷成人病センター
倉敷第一病院 倉敷中央病院 倉敷平成病院 倉敷リハビリテーション病院 倉敷リバーサイド病院
児島中央病院 重井医学研究所附属病院 しげい病院 松田病院 水島中央病院

後援 倉敷市 倉敷商工会議所 倉敷市保健所

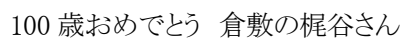


岡山県南西部医療安全を考える会



わが街健康プロジェクト

座談会 岡山大学病院総合診療棟の完成



5月20日(月)

おかやま財界／第42巻10号 通算907号／5ページ

特集 TPP 交渉参加で岡山経済界に期待と不安

病院協会 公的医療保険制度は守るべき



TPPで大きな焦点になっているのが公的医療保険制度（国民皆保険）の行方。岡山県病院協会の小出尚志会長＝写真＝は「協会としてはまだ意見集約に至っていない

が、公的医療保険制度は守るべきというのが大前提であり、知的財産分野における薬価や医療技術等、金融サービスにおける私的医療保険の拡大、投資分野における株式会社の参入の3点は交渉の対象とするべきではないという医師会の主張には原則賛成」とスタンスを説明する。

ただ、TPPとは別に昨年の自公民の3党合意に基づく社会保障制度改革国民会議においても、公的医療保険制度の給付範囲の見直しも検討されており、「技術の進歩や超高齢社会の到来によって医療費は増え続けることを考慮すれば、給付範囲の見直しや自己負担の増加など、公的医療保険制度も従来のままで継続することは困難になっており、国民的な議論を高め、真に国民のためになる持続可能で公平・公正にも配慮した新しい公的医療保険制度をつくりあげてもらいたい」とする。

5月21日(火)

山陽新聞／26面／倉敷・総社圏版

職場体験「記者」になったよ

職場体験「記者」になったよ！

倉敷・新田中2年生
(15、16日)

倉敷市新田、市立新田中学校の2年生佐々木太郎君が15、16の両日、山陽新聞社倉敷本社（同市白楽町）で職場体験学習に取り組んだ。老人ホームに行き、100歳の高齢者への市、県のお祝い行事を同社記者とともに取材。山陽新聞印刷センター（同市片島町）を見学した。



近藤さんに長生きの秘訣（ひけつ）などを聞く佐々木君

僕はこの2日間の職場体験を通して、新聞が作られるまでにはいろいろな人が関わっていることが分りました。

まず、最初に体験した記者としての仕事は、100歳になられた近藤文子さんに取材をしました。メモを取ったり、写真撮ったりすることも大変なことだことが分かりました。スムーズに質問することがあまりできませんでした。

その後体験したのは記事執筆（練習）でした。誤字脱字などがあつたりしました。記事を作るのも大変だと思いました。

2日目に体験したデスクの仕事は、間違いないように、読者が読みやすいように、パソコンを使って文章を直したりしなければならぬので大変難しかったです。この2日は難しかったです。（佐々木太郎）

難しかったけど楽しかった

9月27日(金)

山陽新聞／28面／倉敷・総社圏版

トピックス ペットボトルキャップ寄贈

トピックス

◆ペットボトルキャップ寄贈 児島小学校（倉敷市児島柳田町）の4年生130人は、

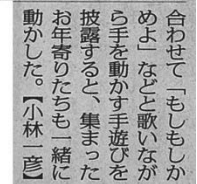
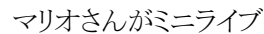


環境学習の一環で集めたペットボトルのキャップを医療法人誠和会（同市中島）に寄贈した。同会を通じてリサイクル収益を発展途上国へ送り、ワクチンや車いすの購入に充ててもらう。

夏休み前から全校児童に協力を呼び掛け、70%のポリ袋9袋分を収集。同小であった贈呈式で、代表児童9人が同会の水舟渉主任に手渡した＝

写真。4年石井菜々美さん（10）は「一人でも多くの人の命が救えたらうれしい」と話していた。

「情熱と一くツインシティー～岡山&倉敷」



途上国へワクチン

倉敷記念病院トレーニングマシン無料体験 高齢者に人気



編集後記

医療法人誠和会の第1巻となる「平成25年度年報」をお届けします。当法人では初めての取り組みであり、手探りで試行錯誤を繰り返しながら無事発行の運びとなりました。

作成するにあたり、改めて各部署の活動・成果・目標をより深く知る事ができました。みなさまにも、当法人の1年間の活動・実績を知り、ご理解いただけたら幸いです。

今後も充実した報告ができるよう、職員一同より一層業務に邁進していきたいと思いをします。

最後に各部署日常業務で多忙のなか資料作成にご協力いただきました職員のみなさまに心よりお礼を申し上げます。

誠和会年報編集委員会 副委員長(広報委員会 委員長) 藤井 朱美

【平成25年度 誠和会年報編集委員会】

＜広報委員会（平成25・26年度）＞藤井朱美（せいわ介護サービスセンター・倉敷市倉敷西高齢者支援センター）、中村里佳（医療秘書課）、川端祐（放射線科）、光本恵（福寿荘）、常松由加利（せいわ介護サービスセンター）、増田陽（健診部）、中山和美・谷合せい子（外来）、佐藤一恵（2病棟）、中倉留梨・土肥美津子（3病棟）、山崎美保・亀岡愛美（4病棟）、佐藤直美（5病棟）、石田真也（リハビリテーション科）、日下朋美（検査科）、高林真知子（栄養科）、宮崎裕美（総務部）、大崎梨恵（医事課）、正舂早織（地域医療連携室）、今村ゆかり・森本沙織・松浦準二・渋谷舞・文谷奈津美（福寿荘）、小村祐一（有料老人ホームせいわ）、櫻井久美（通所リハビリせいわ）中原淳・尾崎雅子（和）

＜総務部＞河田真治、難波光生、白神慎太郎（人事課）、掛渚義弘（庶務課）、中野春美（企画課）



医療法人誠和会年報

平成25年度

平成26年7月31日発行

発行人 医療法人誠和会 理事長 小出尚志

(編集) 誠和会年報編集委員会 委員長 河田真治

〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831

電話 086-465-0011 Fax 086-465-9199

医療法人 誠和会
Heartful Care Seiwa

倉敷記念病院
介護老人保健施設 福寿荘
誠和会在宅センター
グループホーム コージー
小規模多機能 和